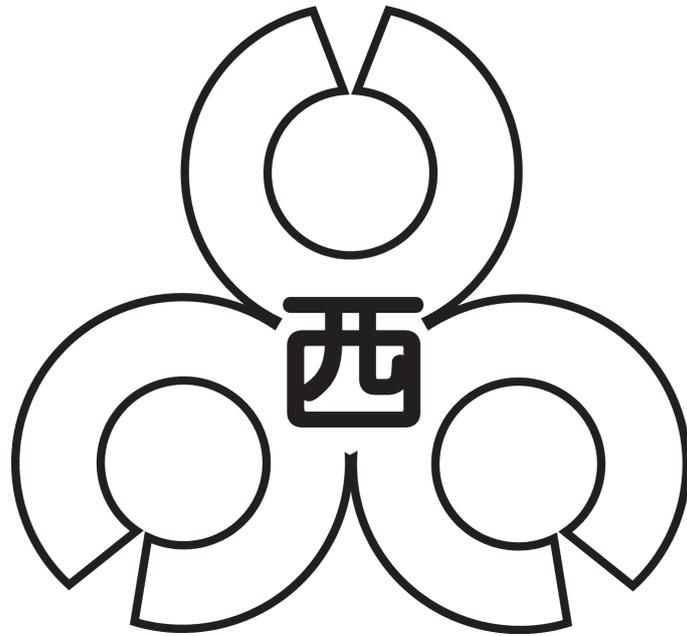


令和6年度
年間指導計画

中学部



沖縄県立 西崎特別支援学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目1番2号
電話 (098) 994-6855
FAX (098) 994-6856

令和6年度 年間指導計画目次

教科	項
国語	1~7
社会	8~19
数学	20~25
理科	26~32
音楽	33~38
美術	39~44
体育	45~52
職業・家庭（職業分野）	53~58
職業・家庭（家庭分野）	59~64
外国語	65~75
道徳	76~81
総合的な学習の時間	82~84
特別活動	85~90

R6(2024) 時間割
1年 A類型

	月	火	水	木	金
1	自活	国語	自活	職・家	社会
2	数学	数学	特活	職・家	体育
3	体育	職・家	道德	美術	音楽
4	英語	職・家	総合	美術	理科
5	国語	社会	特活	理科	国語
6	音楽	英語		体育	数学

R6(2024) 時間割
1年 B類型

	月	火	水	木	金
1	自活	職・家	自活	自活	自活
2	国語	職・家	特活	体育	社会
3	美術	音楽	道德	職・家	数学
4	美術	理科	総合	職・家	英語
5	体育	数学	特活	数学	音楽
6	体育	国語		国語	自活

R6(2024) 時間割
2年 A類型

	月	火	水	木	金
1	自活	美術	自活	職・家	数学
2	音楽	美術	特活	職・家	体育
3	体育	職・家	道德	英語	国語
4	理科	職・家	総合	国語	社会
5	国語	理科	特活	社会	英語
6	数学	数学		体育	音楽

R6(2024) 時間割
2年 B類型

	月	火	水	木	金
1	職・家	自活	自活	自活	自活
2	職・家	英語	特活	体育	国語
3	社会	美術	道德	音楽	職・家
4	数学	美術	総合	理科	職・家
5	体育	国語	特活	国語	数学
6	体育	音楽		数学	自活

R6(2024) 時間割
3年 A類型

	月	火	水	木	金
1	自活	音楽	自活	英語	職・家
2	体育	社会	特活	理科	職・家
3	職・家	数学	道德	国語	美術
4	職・家	体育	総合	数学	美術
5	数学	英語	特活	体育	社会
6	国語	理科		音楽	国語

R6(2024) 時間割
3年 B類型

	月	火	水	木	金
1	自活	職・家	自活	自活	自活
2	国語	職・家	特活	体育	社会
3	美術	音楽	道德	職・家	数学
4	美術	理科	総合	職・家	英語
5	体育	数学	特活	数学	音楽
6	体育	国語		国語	自活

単位数 / 配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
3/105	1学年8名		星本☆☆☆☆、副教材(学研初級編等)、ドリル

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(中1段階) (思判表力)順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝える力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(中1段階) (学・人)言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	5	(知及技)読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ることができる。【中1段階ウ(工)】 (思判表力)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階C(ア)】	(知・技)読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。	・詩「春の歌」	・詩を音読し、言葉の響きを楽しむ。 ・詩の中から、好きな言葉を見つける。 ・文の中の言葉から、情景を想像する。
	5	(知及技)長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ることができる。【中1段階ア(ウ)】 (思判表力)自分が書いたものを読み返し、間違いを正すことができる。【中1段階B(工)】	(知・技)長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ろうとしている。 (思・判・表)自分が書いたものを読み返し、間違いを正そうとしている。	・言葉のページ「書いてみよう①」	・教科書16~17ページに書き込みをし、拗音や促音等が正しく書けているか確認する。 ・自分が書いたものを一音一音読み返し、誤字をなおす。
	6	(知及技)言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くことができる。【中1段階ア(工)】 (思判表力)身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えることができる。【中1段階A(ア)】	(知・技)言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くことができる。 (思・判・表)身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えようとしている。	・言葉のページ「声を出して読んでもみよう」	・動画で正しい音声を実際に聞き、模倣する。
	7	(知及技)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。【中1段階ア(ア)】 (思判表力)身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えることができる。【中1段階A(ア)】 (学・人)相手の話を主体的に聞き取ろうとする意欲をもつことができる。【中1段階】	(知・技)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。 (思・判・表)身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えようとしている。 (主学)相手の話を主体的に聞き取ろうとする意欲をもとうとしている。	・「ペンギンショーを見に行こう」	・8ページ~9ページを読み、話の内容の大体をワークシートで確認する。 ・10ページの本文の放送内容を聞き、メモをとる。 ・身近な放送を聞き、聞き取れたことをメモする。
	6	(知及技)読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ることができる。【中1段階ウ(工)】 (思判表力)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階C(ア)】 (学・人)図書に親しみ、言葉で考えたり、伝え合ったりすることができる。【中1段階】	(知・技)読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。 (主学)図書に親しみ、言葉で考えたり、伝え合ったりしようとしている。	・「本に親しもう」	・図書室に行き、平和や戦争に関する本を選び、読む。 ・本を読み、平和や戦争について考える。 ・感想を伝え合う。
	6	(知及技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ることができる。【中1段階ウ(イ)】 (思判表力)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中1段階B(ア)】 (学・人)はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させることができる。【中1段階】	(知・技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ろうとしている。 (思・判・表)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめようとしている。 (主学)はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させようとしている。	・「手紙を書こう」	・手紙の基本的な書き方について知る。 ・丁寧な言葉遣いを確認する。 ・「暑中見舞い申し上げます」を取り入れたり、丁寧な言葉を使って暑中見舞いハガキを書く。

2 学 期	5	(知及技) 主語と述語の関係や接続する語句の役割を理解することができる。【中1段階A(オ)】 (思判表力) 文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。【中1段階B(ウ)】 (学・人) 様々な場面で主語と述語を意識し、考えたり、伝え合ったりすることができる。【中学部1段階】	(知・技) 主語と述語の関係や接続する語句の役割を理解しようとしている。	・言葉のページ「主語と述語」	・主語と述語の使い方を知り、問題を解く。
	8	(思判表力) 文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。【中1段階B(ウ)】 (思判表力) 自分が書いたものを読み返し、間違いを正すことができる。【中1段階B(エ)】 (学・人) 間違いに気付いて文章を正しく直そうとしたり、作文をよりよくしていこうとしたりする意欲をもつことができる。【中1段階】	(思・判・表) 文の構成、語句の使い方に気を付けて書こうとしている。 (思・判・表) 自分が書いたものを読み返し、間違いを正そうとしている。 (主学) 間違いに気付いて文章を正しく直そうとしたり、作文をよりよくしていこうとしたりする意欲をもとうとしている。	・「伝わりやすくなるように書こう」 (思・判・表) 自分が書いたものを読み返し、間違いを正そうとしている。	・原稿用紙の使い方を知る。 ・夏休みの思い出の作文を書く。 ・自分の書いたものを読み返して、間違いを正す。 ・作文を発表する。
	8	(知及技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ることができる。【中1段階ウ(エ)】 (思判表力) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 図書に親しみ、言葉で考えたり、伝え合ったりすることができる。【中1段階】	(知・技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。 (主学) 図書に親しみ、言葉で考えたり、伝え合おうとしている。	・「本に親しもう」	・図書室に行き、好きな本を選ぶ。 ・様々なジャンルの本に挑戦する。 ・読書郵便を作成し、おすすめの本を紹介する。
	6	(知及技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ることができる。【中1段階ウ(エ)】 (思判表力) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 未知の場所や事物についての情報を得て、関心を一層高め、自然や季節などの美しさを読み取ることができる。【中1段階】	(知・技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。 (主学) 未知の場所や事物についての情報を得て、関心を一層高め、自然や季節などの美しさを読み取ろうとしている。	・「日本を旅して」	・簡単な文章を読み、自然や季節などの美しさを表した紀行文があることを知る。 ・文章を読み、いくつかの写真の中から、文章に合った写真を選ぶ。 ・文章に書かれている内容を読み取る。 ・文章を読み、その場所に行きたいか、確かめる。
	6	(知及技) 自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。【中1段階ウ(ア)】 (学・人) 音読などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝え合うことができる。【中1段階】	(知・技) 自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (主学) 音読などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝え合おうとしている。	・「俳句」	・俳句の基本的知識を学ぶ。 ・俳句を作る。
3 学 期	7	(知及技) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ることができる。【中1段階ウ(イ)】 (思判表力) 見聞きたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中1段階B(ア)】 (学・人) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実しようとし、お礼の気持ちを伝え人間関係の形成を図ることができる。【中1段階】	(知・技) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ろうとしている。 (思・判・表) 見聞きたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめようとしている。 (主学) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実しようとし、お礼の気持ちを伝え人間関係の形成を図ろうとしている。	・「手紙を書こう」	・年賀状の定型文とハガキの書き方を『手紙の書き方』の資料を使って学ぶ。 ・「明けましておめでとうございませう」を取り入れて年賀状を書く。
	8	(知及技) 普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うことができる。【中学1段階A(カ)】 (思判表力) 自己紹介や電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話することができる。【中1段階A(エ)】	(知・技) 普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使おうとしている。 (思・判・表) 自己紹介や電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話そうとしている。	・「電話を使って伝えよう」	・電話のマナーについて知る。 ・相手に応じた話し方の確認をする。 ・丁寧な言葉を使って、電話の受け答えのロールプレイングをする。
	8	(知及技) 事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。【中1段階イ(ア)】 (知及技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ることができる。【中1段階ウ(エ)】 (思判表力) 文章を読んで分かったことを伝えたり、感想をもつたりすることができる。【中1段階C(エ)】 (学・人) 場面の情景や事柄の流れ、登場人物の心情などを読み取ることで情操を深めていこうと意識を持つことができる。【中1段階】	(知・技) 事柄の順序など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (知・技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表) 文章を読んで分かったことを伝えたり、感想をもとうとしている。 (主学) 場面の情景や事柄の流れ、登場人物の心情などを読み取ることで情操を深めていこうと意識を持つとうとしている。	・「オオカミと羊飼」	・音読する。 ・物語の大まかな内容を確認する。 ・内容に関する問題を解く。 ・文章を読んだ感想を書く。 ・感想を発表し合う。
	7	(知及技) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ることができる。【中1段階ウ(イ)】 (思判表力) 見聞きたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中1段階B(ア)】 (学・人) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実しようとし、お礼の気持ちを伝え人間関係の形成を図ることができる。【中1段階】	(知・技) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ろうとしている。 (思・判・表) 見聞きたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめようとしている。 (主学) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実しようとし、お礼の気持ちを伝え人間関係の形成を図ろうとしている。	・「手紙を書こう」	・時候のあいさつを学ぶ。 ・いくつかある時候のあいさつの中から、手紙の内容に取り入れたい時候のあいさつを選ぶ。 ・時候のあいさつや感謝の気持ちをとり入れて、お礼の手紙を書く。
	留意点 引継ぎ等	・音読や未習得文字の指導、漢字検定問題の練習、読み聞かせを通年で行う。 ※生徒の実態に応じ、下部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。			

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	2学年18名		星本☆☆☆☆、副教材 (学研初級・中級等) ドリル

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(中学部1段階)</p> <p>(思判表力) 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝える力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(中学部1段階)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(中学部1段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	7	(知及技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知るができる。【中学部1段階ウ(工)】 (思判表力) 簡単な文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中学部1段階Cア】	(知・技) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ろうとしている。 (思・判・表) 簡単な文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。	・詩「ただいるだけ」	・詩に触れる。図書室に行き、自分の好きな詩を探す。 ・好きな詩を選んだ理由や、理由を述べて発表する。
	7	(知及技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くことができる。【中学部1段階ア(工)】 (学・人) 様々な語句の分類を理解し、日々の生活をより豊かなものにしていこうと考えることができる。【中学部1段階】	(知・技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解しようとするとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付こうとしている。 (主学) 日々の生活をより豊かなものにしていこうとして、対義語、同義語、同音異義語の練習に取り組んでいる。	・言葉のページ「言葉の意味」	・同音異義語、対義語、同義語を音読する。ワークシートで確認する。
	7	(知及技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くことができる。【中学部1段階ア(工)】 (思判表力) 日常生活に必要な語句や文章などを読み、行動することができる。【中学部1段階C(ウ)】 (学・人) 日常生活において、言葉の意味を考えながら、読んだり、書いたりしようとする意欲を高めようとしている。	(知・技) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとともに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付こうとしている。 (思・判・表) 日常生活で必要な語句や文章などを読み、行動しようとしている。 (学・人) 日常生活において、言葉の意味を考えながら、読んだり、書いたりしようとする意欲を高めようとしている。	・言葉のページ「仲間の言葉」	・日常生活の中で使う語句について上位語、下位語を考え、発表する。
	7	(知及技) 長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ることができる。【中学部1段階ア(ウ)】 (思判表力) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。【中学部1段階B(イ)】 (思判表力) 文章に対する感想をもち、伝え合うことができる。【中学部1段階B(オ)】 (学・人) 長音、拗音、促音、撥音の正しい読み書きを身につけることで、日々の生活をより豊かなものにしていこうと考えることができる。【中学部1段階】	(知・技) 長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ろうとしている。 (思・判・表) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えようとしている。 (思・判・表) 文章に対する感想を持ち、伝え合おうとしている。 (主学) 日々の生活をより豊かなものにしていこうとして、長音、拗音、促音、撥音の読み書き練習に取り組んでいる。	・「順序よく書こう」	・「はじめに」「次に」「最後に」から始まる文で、文章を書く。 ・友達の発表を聞き、感想を書いたり、発表する。 ・相手に伝わるように話の構成を考えたり、感想を伝え合ったり、正しい仮名遣いや読み方をしたりする。
	7	(知及技) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知るができる。【中学部1段階ウ(イ)】 (思判表力) 見聞きしたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中学部1段階B(ア)】 (学・人) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させることができる。【中学部1段階】	(知・技) 季節に応じた表現を取り入れて、暑中見舞いハガキを書こうとしている。 (思・判・表) 見聞きしたことや経験したことから、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめるようとしている。 (主学) はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させようとしている。	・「手紙を書こう」	・季節に応じた表現を知る。 ・暑中見舞いハガキを書く。

2 学期	8	(知及技)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。【中学部1段階A(ア)】 (思判表力)見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えることができる。【中学部1段階A(ウ)】 (学・人)言葉を用いてやりとりをしようとする意欲を高めることができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。【中学部1段階A(ア)】 (思・判・表)見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、順序を考えて発表しようとしている。 (主学)言葉を用いてやりとりをしようとする意欲を高めようとしている。	・「作品をしよう かしよう」	・見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、順序を考えて発表する。
	8	(知及技)語のまとまりに気を付けて音読することができる。【中学部1段階A(キ)】 (学・人)主人公の心情を想像しながら音読を楽しむことができる。【中学部1段階】	(知・技)語のまとまりに気を付けて音読しようとしている。 (主学)主人公の心情を想像しながら音読を楽しもうとしている。	・「わらしべ長者」	・「わらしべ長者」を音読する。
	8	(知及技)事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。【中学部1段階イ(ア)】 (思判表力)語や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序など内容の大体を捉えることができる。【中学部1段階C(イ)】 (学・人)文章を読むことで新しい知識が得られることを楽しんだり、別の文章をもっと読んでみようと思える意欲を高めることができる。【中学部1段階】	(知・技)事柄の順序など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思・判・表)語や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序など内容の大体を捉えようとしている。 (主学)文章を読むことで新しい知識が得られることを楽しんだり、別の文章をもっと読んでみようと思える意欲を高めようとしている。	・「水道水ができるまで」	・教科書の本文から、「最初は」「次に」「今度は」などの言葉を見つけ、言葉に印をつける。 ・文章を読み、文章のまとまりが書かれた短冊に合った写真を選ぶ。
	8	(知及技)事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。【中学部1段階イ(ア)】 (思判表力)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中学部1段階C(ア)】 (学・人)事柄の順序を追って理解する楽しさや場面の様子を想像しようとすることができる。【中学部1段階】	(知・技)事柄の順序など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思・判・表)簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。 (主学)事柄の順序を追って理解する楽しさや場面の様子を想像しようとしている。	・「ねぼうしたねこ」	・物語を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを考える。 ・事柄の順序を確認しながら読み進めたり、イラストない場面を想像したりする。
	8	(知及技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ることができる。【中学部1段階ウ(イ)】 (思判表力)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中学部1段階B(ア)】 (学・人)はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させることができる。【中学部1段階】	(知・技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ろうとしている。 (思・判・表)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめようとしている。 (主学)はがきや手紙を受け取ったり、書いたりすることで日常生活を充実させようとしている。	・「手紙を書こう」 ・年賀状 ・干支	・年賀状の定型文とハガキの書き方を『手紙の書き方』の資料を使って学ぶ。
3 学期	10	(知及技)点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書くことができる。【中学部1段階ウ(ウ)イ】 (思判表力)自分が書いたものを読み返し、間違いを正すことができる。【中学部1段階B(エ)】 (学・人)自分で書いた字で伝えたり、考えたりしようという意欲をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書くこととしている。 (思・判・表)自分が書いたものを読み返し、間違いを正そうとしている。 (主学)自分で書いた字で伝えたり、考えたりしようという意欲をもとうとしている。	・言葉のページ「書いてみよう②」 ・書道	・点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書く。 ・書いた文字を選び、道具を使って書く。
	10	(知及技)発声や声の大きさに気を付けて話すことができる。【中学部1段階A(イ)】 (思判表力)話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めることができる。【中学部1段階A(イ)】 (思判表力)相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつことができる。【中学部1段階A(オ)】 (学・人)自分の思いや考えをまとめたり、相手に分かりやすく伝えたりしようすることができる。【中学部1段階】	(知・技)発声や声の大きさに気を付けて話すことができる。 (思・判・表)話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めることができる。 (思・判・表)相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつことができる。 (主学)自分の思いや考えをまとめたり、相手に分かりやすく伝えたりしようとしている。	・「自分の夢を話そう」	・発声や声の大きさに気を付けて発表する。 ・自分の夢について、伝えたいことを決める。 ・相手の話を聞き、感じたことを伝えたり、感想を書く。 ・自分の思いや考えをまとめたり、相手に分かりやすく伝えるための工夫をしたりする。
	10	(知及技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ることができる。【中学部1段階ウ(イ)】 (思判表力)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。【中学部1段階B(ア)】 (学・人)お礼の気持ちを伝え、人間関係の形成を図ろうとする意識を高めることができる。【中学部1段階】	(知・技)挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ろうとしている。 (思・判・表)見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめようとしている。 (主学)お礼の気持ちを伝え、人間関係の形成を図ろうとする意識を高めようとしている。	・「手紙を書こう」 ・手紙の書き方 ・感謝の手紙	・感謝の手紙を書く。
留意点 引継ぎ等	・音読や未習得文字の指導、漢字検定問題の練習、読み聞かせを通年で行う。 ※生徒の実態に応じ、下学部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
3/105	3学年21名		星本☆☆☆☆☆、副教材（学研初級編等）、ドリル

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。(中2段階) (思判表力)筋道立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝える力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。(中2段階) (学・人)言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(中2段階)				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ることができる。【中2段階ウ(エ)】 (思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像することができる。【中2段階C(ア)】 (学・人)読んで感じてことや分かったことを伝え合うことができる。【中2段階】	(知・技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ろうとしている。 (思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像しようとしている。 (主学)読んで感じてことや分かったことを伝え合おうとしている。	・詩「われは草なり」	・詩が七五調であることを意識しながら音読し、言葉の響きを楽しむ。 ・気になった言葉や好きな言葉について、なぜそう感じたかの理由を付け加えて発表する。 ・互いの発表を聞き、多様な感じ方に触れる。
	7	(知及技)必要な語や語句の書き留め方や、比べ方などの情報の整理の仕方を理解し使うことができる。【中2段階イ(イ)】 (思判表力)身近な人の話や放送などを聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉えることができる。【中2段階A(ア)】 (学・人)必要なことを書き留めたり、得た情報を整理して活用することができる。【中2段階】	(知・技)必要な語や語句の書き留め方や、比べ方などの情報の整理の仕方を理解しようとしている。 (思・判・表)身近な人の話や放送などを聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉えようとしている。 (主学)必要なことを書き留めたり、得た情報を整理して活用しようとしている。	・「校外学習に行く前に確認しよう」	・事前学習で説明を聞く前に、「どんなことを聞き取ればよいか」「どんなことをメモすればよいか」を確認する。 ・教師の説明を聞き、大切なことはメモをとったり、わからないことは質問する。 ・自分が聞き取ったことと、友達が聞き取ったことを比べながら情報を整理する。
	9	(知及技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どに違いがあることに気付くことができる。【中2段階ア(オ)】 (知及技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くこと。【中2段階A(カ)】 (思判表力)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語の続き方を確かめたりすることができる。【中2段階B(イ)】 (人・学)言葉の使い方に理解を深めることで、思いや考えを伝え合うことができる。【中2段階】	(知・技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どに違いがあることに気付くことができる。【中2段階】 (知・技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くことができる。【中2段階】 (思・判・表)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語の続き方を確かめようとしている。 (主学)言葉の使い方に理解を深めることで、思いや考えを伝え合おうとしている。	・「言葉のページ」 修飾語 こそあど言葉 敬体と常体 推敲	・パワーポイント等で、修飾語やこそあど言葉、常体と敬体の確認をする。 ・ワークシートで問題を解く。 ・習ったことを活用し、簡単な文を作る。
7	(知及技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どに違いがあることに気付くことができる。【中2段階ア(オ)】 (思判表力)語と語や文と文との関係を基に、出来事の順序や気持ちの変化など内容の大体を捉えることができる。【中2段階C(イ)】 (思判表力)中心となる語句や文を明確にしながらか読むことができる。【中2段階C(エ)】 (学・人)読んで感じたことや分かったことを伝え合うことができる。【中2段階】	(知・技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どに違いがあることに気付くことができる。【中2段階】 (思・判・表)語と語や文と文との関係を基に、出来事の順序や気持ちの変化など内容の大体を捉えようとしている。 (思・判・表)中心となる語句や文を明確にしながらか読むことができる。【中2段階】 (主学)読んで感じたことや分かったことを伝え合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。【中2段階】	・「スーパーマーケット見学」	・学校の近くにあるスーパーマーケットの写真を見て、自分が知っていることを発言する。 ・本文に段落をつけ、出来事の順序や、どんな構成で書かれているかを確認する。 ・ワークシートで、大まかな内容を理解しているか確認する。 ・感じたことや分かったこと感想を伝え合う。	

	<p>(知及技)易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親むことができる。【中2段階ウ(ア)】</p> <p>(思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中2段階C(ア)】</p> <p>(学・人)音読や暗唱などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝えることができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親もうとしている。</p> <p>(思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。</p> <p>(主学)音読や暗唱などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝え合おうとしている。</p>	<p>・「俳句」</p>	<p>・俳句は、5・7・5の17音で作られていることや、季語を使っていることを学ぶ。</p> <p>・5・7・5のリズムを意識しながら音読する。</p> <p>・俳句の大まかな内容を知る。</p> <p>・作者や分からないことを、ICT機器を活用して調べる。</p> <p>・好きな俳句を選び、その理由と感想を伝え合う。(可能であれば暗唱する)</p> <p>・俳句を作る。</p>
	<p>(知及技)日常生活の中での周りの人たちがやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。【中2段階ア(ア)】</p> <p>(思判表力)相手や目的に応じて、自分の伝えたいことを明確にすることができる。【中2段階A(イ)】</p> <p>(思判表力)見聞きしたことや経験したこと、自分の意見やその理由について、内容の大体が伝わるように伝える順序や伝え方を考えることができる。【中2段階A(ウ)】</p> <p>(学・人)どのように伝えるかを他者と考えたり、自分の思いや考えを伝え合うことができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)日常生活の中での周りの人たちがやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとしている。</p> <p>(思判表力)相手や目的に応じて、自分の伝えたいことを明確にしようとしている。</p> <p>(思判表力)見聞きしたことや経験したこと、自分の意見やその理由について、内容の大体が伝わるように伝える順序や伝え方を考えようとしている。</p> <p>(主学)どのように伝えるかを他者と考えたり、自分の思いや考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>・「みんなに伝えよう」</p>	<p>・自分の生活を振り返り、伝えたいことを考える。</p> <p>・伝えたい内容を決める。</p> <p>・「いつ」「どこ」「どのように」「どうする」などの言葉で伝えたい内容を整理する。</p> <p>・伝えたいことをどのような方法で発表するか考える。</p> <p>・発表する。</p>
	<p>(知及技)理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、使える範囲を広げることができる。【中2段階ア(エ)】</p> <p>(知及技)内容の大体を意識しながら音読することができる。【中2段階ア(キ)】</p> <p>(思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中2段階C(ア)】</p> <p>(思判表力)中心となる語句や文を明確にしながらか読むことができる。【中2段階C(エ)】</p> <p>(学・人)分からない語句をICT機器を利用して調べることができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、使える範囲を広げようとしている。</p> <p>(知・技)内容の大体を意識しながら音読しようとしている。</p> <p>(思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。</p> <p>(思・判・表)中心となる語句や文を明確にしながらか読むようとしている。</p> <p>(主学)分からない語句をICT機器を利用して調べようとしている。</p>	<p>・「日本を旅して」</p>	<p>・写真を見て、どこにあるか、見たこと行ったことはあるかなど発言する。</p> <p>・文章を音読し、大まかな内容を知る。</p> <p>・4つの場所の中で、1番行ってみたいと思った場所を選ぶ。</p> <p>・なぜ行ってみたいと思ったのかの理由を、文章中で着目した語句や文を抜き出す。</p> <p>・発表する。</p>
2学期	<p>(知及技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ることができる。【中2段階ウ(エ)】</p> <p>(思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像することができる。【中2段階C(ア)】</p> <p>(学・人)読んで感じてことや分かったことを伝え合うことができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像しようとしている。</p> <p>(主学)読んで感じてことや分かったことを伝え合おうとしている。</p>	<p>・「学校の図書館で本を探そう」</p>	<p>・図書館の利用経験や利用方法について確認する。</p> <p>・図書館では、本が種類や分類ごとに分けて並べられていることを知る。</p> <p>・興味関心のある本を探し、読書郵便や読書新聞を作成する。</p>
	<p>(知及技)生活に身近なことわざを知り、使うことにより様々な表現に親むことができる。【中2段階ウ(イ)】</p> <p>(学・人)生活経験の中でありがちなことをことわざで例えて周囲の友達と共有することができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)生活に身近なことわざを知り、使うことにより様々な表現に親もうとしている。</p> <p>(主学)生活経験の中でありがちなことをことわざで例えて周囲の友達と共有しようとしている。</p>	<p>・「ことわざ、標語」</p>	<p>・ことわざや標語の意味を調べる。</p> <p>・他のことわざや標語を調べ、意味と文例をワークシートにまとめる。</p> <p>・調べてまとめたことを発表する。</p>
	<p>(知及技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ることができる。【中2段階ウ(エ)】</p> <p>(思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中2段階C(ア)】</p> <p>(思判表力)読んで感じたことや分かったことを伝え合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くことができる。【中2段階C(オ)】</p> <p>(学・人)自分が体験した出来事を文章に表すことができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像しようとしている。</p> <p>(思・判・表)読んで感じたことや分かったことを伝え合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付こうとしている。</p> <p>(主学)自分が体験した出来事を文章で表そうとしている。</p>	<p>・「修学旅行の思い出」</p> <p>・「おわら風の盆に行って」</p>	<p>・文章を音読する。</p> <p>・ワークシートで、出来事の順序や筆者の心情など、大まかな内容を確認する。</p> <p>・文章を読んで、感じたことを発表し合う。</p> <p>・2つの題材は、それぞれ敬体と常体で書かれていることを確認する。</p> <p>・修学旅行の思い出作文を書く。</p>
	<p>(知及技)易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親むことができる。【中2段階ウ(ア)】</p> <p>(思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像することができる。【中2段階C(ア)】</p> <p>(学・人)音読や暗唱などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝えることができる。【中2段階】</p>	<p>(知・技)易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親もうとしている。</p> <p>(思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情を想像しようとしている。</p> <p>(主学)音読や暗唱などにより、情景を想像し、感じ取ったことを伝え合おうとしている。</p>	<p>・「短歌」</p>	<p>・短歌は、5・7・5・7・7の31音で作られていることを確認する。</p> <p>・短歌を音読し、内容を大まかに知る。</p> <p>・作者や分からないことを、ICT機器を活用して調べる。</p> <p>・好きな短歌を選び、その理由と感想を伝え合う。(可能であれば暗唱する)</p> <p>・短歌を作る。</p>

3 学 期	7	(知及技)点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。【中2段階ウ(ウ)ア】 (知及技)漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くことができる。【中2段階ウ(ウ)イ】 (思判表力)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりすることができる。【中2段階B(工)】 (学・人)文字を書く意欲を高め、文字を書くことを通して思いや考えを伝えることができる。【中2段階】	(知・技)点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書こうとしている。 (知・技)漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書こうとしている。 (思・判・表)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめようとしている。 (主学)文字を書く意欲を高め、文字を書くことを通して思いや考えを伝えようとしている。	・「言葉のページ」 p104～p105 ・「言葉のページ」 p106～p107	・文字の形や大きさを整えて書くことを確認する。(教科書を音読したり、文字を指でなぞったりする) ・道具の名称等を確認する。 ・文字の形や大きさに気を付けて書く。 ・読みやすい文字にするためには、文字の形や大きさをと整えることが大切であることを知る。
	8	(知及技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どこに違いがあることに気付くことができる。【中2段階ア(オ)】 (知及技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ることができる。【中2段階ウ(工)】 (思判表力)日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文章、表示などの意味を読み取り、行動することができる。【中2段階C(ウ)】 (学・人)読み取った作成手順を互いに伝えたり、うまくいかない時に質問をしたりすることができる。【中2段階】	(知・技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。どこに違いがあることに気付こうとしている。 (知・技)幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ろうとしている。 (思・判・表)日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文章、表示などの意味を読み取り、行動しようとしている。 (主学)読み取った作成手順を互いに伝えたり、うまくいかない時に質問をしようとしている。	・「作ってみよう」	・説明書は、材料の説明、作成の手順とそれを示す補助的な絵や写真でできていることを確認する。 ・語句の意味や前後のつながりについて確認する。 ・材料や道具を準備し、実際に飛び出すカードを作ってみる。 ・作成後に、「手順通りにできたか」「上手くできたところや難しかったところ」などの感想を伝え合う。
	7	(知及技)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話すことができる。【中2段階ア(イ)】 (知及技)内容の大体を意識しながら音読することができる。【中2段階ア(キ)】 (思判表力)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。【中2段階C(ア)】 (学・人)話し方を工夫したいという気持ちを高めることができる。【中2段階】	(知・技)発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話そうとしている。 (知・技)内容の大体を意識しながら音読しようとしている。 (思・判・表)様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像しようとしている。 (主学)話し方を工夫したいという気持ちを高めようとしている。	・「呼びかけ」	・文章全体を読み、内容を理解する。 ・空欄にどんな文章を入れたらよいか考える。 ・相手によりよく伝わるために、どんな話し方(声の大きさ、話す速さ、目線等)をしたらよいか考える。 ・呼びかけの担当箇所を決め、練習をする。
	8	(知及技)長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使うことができる。【中2段階ア(ウ)】 (知及技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くことができる。【中2段階ア(カ)】 (思判表力)相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から書くことを選び、伝えたいことを明確にすることができる。【中2段階B(ア)】 (思判表力)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語の続き方を確かめたりすることができる。【中2段階B(工)】 (学・人)受け取る相手のことを思いやりながら手紙を書くことができる。【中2段階】	(知・技)長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使おうとしている。 (知・技)敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書こうとしている。 (思・判・表)手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から書くことを選び、伝えたいことを明確にしようとしている。 (思・判・表)文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語の続き方を確かめようとしている。 (主学)受け取る相手のことを思いやりながら手紙を書こうとしている。	・「お礼の手紙を書こう」	・文章を音読する。 ・感謝の気持ちを分かりやすく伝えるためにはどんな言葉を使ったらよいか考える。 ・手紙を書く順番について、教科書に書いている6つの項目を確認する。 ・敬体で書くことや、手紙を書いた後は読み返すことを確認する。
留意点 引継ぎ等	・音読や未習得文字の指導、漢字検定問題の練習、読み聞かせを通年で行う。 ※生徒の実態に応じ、下学部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

単位数 /配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年6名		ひとりだちするための社会・学習プリント等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。【中学部1段階】 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域生活と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。【中学部1段階】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	(知及技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中で役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思判表力)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現することができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中で役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思・判・表)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現しようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	社会参加と決まり・オリエンテーション ・学校探検	・一緒に学習する先生や仲間の名前、授業の進め方や約束の確認、係決め。 ・学校内の、施設をめぐり、その役割を知る。
		(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 身近な地域について 沖縄の伝統行事 戦争と平和	・沖縄県の市町村名や特色について知る。 ・「ハーリー」の由来や沖縄の人々の願いを理解する。 ・戦争について新聞記事や絵本、映像等の資料から読み取り、平和について考える。
		(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが理解できる。【中学部1段階ウ㉔】 (思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現することができる。【中学部1段階ウ㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることを理解しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (思・判・表)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	地域の安全 交通安全	・学習動画等で災害時にとるべき動きを理解する。 ・実際の学校の避難経路や避難場所を確認する。
2 学期	30	(知及技)身近な公共施設や公共物の役割が理解できる。【中学部1段階イ(ア)㉔】 (思判表力)公共施設や公共物について調べ、それらの役割を考え、表現することができる。【中学部1段階イ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な公共施設や公共物の役割が理解しようとしている。【中学部1段階イ(ア)㉔】 (思・判・表)公共施設や公共物について調べ、それらの役割を考え、表現しようとしている。【中学部1段階イ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	公共施設と制度 ・郵便局の役割	・郵便局の役割や利用方法を知る。
		(知及技)身近な生活に関する制度が理解することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思判表力)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な生活に関する制度が理解しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思・判・表)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	公共施設と制度 ・公共施設でのマナー	・きまりやルールをわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。

		(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	都道府県	・グーグルマップ等で、日本の中の沖縄県の位置を確認する。 ・日本の国土の大きな形や8つの区分があることを理解する。
3 学期	20	(知及技)㉔生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解できる。【中学部1段階工(ア)㉔】 (思判表力)仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することができる。【中学部1段階工(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)㉔生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解しようとしている。【中学部1段階工(ア)㉔】 (思・判・表)仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現しようとしている。【中学部1段階工(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	産業と生活 ・学習発表会	・生産や販売の仕事を知る
		(知及技)文化や風習の特徴や違いを知ることができる。【中学部1段階カ(ア)㉔】 (思判表力)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現することができる。【中学部1段階カ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)文化や風習の特徴や違いを知ろうとしている。【中学部1段階カ(ア)㉔】 (思・判・表)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階カ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	外国の様子 ・日本の行事 ・外国の文化	・世界各国のお正月の様子をインターネットなどで調べたり、興味のある情報を閲覧したりする。
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※iPadなどの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	1学年2名		みちかなマーク

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。【中学部1段階】 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域生活と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。【中学部1段階】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思判表力)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現することができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (学・人)授業に社会に自ら関わろうとする意欲をもつ事ができる。【中学部1段階】	(知・技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思・判・表)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現しようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもとうとしている。【中学部1段階】	社会参加と決まり ・オリエンテーション ・挨拶カード ・学校探検	・一緒に学習する先生や仲間の名前、授業の進め方や約束の確認、係決め。 ・学校内の、施設をめぐり、その役割を知る。
	4	(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが理解できる。【中学部1段階ウ㉔】 (思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに携わる人々の働きを考え、表現することができる。【中学部1段階ウ㉔】	(知・技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることを理解しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (思・判・表)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに携わる人々の働きを考え、表現しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】	地域の安全 交通安全	・学習動画等で災害時にとるべき動きを理解する。 ・実際の学校の避難経路や避難場所を確認する。
	4	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 ・戦争と平和 ・エイサー	・沖縄県の市町村名や特色について知る。 ・「ハーリー」の由来や沖縄の人々の願いを理解する。 ・戦争について新聞記事や絵本、映像等の資料から読み取り、平和について考える。
2 学期	6	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 ・都道府県	・グーグルマップ等で、日本の中の沖縄県の位置を確認する。 ・日本の国土の大きな形や8つの区分があることを理解する。
	6	(知及技)身近な生活に関する制度が理解することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思判表力)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な生活に関する制度が理解しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思判表力)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	公共施設と制度 ・公共施設でのマナー	・きまりやルールの理由をわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。

3 学 期	5	(知及技) ⑦生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解できる。【中学部1段階工(ア)⑦】 (思判表力) 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することができる。【中学部1段階工(ア)⑦】 (学・人) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) ⑦生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解しようとしている。【中学部1段階工(ア)⑦】 (思・判・表) 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現しようとしている。【中学部1段階工(ア)⑦】 (主学) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	産業と生活 ・学習発表会	・生産や販売の仕事を知る
	6	(知及技) 文化や風習の特徴や違いを知ることができる。【中学部1段階カ(ア)⑥】 (思判表力) そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現することができる。【中学部1段階カ(ア)⑥】 (学・人) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) 文化や風習の特徴や違いを知ろうとしている。【中学部1段階カ(ア)⑥】 (思・判・表) そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階カ(ア)⑥】 (主学) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	外国の様子 ・日本の行事 ・外国の文化	・世界各国のお正月の様子をインターネットなどで調べたり、興味のある情報を閲覧したりする。
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※ i P a dなどの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年8名		ひとりだちするための社会・学習プリント等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。【中学部1段階】 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域生活と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。【中学部1段階】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	(知及技)家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さを理解できる。【中学部1段階ア(イ)㉔】 (思判表力)社会生活ときまりとの関連を考え、表現することができる。【中学部1段階ア(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さを理解しようとしている。【中学部1段階ア(イ)㉔】 (思・判・表)社会生活ときまりとの関連を考え、表現しようとしている【中学部1段階ア(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部1段階】	社会参加と決まり・オリエンテーション	一緒に学習する先生や仲間の名前、授業の進め方や約束の確認、係決め。
		(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが理解できる【中学部1段階ウ㉔】 (思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現することができる。【中学部1段階ウ㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることを理解しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (思・判・表)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部1段階】	地域の安全 警察・消防の仕事	交通安全教室に参加する。 警察や消防の働きと自分たちの生活との関わりについて調べる。
		(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 沖縄県について 市町村について 戦争や平和について	沖縄県本島の市町村名や特色について知る。 昔の人々の衣食住 戦争について新聞記事や絵本、映像等の資料から読み取り、平和について考える。
2 学期	30	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知る事ができる。【中学部1段階オ(イ)㉔】 (思判表力)交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現することができる。【中学部1段階オ(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知ろうとしている。【中学部1段階オ(イ)㉔】 (思・判・表)交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 都道府県について 修学旅行	地図や動画などで、日本の中の沖縄県の位置を確認する。 日本の国土の大きな形や8つの区分があることを理解する。 修学旅行先の九州地方の地理的特徴などを理解する。
		(知及技)身近な生活に関する制度を理解できる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思判表力)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な生活に関する制度を理解しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思・判・表)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部1段階】	公共施設と制度 公共施設の制度と仕組み 公共施設でのマナー	きまりやルールの理由をわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。

		(知及技) 地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが理解できる。【中学部1段階ウ⑦】 (思判表力) 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現することができる。【中学部1段階ウ⑧】 (学・人) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) 地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることを理解しようとしている。【中学部1段階ウ⑦】 (思・判・表) 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現しようとしている。【中学部1段階ウ⑧】 (主学) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	地域の安全 ・避難経路の確認 ・災害時の避難場所や関係機関の役割	・きまりやルールの理由をわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。 ・自然災害が発生した際の避難場所や関係機関の役割を理解する。
3 学期	20	(知及技) ⑦販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることを理解できる。【中学部1段階工(イ)⑦】 (思判表力) 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現することができる。【中学部1段階工(イ)⑧】 (学・人) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) ⑦販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることを理解しようとしている。【中学部1段階工(イ)⑦】 (思・判・表) 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現しようとしている。【中学部1段階工(イ)⑧】 (主学) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	産業と生活 ・スーパーマーケットの働き	・販売の仕事内容を理解する。お店の行っている販売の工夫などを調べる。
		(知及技) 文化や風習の特徴や違いを知ることができる。【中学部1段階力(ア)⑦】 (思判表力) そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現することができる。【中学部1段階力(ア)⑧】 (学・人) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) 文化や風習の特徴や違いを知労としている。【中学部1段階力(ア)⑦】 (思・判・表) そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階力(ア)⑧】 (主学) 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	外国の様子 ・世界の国々 ・日本の行事 ・外国の文化	・世界の文化や風習について知り、理解する。
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※ i P a d などの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 / 配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	2学年10名		みちかなマーク/プリント等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。【中学部1段階】 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域生活と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。【中学部1段階】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思判表力)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現することができる。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりするなど、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (思・判・表)集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現しようとしている。【中学部1段階ア(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	社会参加と決まり ・オリエンテーション ・挨拶カード ・学校探検	一緒に学習する先生や仲間の名前、授業の進め方や約束の確認、係決め。 ・学校内の、施設をめぐる、その役割を知る。
	4	(知及技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることが理解できる。【中学部1段階ウ㉔】 (思判表力)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現することができる。【中学部1段階ウ㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)地域の安全を守るため、関係機関が地域の人々と協力していることを理解しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (思・判・表)地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現しようとしている。【中学部1段階ウ㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	地域の安全 交通安全	学習動画等で災害時にとるべき動きを理解する。 ・実際の学校の避難経路や避難場所を確認する。
	4	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 ・戦争と平和 ・エイサー	沖縄県の市町村名や特色について知る。 ・「ハーリー」の由来や沖縄の人々の願いを理解する。 ・戦争について新聞記事や絵本、映像等の資料から読み取り、平和について考える。
2 学期	6	(知及技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解できる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思判表力)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することができる。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養うことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な地域や自分たちの市の様子が理解しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)都道府県内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階オ(ア)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	我が国の地理や歴史 ・都道府県	・グーグルマップ等で、日本の中の沖縄県の位置を確認する。 ・日本の国土の大まかな形や8つの区分があることを理解する。
	6	(知及技)身近な生活に関する制度が理解することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思判表力)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現することができる。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技)身近な生活に関する制度が理解しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (思・判・表)身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現しようとしている。【中学部1段階イ(イ)㉔】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	公共施設と制度 ・公共施設でのマナー	・きまりやルールをわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。

3 学 期	5	(知及技) ⑦生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解できる。【中学部1段階工(ア)⑦】 (思判表力)仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することができる。【中学部1段階工(ア)⑦】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) ⑦生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解しようとしている。【中学部1段階工(ア)⑦】 (思・判・表)仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現しようとしている。【中学部1段階工(ア)⑦】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	産業と生活 ・学習発表会	・生産や販売の仕事を知る
	6	(知及技) 文化や風習の特徴や違いを知ることができる。【中学部1段階力(ア)⑥】 (思判表力)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現することができる。【中学部1段階力(ア)⑥】 (学・人)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部1段階】	(知・技) 文化や風習の特徴や違いを知ろうとしている。【中学部1段階力(ア)⑥】 (思・判・表)そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現しようとしている。【中学部1段階力(ア)⑥】 (主学)身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部1段階】	外国の様子 ・日本の行事 ・外国の文化	・世界各国のお正月の様子をインターネットなどで調べたり、興味のある情報を閲覧したりする。
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※ i P a d などの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 /配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	3学年15名		ひとりだちするための社会・学習プリント等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るための諸活動及び地域の伝統と文化並びに社会参加するためのきまり、社会に関する基本的な制度及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調べまどめる技能を身に付けるようにする。【中学部2段階】 (思判表力) 社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する力を養う。【中学部2段階】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部2段階】		
------	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	20	(知及技) 学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けることができる。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (思判表力) 周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現することができる。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けてようとしている。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (思・判・表) 周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現しようとしている。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	社会生活ときまり・オリエンテーション	・自己紹介 ・授業のすすめかた、決まり
		(知及技) 社会に関する基本的な制度について理解できる。【中学部2段階イ(イ)㉕】 (思判表力) 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現することができる。【中学部2段階イ(イ)㉕】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 社会に関する基本的な制度について理解しようとしている。【中学部2段階イ(イ)㉕】 (思・判・表) 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現しようとしている。【中学部2段階イ(イ)㉕】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	公共施設と制度 ・市役所について ・図書館について ・博物館について	・市役所や図書館、博物館の働きと自分たちの生活との関係について調べる。
		(知及技) 県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知ることができる。【中学部2段階オ(オ)㉖】 (思判表力) 歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することができる。【中学部2段階オ(オ)㉖】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知ろうとしている。【中学部2段階オ(オ)㉖】 (思・判・表) 歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階オ(オ)㉖】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	我が国の地理や歴史 ・沖縄県について ・地域行事 ・平和学習	・沖縄県を3地区に分けて学習する。(北部、中部、南部) ・戦争に関する資料を基に、戦争と平和について考える。
2 学期	30	(知及技) 自分たちの県の概要を理解できる。【中学部2段階オ(ア)㉗】 (思判表力) 我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現することができる。【中学部2段階オ(ア)㉗】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 自分たちの県の概要を理解しようとしている。【中学部2段階オ(ア)㉗】 (思・判・表) 我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階オ(ア)㉗】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	我が国の地理や歴史 ・修学旅行 ・九州地方について	・修学旅行先の地方(県)のおおまかな位置を確認し、その特色(特産品)などを理解する。
		(知及技) 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解できる。【中学部2段階イ(ア)㉘】 (思判表力) 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現することができる。【中学部2段階イ(ア)㉘】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解しようとしている。【中学部2段階イ(ア)㉘】 (思・判・表) 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現しようとしている。【中学部2段階イ(ア)㉘】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	公共施設と制度 ・公共の場でのマナーやルール	・訪問先の施設のHPやパンフレットなどで、その概要などについて理解する。
		(知及技) 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解することができる。【中学部2段階ウ(ア)㉙】 (思判表力) 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現することができる。【中学部2段階ウ(ア)㉙】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解しようとしている。【中学部2段階ウ(ア)㉙】 (思・判・表) 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現しようとしている。【中学部2段階ウ(ア)㉙】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養おうとしている。【中学部2段階】	地域の安全 ・避難経路の確認	・災害時にとるべき行動を理解する。

3 学 期	20	<p>(知及技) 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解できる。【中学部2段階工(ア)④】 (思判表力) 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することができる。【中学部2段階工(ア)④】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】</p>	<p>(知・技) 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解しようとしている。【中学部2段階工(ア)④】 (思・判・表) 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階工(ア)④】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部2段階】</p>	<p>産業と生活 ・学習発表会</p>	<p>・販売の仕事内容を理解する。お店の行っている販売の工夫などを調べる。</p>
		<p>(知及技) 文化や風習の特徴や違いを理解することができる。【中学部2段階力(ア)⑦】 (思判表力) 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現することができる。【中学部2段階力(ア)⑦】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】</p>	<p>(知・技) 文化や風習の特徴や違いを理解しようとしている。【中学部2段階力(ア)⑦】 (思・判・表) 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現しようとしている。【中学部2段階力(ア)⑦】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部2段階】</p>	<p>外国の様子 ・世界の国々</p>	<p>・地図や動画などで、国の位置などを確認する。文化や風習などを、インターネットで調べる。</p>
		<p>(知及技) 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解できる。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (思判表力) 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現できる。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】</p>	<p>(知・技) 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解しようとしている。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (思・判・表) 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現しようとしている。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもとうとしている。【中学部2段階】</p>	<p>社会生活ときまり ・高校入試に向けて</p>	<p>・高校入試に向け、面接での適切な言葉づかいや態度を理解する。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※ i P a d などの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 /配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	3学年6名		みちかなマーク

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るための諸活動及び地域の伝統と文化並びに社会参加するためのきまり、社会に関する基本的な制度及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調べまともめる技能を身に付けるようにする。【中学部2段階】 (思判表力)社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する力を養う。【中学部2段階】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。【中学部2段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	(知及技)学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けることができる。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (思判表力)周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現することができる。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技)学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けようとしている。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (思・判・表)周囲の状況を判断し、集団生活の中での自分の役割と責任について考え、表現しようとしている。【中学部2段階ア(ア)㉔】 (主学)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	社会参加と決まり ・オリエンテーション ・挨拶カード ・学校探検	一緒に学習する先生や仲間の名前、授業の進め方や約束の確認、係決め。 ・学校内の、施設をめぐる、その役割を知る。
	4	(知及技)地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解することができる。【中学部2段階ウ(ア)㉔】 (思判表力)過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と動きを考え、表現することができる。【中学部2段階ウ(ア)㉔】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技)地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解しようとしている。【中学部2段階ウ(ア)㉔】 (思・判・表)過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と動きを考え、表現しようとしている。【中学部2段階ウ(ア)㉔】 (主学)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	地域の安全 交通安全	学習動画等で災害時にとるべき動きを理解する。 ・実際の学校の避難経路や避難場所を確認する。
	4	(知及技)県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知らることができる。【中学部2段階オ(イ)㉔】 (思判表力)歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することができる。【中学部2段階オ(イ)㉔】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技)県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知らようとしている。【中学部2段階オ(イ)㉔】 (思・判・表)歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階オ(イ)㉔】 (主学)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	我が国の地理や歴史 ・戦争と平和 ・エイサー	沖縄県の市町村名や特色について知る。 ・「ハーリー」の由来や沖縄の人々の願いを理解する。 ・戦争について新聞記事や絵本、映像等の資料から読み取り、平和について考える。
2 学期	6	(知及技)自分たちの県の概要を理解できる。【中学部2段階オ(ア)㉔】 (思判表力)我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現することができる。【中学部2段階オ(ア)㉔】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技)自分たちの県の概要を理解しようとしている。【中学部2段階オ(ア)㉔】 (思・判・表)我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階オ(ア)㉔】 (主学)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	我が国の地理や歴史 ・都道府県	・グーグルマップ等で、日本の中の沖縄県の位置を確認する。 ・日本の国土の大きな形や8つの区分があることを理解する。
	6	(知及技)自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解できる。【中学部2段階イ(ア)㉔】 (思判表力)公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現することができる。【中学部2段階イ(ア)㉔】 (学・人)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技)自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解しようとしている。【中学部2段階イ(ア)㉔】 (思・判・表)公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現しようとしている。【中学部2段階イ(ア)㉔】 (主学)社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	公共施設と制度 ・公共施設でのマナー	・きまりやルールの理由をわかりやすく伝え、公共施設や公共機関の利用ができるようにする。

3 学 期	3	(知及技) 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解できる。【中学部2段階工(ア)④】 (思判表力) 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現することができる。【中学部2段階工(ア)④】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解しようとしている。【中学部2段階工(ア)④】 (思・判・表) 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現しようとしている。【中学部2段階工(ア)④】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	産業と生活 ・学習発表会	・生産や販売の仕事を知る
	4	(知及技) 文化や風習の特徴や違いを理解することができる。【中学部2段階カ(ア)⑦】 (思判表力) 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現することができる。【中学部2段階カ(ア)⑦】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 文化や風習の特徴や違いを理解しようとしている。【中学部2段階カ(ア)⑦】 (思・判・表) 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現しようとしている。【中学部2段階カ(ア)⑦】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	外国の様子 ・日本の行事 ・外国の文化	・世界各国のお正月の様子をインターネットなどで調べたり、興味のある情報を閲覧したりする。
	4	(知及技) 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解できる。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (思判表力) 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現できる。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (学・人) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつことができる。【中学部2段階】	(知・技) 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解しようとしている。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (思・判・表) 社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現しようとしている。【中学部2段階ア(イ)⑦】 (主学) 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚をもつようとしている。【中学部2段階】	社会生活ときまり ・高校入試に向けて	・高校入試に向け、面接での適切な挨拶や態度を理解する。
留意点 引継ぎ等	<p>※生徒の実態に応じて、学習内容の精選を行う。 ※ i P a d などの、情報機器、新聞資料などの活用を取り入れる。</p>				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
3/105	1学年 8名		数学☆☆☆☆(文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。(中学部段階) (思判表力)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。(中学部段階) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中学部段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	17	(知及技)3位数の表し方について理解することができる。【中1段階(2)内容Aア(ア)④】 (思判表力)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や教え方を考え日常生活で生かすことができる。【中1段階(2)内容Aア(イ)⑦】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Aウ】	(知・技)3位数の表し方について理解しようとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や教え方を考え日常生活で生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 ア 整数の表し方 ・1000までの数の分割・分類 ・3位数の表し方 ・数の相対的な大きさ ・3位数の数系列、順序、大小 ・ほかの数との関係付け ・数の大きさの比べ方や教え方	・2個、5個、10個ずつ数えてみよう ・10のまとまりを作りましょう ・全部で何個あるでしょう ・まとまりの数を数えましょう ・一から千までの「位」 ・10のいくつ分 ・3位数の数比べ ・数直線を使って、数の大小を調べよう
	20	(知及技)三角形や四角形、正方形、長方形及び直角三角形について知ることができる。【中1段階(2)内容Bア(ア)④⑥】 (思判表力)図形を構成する要素に着目し、構成の仕方考えるとき、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えることができる。【中1段階(2)内容Bア(イ)⑦】 (学・人)図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Bウ】	(知・技)三角形や四角形、正方形、長方形及び直角三角形について知ろうとしている。 (思・判・表)図形を構成する要素に着目し、構成の仕方考えようとするともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えようとしている。 (主学)図形に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	B図形 ア 図形 ・図形としての捉え ・直線 ・三角形と四角形 ・正方形、長方形及び直角三角形 ・箱の形の構成や分解 ・図形の性質の表現 ・図形や簡単な図業の作成 ・図形による平面敷き詰め	・形を調べて三角形と四角形に分類しよう ・三角形と四角形の辺の数と頂点の数を比べよう ・直角を探そう ・長方形や正方形の辺を調べよう ・長方形や正方形から直角三角形を作ろう ・箱を分類しよう ・箱の面の形や数を調べよう ・箱を開こう、箱を組み立てよう ・形を並べて模様を作ろう ・長方形、正方形、直角三角形を書こう
2学期	28	(知及技)2位数の加法及び減法について理解し、その計算ができる。また、それらの筆算の仕方について知ることができる。【中1段階(2)内容Aイ(ア)④】 (思判表力)数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。【中1段階(2)内容Aイ(イ)⑦】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Aウ】	(知・技)2位数の加法及び減法について理解しようとし、その計算ができるようになろうとしている。また、それらの筆算の仕方について知ろうとしている。 (思・判・表)数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだそうとし、日常生活で生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 イ 整数の加法及び減法 ・2位数の加法及び減法、筆算の仕方 ・3位数の加法及び減法の計算	・2位数の加法 ・2位数の減法 ・3位数の加法 ・3位数の減法
	15	(知及技)長さの単位やかさの単位について知り、測定の意味を理解することができる。【中1段階(2)内容Cア(ア)④⑥】 (思判表力)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。【中1段階(2)内容Cア(イ)⑦】 (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Cウ】	(知・技)長さの単位やかさの単位について知ろうとし、測定の意味を理解しようとしている。 (思判表)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現しようとし、比べようとしていたりしている。 (主学)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	C 測定 ア 量の単位と測定 ・目盛の原点を対象の端に当てて測定すること ・長さの単位、測定の意味 ・かさの単位、測定の意味 ・長さ、かさの見当付け、単位、測定 ・量の大きさの表現、比較	・同じ長さを作ろう ・長さを調べよう ・単位を使って長さを表そう ・ものさしと定規を使ってみよう ・かさを比べよう ・単位を使ってかさを表そう ・計量カップを使ってみよう

3 学期	15	(知及技)計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができる。【中1段階(2)内容Aイ(ア)㊦】 (思判表力)数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。【中1段階(2)内容Aイ(イ)㊧】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことによさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Aウ】	(知・技)計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができるようになる。【中1段階(2)内容Aイ(ア)㊦】 (思・判・表)数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだそうとし、日常生活で生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことによさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 イ 整数の加法及び減法 ・加法及び減法に関して成り立つ性質 ・計算機の使用	・計算のきまり ・計算機
	10	(知及技)身の回りにおける数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりすることができる。【中1段階(2)内容Dア(ア)㊦】 (思判表力)身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりすることができる。【中1段階(2)内容Dア(イ)㊧】 (学・人)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことによさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Dウ】	(知・技)身の回りにおける数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりしようとしている。 (思判表)身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ろうとしたり、考察しようとしている。 (主学)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことによさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	Dデータの活用 ア データの表記、読み取り ・表やグラフでの表記	・結果を○×で表そう ・表やグラフに表そう ・表やグラフを読み取ろう
留意点 引継ぎ等	<p>※カレンダーワーク(暦)は、年間を通して指導する。 ※行事等の買い物学習に合わせて、お金(硬貨の種類等)の指導を行う。 ※生徒の実態に応じ、下部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。</p>				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
105	2学年 18名		数学☆☆☆☆/数学☆☆☆☆ (文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。(中学部段階) (思判表力)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。(中学部段階) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中学部段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	20	(知及技)乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算ができる。【中1段階(2)内容Aウ(ア)㊸】 (思判表力)数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活に生かすことができる。【中1段階(2)内容Aウ(イ)㊹】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Aウ】	(知・技)乗法九九について知ろうとし、1位数と1位数との乗法の計算を理解しようとしている。 (思・判・表)数量の関係に着目しようとし、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだそうとしているとともに、日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気づこうとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 ウ 整数の乗法 ・乗法を用いる場合や意味 ・乗法の式 ・乗法の成り立つ性質 ・乗法九九、乗法の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・乗法が用いられる場面 ・乗法の意味 ・乗法の式 ・乗法の成り立つ性質 ・乗法の交換法則 ・5、2、3、4の段の九九 ・乗数が1増える時の積の増え方 ・6、7、8、9の段の九九 ・乗法の分配法則 ・倍の意味 ・九九を活用したものの数の求め方
	17	(知及技)二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図することができる。【中2段階(2)内容Bア(ア)㊸】 角の大きさを測定することができる。【中2段階(2)内容Bウ(ア)㊹】 (思判表力)図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。【中2段階(2)内容Bア(イ)㊹】【中2段階(2)内容Bウ(イ)㊹】 (学・人)図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中2段階(1)目標Bウ】	(知・技)二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図しようとしている。 角の大きさを測定しようとしている。 (思・判・表)図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだそうとするともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すそうとしている。 (主学)図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	B図形 ア 図形 ・二等辺三角形、正三角形などの関係 ・定規などを用いた作図 ・角 ・直線の平行や垂直の関係 ウ 角の大きさ ・角の大きさの捉え ・角の大きさの単位、測定の意味 ・角の大きさの測定	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形を仲間分けしよう ・三角形の作図 ・二等辺三角形と正三角形の辺と角 ・模様を作ろう ・直線の交わり方を調べよう ・角の大きさを比べよう ・同じ大きさの角を作ってみよう ・分度器を使って角度を測ろう
2学期	15	(知及技)10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ることができる。【中2段階(2)内容Aア(ア)㊸】 (思判表力)数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。【中2段階(2)内容Aア(イ)㊹】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中2段階(1)目標Aウ】	(知・技)10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ろうとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目しようとし、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考えようとし、日常生活で生かそうとしている。 (学・人)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするともに、数学で学んだことのよさを理解しようとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 ア 整数の表し方 ・4位数までの十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序 ・10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方 ・数の想定的な大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・1000の表し方 ・1000より大きい数の表し方 ・数の大きさの比べ方 ・10倍、100倍の数や10に分けた数
	13	(知及技)重さの単位について知り、測定の意味を理解することができる。【中1段階(2)内容Cア(ア)㊸】 (思判表力)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。【中1段階(2)内容Cア(イ)㊹】 (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中1段階(1)目標Cウ】	(知・技)重さの単位について知ろうとし、測定の意味を理解しようとしている。 (思判表)身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現しようとし、比べようとし、たりしている。 (主学)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	C 測定 ア 量の単位と測定 ・重さの単位、測定の意味 ・重さの見当付け、単位、測定 ・量の大きさの表現、比較	<ul style="list-style-type: none"> ・一番重いのはどれでしょう ・2つの物の重さを比べましょう ・単位(g)を使って重さを表しましょう ・はかりを使って重さを量りましょう ・単位(kg)を使って重さを表しましょう ・はかり方をくふうして重さを表しましょう

	<p>(知及技)日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。【中1段階(2)内容Cイ(ア)㉔】 (思判表力)時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすことができる。【中1段階(2)内容Cイ(イ)㉕】 (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付く、そのことを生活や学習に活用しようとするができる。【中1段階(1)目標Cウ】</p>	<p>(知・技)日常生活に必要な時刻や時間を求めようとしている。 (思・判・表)時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量や図形に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気付こうとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	<p>C 測定 イ 時刻や時間 ・時間の単位 ・時刻や時間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何時何分でしょう ・1分単位で時刻を読もう ・校外学習の日の時刻や時間を調べましょう ・青木さんの夏休みの一日について調べましょう
3 学 期	<p>(知及技)3位数や4位数の加法及び減法の計算の仕方について理解し、計算することができる。また、それらの筆算についての仕方を知ることができる。【中2段階(2)内容Aイ(ア)㉔】 (思判表力)数量の関係に着目し、数の適用範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見出すとともに、日常生活で生かすことができる。【中2段階(2)内容Aイ(イ)㉕】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとするができる。【中2段階(1)目標Aウ】</p>	<p>(知・技)3位数や4位数の加法及び減法の計算の仕方について理解しようとし、計算に取り組もうとしている。また、それらの筆算についての仕方を知ろうとしている。 (思・判・表)数量の関係に着目しようとし、数の適用範囲を広げようとし、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見出そうとするとともに、日常生活で生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさを理解しようとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	<p>A数と計算 イ 整数の加法及び減法 ・3位数や4位数の加法及び減法の計算の仕方、筆算の仕方 ・加法及び減法に関して成り立つ性質 ・計算機の使用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3けたのたし算 ・3けたのひき算 ・何千のたし算とひき算 ・4けたの計算 ・たし算のきまり ・ひき算のきまり ・計算機を使った計算
	<p>(知及技)データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読みだりすることができる。【中2段階(2)内容Dア(ア)㉔】 (思判表力)目的に応じてデータを集めて分類及び整理し、データの特徴や傾向を見付けて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすることができる。【中2段階(2)内容Dア(イ)㉕】 (学・人)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用することができる。【中2段階(1)目標Dウ】</p>	<p>(知・技)データを日時や場所などの観点から分類及び整理しようとし、表や棒グラフで表そうしたり、読みだりしようとしている。 (思・判・表)目的に応じてデータを集めて分類及び整理しようとし、データの特徴や傾向を見付けようとし、適切なグラフを用いて表現しようとし、考察しようとしている。 (主学)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。</p>	<p>Dデータの活用 ア データの表記、読み取り ・データ整理の読み取り、考察、結論 ・グラフを用いた表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを表に整理しよう ・棒グラフの読み方 ・棒グラフの書き方 ・調べたことを表や棒グラフに表そう
留意点 引継ぎ等	<p>※行事等の買い物学習に合わせて、お金(硬貨の種類等)の指導を行う。 ※生徒の実態に応じ、下学部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。</p>			

単位数 / 配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
3 / 105	3学年 21名		数学☆☆☆☆☆ (文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。(中学部段階) (思判表力)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち道筋を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。(中学部段階) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(中学部段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	25	(知及技)1位数と1位数との乗法の計算ができ、それを適切に用いることができる。【中2段階(2)内容Aウ(ア)㊦】 除数と商が共に1位数である除法の計算ができる。【中2段階(2)内容Aエ(ア)㊦】 (思判表力)数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活に生かすことができる。【中2段階(2)内容Aウ(イ)㊦】【中2段階(2)内容Aエ(イ)㊦】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理をするとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようすることができる。【中2段階(1)目標Aウ】	(知・技)1位数と1位数との乗法の計算ができるようになろうとし、それを適切に用いようとしている。除数と商が共に1位数である除法の計算ができるようになろうとしている。 (思・判・表)数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさを理解しようとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 ウ 整数の乗法 ・1位数と1位数の乗法の計算 ・交換法則や分配法則など乗法の成り立つ性質 エ 整数の除法 ・除法を用いる場合や意味 ・除法の式 ・除法と乗法との関係 ・除法の計算 ・余りの求め方	・必要な数は全部でいくつ ・かけ算のきまり ・いろいろな式 ・0のかけ算 ・一人分はいくつ ・何人に分けられる ・口を使った考え方 ・余りのある計算
	12	(知及技)円について、中心、半径及び直径を知ることができる。また、円に関連して、球についても直径などを知ることができる。【中2段階(2)内容Bア(ア)㊦】 (思判表力)図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。【中2段階(2)内容Bア(イ)㊦】 (学・人)図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理をするとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようすることができる。【中2段階(1)目標Bウ】	(知・技)円について、中心、半径及び直径を知ろうとしている。また、円に関連して、球についても直径などを知ろうとしている。 (思・判・表)図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すようとしている。 (主学)図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	B図形 ア 図形 ・円の中心、半径及び直径、球の直径など ・既習の図形の捉え直し イ 面積 ・面積の単位、測定の意味 ・正方形及び長方形の面積	・コンパスを使って円をかこう ・こまを作ろう(円の中心の見つけ方) ・半径と直径 ・球の形を探そう ・球の切り口 ・広さを比べましょう ・広さを数で表そう ・面積の単位 ・面積の計算
2 学期	15	(知及技)1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解することができる。【中2段階(2)内容Aオ(ア)㊦】 1/2、1/4など簡単な分数について知ること。【中2段階(2)内容Aカ(ア)㊦】 (思判表力)数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすことができる。【中2段階(2)内容Aオ(イ)㊦】 【中2段階(2)内容Aカ(イ)㊦】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理をするとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようすることができる。【中2段階(1)目標Aウ】	(知・技)1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解しようとしている。1/2、1/4など簡単な分数について知ろうとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさを理解しようとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 オ 小数の表し方 ・小数を用いる意味 ・1/10の位までの小数の仕組みや表し方 カ 分数の表し方 ・1/2、1/4など簡単な分数	・1より小さい数の読み方 ・靴の大きさ調べ ・教科書の縦と横の長さ調べ ・教室の温度計を読もう ・同じ量や大きさに分けてみよう ・バケツの水のかさを分数で表そう
	18	(知及技)日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。【中1段階(2)内容Cイ(ア)㊦】 (思判表力)時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすことができる。【中1段階(2)内容Cイ(イ)㊦】 (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理をするとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようすることができる。【中1段階(1)目標Cウ】	(知・技)日常生活に必要な時刻や時間を求めようとしている。 (思・判・表)時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量や図形に進んで関わろうとし、数学的に表現・処理しようとするとともに、数学で学んだことのよさに気づこうとし、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	C 測定 イ 時刻や時間 ・時間の単位 ・時刻や時間	・自分の1日について話しましょう ・〇時間〇分後の時刻を求めましょう ・〇時間〇分前の時刻を求めましょう ・1分よりも短い時間について調べましょう ・最も合う時間の単位を選びましょう

	10	(知及技)変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。【中2段階(2)内容Cア(ア)㊦】 (思判表力)伴って変わる二つの数量の関係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察することができる。【中2段階(2)内容Cア(イ)㊦】 (学・人)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中2段階(1)目標Cウ】	(知・技)変化の様子を表や式を用いて表そうとしたり、変化の特徴を読み取ったりしようとしている。 (思・判・表)伴って変わる二つの数量の関係に着目しようとし、表や式を用いて変化の特徴を考察しようとしている。 (主学)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	C 変化と関係 ア 伴って変わる二つの数量 ・変化の様子、変化の特徴 ウ 二つの数量の関係 ・割合を用いる場合	<ul style="list-style-type: none"> ・変わり方を調べよう ・変わり方を表にまとめよう ・変わり方を比べよう
	15	(知及技)□などに数を当てはめて調べることができる。【中2段階(2)内容Aキ(ア)㊦】 (思判表力)数量の関係に着目し、事柄や関係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすることができる。【中2段階(2)内容Aキ(イ)㊦】 (学・人)数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする。【中2段階(1)目標Aウ】	(知・技)□などに数を当てはめて調べようとしている。 (思・判・表)数量の関係に着目しようとし、事柄や関係を式や図を用いて簡潔に表そうとしたり、式と図を関連付けて式を読もうとしている。 (主学)数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	A数と計算 キ 数量の関係を表す式 ・式と図の関連付け ・□などを用いた式 ・□などへの数の当てはめ	<ul style="list-style-type: none"> ・□に当てはめてみよう ・□に当てはまる数字をみつけよう ・□を使った式を作ろう ・□を求める式を作ろう
3 学 期	10	(知及技)データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすることができる。【中2段階(2)内容Dア(ア)㊦】 (思判表力)目的に応じてデータを集めて分類及び整理し、データの特徴や傾向を見付けて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすることができる。【中2段階(2)内容Dア(イ)㊦】 (学・人)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用することができる。【中2段階(1)目標Dウ】	(知・技)データを二つの観点から分類及び整理しようとし、折れ線グラフで表そうとしたり、読み取ったりしようとしている。 (思・判・表)目的に応じてデータを集めて分類及び整理しようとし、データの特徴や傾向を見付けようとし、適切なグラフを用いて表現しようとし、考察しようとしている。 (主学)データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとしている。	Dデータの活用 ア データの表記、読取り ・データ整理の読取り、考察、結論 ・グラフを用いた表現	<ul style="list-style-type: none"> ・変わり方をわかりやすく表わそう ・気温が一番高いのは何時ですか ・折れ線グラフを読み方を知ろう ・いろいろな折れ線グラフを読み取ろう ・折れ線グラフを書いてみよう ・表を折れ線グラフに表そう
留意点 引継ぎ等	※行事等の買い物学習に合わせて、お金(硬貨の種類等)の指導を行う。 ※生徒の実態に応じ、下学部段階の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2 / 70	1学年6名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力) 観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人) 自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	25	(知及技) ・身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとする事ができる。(中1段階Aア(ア)) (思判表力) ・身の回りの生物の様子から、差異点や共通点に気づいたことや疑問に思ったことを表現しようとする事ができる。(中1段階Aイ(イ)) (学・人) ・身の回りの生物について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度をもとうとする事ができる。(中1段階Aウ)	(知・技) ・身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ・身の回りの生物の様子から、差異点や共通点に気づいたことや疑問に思ったことを表現しようとしている。 (主学) ・身の回りの生物について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度をもとうとしている。	【身の回りの生物】 ・身の回りの生物の姿の違い ・昆虫や植物の育ち方	・ルーペや虫眼鏡を使って、身の回りの生物の観察を行い、生物の姿の違いを知る。 ・顕微鏡を使って池や沼の小さな生物の観察をする。 ・スケッチをしたり特徴をワークシートにまとめる。 ・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。 ・iPadのアプリや、インターネットを使って昆虫や植物の育ち方を調べ、ワークシートにまとめる。
2 学期	25	(知及技) ・太陽と地面の様子に気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を知ろうとする事ができる。(中1段階Bア(ア)) (思判表力) ・光や音の性質から、主に差異点や共通点に気づき、疑問を持ち表現しようとする事ができる。(中1段階Cウ(イ)) (学・人) ・光や音の性質について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を持とうとする事ができる。(中1段階Cウ)	(知・技) ・太陽と地面の様子に気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能をしろうとしている。 (思・判・表) ・光や音の性質から、主に差異点や共通点に気づき、疑問を持ち表現しようとしている。 (主学) ・光や音の性質について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとしている。	【太陽と地面の様子】 ・太陽の位置と地面の様子 ・地面の暖かさの違い 【光や音の性質】 ・光の当て方の明るさや暖かさ ・音の伝わりやすさ	・日向と日陰の様子に着目してそれらを比較しながら太陽の位置と地面の様子を調べる活動を通して、気づいたことをワークシートにまとめたり、発表したりする。 ・鏡を使って光を反射させたり、直進する様子を観察する。 ・楽器や音叉に触れ、音を出すときの物が振動していることを知る。
3 学期	20	(知及技) ・動物の活動や植物の成長について理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能について知ろうとする事ができる。(中2段階Aア) (思判表力) ・動物の活動や植物の成長について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする事ができる。(中2段階Aイ) (学・人) ・動物の活動や植物の成長について、見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする事ができる。(中2段階Aウ)	(知・技) ・動物の活動や植物の成長について理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能について知ろうとしている。 (思・判・表) ・動物の活動や植物の成長について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとしている。 (主学) ・動物の活動や植物の成長について、見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。	【季節と生物】 ・身近な動物の活動の様子と季節の変化	・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。 ・身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べ、ワークシートにまとめ、発表する。
留意点 引継ぎ等	・屋外での活動の場合は帽子の着用と水分補給をしておくかを確認する。 ・太陽の観察をする際にはJIS規格の遮光板を用いること。 ・分野内容によっては2段階の目標を含む。				

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1学年2名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力) 観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人) 自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(中1段階Aア(ア)) (思判表力) 身の回りの生物の様子から、差異点や共通点に気づいたことや疑問に思ったことを発表することができる。(中1段階Aイ(イ)) (学・人) 身の回りの生物について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う(中1段階Aウ)	(知・技) 虫眼鏡やルーペ、顕微鏡を使い、植物や生き物の観察しようとしている。 (思・判・表) 生物は色、形、大きさなど、姿に違いがあることや、昆虫や植物の育ち方には一定の順序があることを観察や実験を通して気づき、ワークシートに記録して発表しようとしている。 (主学) 身の回りの生き物について進んで調べたり関わろうとしている。	【身の回りの生物】 ・身の回りの生物の違い ・昆虫や植物の育ち方	・ルーペや虫眼鏡を使って、身の回りの生物の観察を行い、生物の姿の違いを知る。 ・顕微鏡を使って池や沼の小さな生物の観察をする。 ・スケッチに色塗りをする。 ・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。
2 学期	15	(知及技) 太陽と地面の様子に気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(中1段階Bア(ア)) (思判表力) 光や音の性質から、主に差異点や共通点に気づき、疑問を持つ力を養うことができる。(中1段階Cウ(イ)) (学・人) 光や音の性質について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養うことができる。(中1段階Cウ)	(知・技) 観察、実験を通して日光は直進すること、物に光を当てると物の明るさや暖かさが変わることを知ろうとしている。 (思・判・表) 光の進み方や物が音を出すときの様子を観察し、差異点や共通点に気づき表現しようとしている。 (主学) 光や音の実験を通して学んだことを日常生活に生かそうとする態度を持つようとしている。	【太陽と地面の様子】 ・太陽の位置と地面の様子 ・地面の暖かさの違い 【光や音の性質】 ・光の当て方の明るさや暖かさ ・音の伝わりやすさ	・日向と日陰の様子に着目してそれらを比較しながらその違いを知る。 ・鏡を使って光を反射させたり、直進する様子を観察する。 ・楽器や音叉に触れ、音を出すときの物が振動していることを知る。
3 学期	8	(知及技) ・動物の活動や植物の成長について理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。(中2段階Aア) (思判表力) ・動物の活動や植物の成長について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。(中2段階Aイ) (学・人) ・動物の活動や植物の成長について、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。(中2段階Aウ)	(知・技) ・動物の活動や植物の成長について理解し、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・動物の活動や植物の成長について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとしている。 (主学) ・動物の活動や植物の成長について、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。	【季節と生物】 ・身近な動物の活動の様子と季節の変化	・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。 ・身近な動物の活動や植物の成長を教師が記録し、画像などで振り返る。
留意点 引継ぎ等		・屋外での活動の場合は帽子の着用と水分補給をしておくかを確認する。 ・太陽の観察をする際にはJIS規格の遮光板を用いること。 ・分野内容によっては2段階の目標を含む。			

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	2学年8名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力)観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人)自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価基準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中1段階Aア(ア)) (思判表力)身の回りの生物の様子から、差異点や共通点に気づいたことや疑問に思ったことを発表することができる。(中1段階Aイ(イ)) (学・人)身の回りの生物について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。(中1段階Aウ)	(知・技)虫眼鏡やルーペ、顕微鏡を使い、植物や生き物の観察しようとしている。 (思・判・表)生物は色、形、大きさなど、姿に違いがあることや、昆虫や植物の育ち方には一定の順序があることを観察や実験を通して気づき、ワークシートに記録して発表しようとしている。 (主学)身の回りの生き物について進んで調べたり関わろうとしている。	【身の回りの生物】 ・身の回りの生物の違い ・昆虫や植物の育ち方	・ルーペや虫眼鏡を使って、身の回りの生物の観察を行い、生物の姿の違いを知る。 ・顕微鏡を使って池や沼の小さな生物の観察をする。 ・スケッチをしたり特徴をワークシートにまとめる。 ・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。 ・iPadのアプリや、インターネットを使って昆虫や植物の育ち方を調べ、ワークシートにまとめる。
2学期	13	(知及技)人の体のつくりと運動について理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中2段階Aア(ア)) (思判表力)人の体のつくりと運動について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。(中2段階Aイ(イ)) (学・人)人の体のつくりと運動について、見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。(中2段階Aウ)	(知及技)調べ学習を通して、人の体には骨と筋肉があることや、人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを、理解しようとしている。 (思・判・表)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べ、予想を立てたりわかったことを発表しようとしている。 (主学)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて進んで調べようとしている。	「人の体のつくりと運動」 ・人の骨と筋肉 ・骨と筋肉の働き	・人や他の動物の体のつくりと運動との関わりについて調べ、ワークシートにまとめて発表する。 ・人や他の動物の運動器官や動物の骨や筋肉の働きについて考え、ワークシートにまとめたり、発表したりする。
	12	(知及技)物の性質について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中1段階Cア(ア)) (思判表力)物の性質から主に差異点や共通点に気づき、疑問を持つことができる。(中1段階Cイ(イ)) (学・人)物の性質について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとすることができる。(中1段階Cウ)	(知及技)てんびんや上皿はかりを用いて、身の回りにある物の重さを計ろうとしている。 (思・判・表)身の回りにある物の重さや体積の違いなどに気づき、ワークシートにまとめたり発表しようとしている。 (主学)身の回りの物・容器の重さや体積を進んで調べようとしている。	「物と重さ」 ・形と重さ ・体積と重さ	・物の形や体積に着目して、重さを比較しながら物の性質を調べる活動を行い、気づいたことをワークシートにまとめたり、発表したりする。 (身の回りの物を使い、物の形を変えた時と体積を同じにしたときの重さの違いを調べる。)
3学期	20	(知及技)動物の活動や植物の成長について理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中2段階Aア(ア)) (思判表力)動物の活動や植物の成長について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。(中2段階Aイ(イ)) (学・人)動物の活動や植物の成長について、見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。(中2段階Aウ)	(知・技)調べ学習を通して、動物の活動や植物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあることを、理解しようとしている。 (思・判・表)身近な動物の活動や植物の成長の変化について調べ、予想を立てたりわかったことを発表したりしようとしている。 (主学)身近な動物の活動や植物の成長の変化について進んで調べようとしている。	【季節と生物】 ・身近な動物の活動の様子と季節の変化	・校内の動物や植物を探したり、採取した物を育てる活動を行う。 ・身近な動物の活動や植物の成長と環境との関わりを調べ、ワークシートにまとめ、発表する。
留意点 引継ぎ等		・屋外での活動の場合は帽子の着用と水分補給をしているかを確認する。 ・内容によって2段階の目標を含む。			

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	2学年10名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力)観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人)自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)身の回りの生物の様子について気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中1段階Aア(ア)) (思判表力)身の回りの生物の様子から、差異点や共通点に気づいたことや疑問に思ったことを発表することができる。(中1段階Aイ(イ)) (学・人)身の回りの生物について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う(中1段階Aウ)	(知・技)虫眼鏡やルーペ、顕微鏡を使い、植物や生き物の観察しようとしている。 (思・判・表)生物は色、形、大きさなど、姿に違いがあることや、昆虫や植物の育ち方には一定の順序があることを観察や実験を通して気づき、ワークシートに記録して発表しようとしている。 (主学)身の回りの生き物について進んで調べたり関わろうとしている。	【身の回りの生物】 ・身の回りの生物の姿の違い ・昆虫や植物の育ち方	・ルーペや虫眼鏡を使って、身の回りの生物の観察を行い、生物の姿の違いを知る。 ・顕微鏡を使って池や沼の小さな生物の観察をする。 ・スケッチの色塗りをする。 ・校内の動物や植物を探したり、採取する活動を行う。
2 学期	15	(知及技)太陽と地面の様子に気づき、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中1段階Bア(ア)) (思判表力)光や音の性質から、主に差異点や共通点に気づき、疑問を持つ力を養うことができる。(中1段階Cウ(イ)) (学・人)光や音の性質について進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養うことができる。(中1段階Cウ)	(知・技)観察、実験を通して日光は直進すること、物に光を当てると物の明るさや暖かさが変わることを知ろうとしている。 (思・判・表)光の進み方や物が音を出すときの様子を観察し、差異点や共通点に気づき表現しようとしている。 (主学)光や音の実験を通して学んだことを日常生活に生かそうとする態度を持とうとしている。	【太陽と地面の様子】 ・太陽の位置と地面の様子 ・地面の暖かさの違い 【光や音の性質】 ・光の当て方の明るさや暖かさ ・音の伝わりやすさ	・日向と日陰の様子に着目してそれらを比較しながら太陽の位置と地面の様子を調べる活動を通して、気づいたことをワークシートにまとめたり、発表したりする。 ・鏡を使って光を反射させたり、直進する様子を観察する。 ・楽器や音叉に触れ、音を出すときの物が振動していることを知る。
3 学期	8	(知及技)水や空気の性質についての理解を図り観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。(中2段階Cア(ア)) (思判表力)水や空気の性質について、疑問にもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。(中2段階Cイ(イ)) (学・人)水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活に生かそうとすることができる。(中2段階Cウ)	(知・技)水や空気は温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを知ろうとしている。 (思・判・表)変化について調べる中で、見いだした疑問について予想したことを表現しようとしている。 (主学)水や空気の温度について学んだことを日常生活に生かそうとしている。	【水や空気と温度】 ・水の三態変化	・水や空気を温めたり、冷やしたりしたときの体積変化について調べる。 ・飲み物を凍らせたりする実験から、物の温度変化と生活の関連を知る。
留意点 引継ぎ等		・太陽の観察をする際にはJIS規格の遮光板を用いること。 ・火を使用した実験や熱したお湯の様子を観察する際には、火傷などの危険性を伴うため、加熱器具等の取扱いに気をつける。 ・内容によって2段階の目標を含む。			

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2 / 70	3学年 15名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力)観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人)自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	25	(知及技) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての理解をはかり、観察、実験に関する初歩的な技能を身に付けることができる。【中2段階Aア】 (思判表力) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。【中2段階Aイ】 (学・人) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度をもとうとすることができる。	(知・技) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての理解をはかり、観察、実験に関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度をもとうとしている。	人体のつくりと運動	・人体模型や人体パズルを使って人の体内の構造を知る。 ・筒状の教具で関節を覆い、関節の役割について予想し、結果を記録する。 ・人体や動物のスケッチをしたり特徴をワークシートにまとめる。 ・ICT機器や、インターネットを使って色々な動物の骨格について調べ、ワークシートにまとめる。
2 学期	25	(知及技) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を深め、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。【中2段階Bア】 (思判表力) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。【中2段階Bウ】 (学・人) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】	(知・技) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を深め、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとしている。	天気の様子 月と星	・午前と午後の空の様子の資料写真を見比べて、天気の変化について調べる問題を見いだす。 ・天気の変化と雲の関わりについて、調べる方法を考え、雲の形や量、動きなどが変わると天気が変わることをまとめる。 ・資料を読んで、雨を降らせる雲を捉える。 ・数日間、気象情報を集めて天気の変化を調べる。 ・夏の夜空の資料写真を見て、気づいたことや疑問に思ったことを話し合う。 ・星の明るさや色には違いがあることをまとめる。 ・昼間に見える月を観察したり資料写真を見たりして、気づいたことや疑問に思ったことを話し合い、月の見える位置の変わり方について問題を見いだす。 ・星や星座は時間がたつと、見える位置は変わるが、並び方は変わらないことをまとめる。 ・月や星の見え方について、学んだことをまとめる。
3 学期	10	(知及技) ・身近な植物や生き物について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。【中2段階Aイ(ア)】 (思判表力) ・身近な植物や生き物について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。【中2段階Aイ(イ)】 (学・人) ・身近な植物や生き物について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】	(知・技) ・身近な植物や生き物について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) ・身近な植物や生き物について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとしている。 (主学) ・身近な植物や生き物について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとしている。	季節と生物	・春と夏と冬と秋の自然の様子の資料写真を見比べて、このごろの植物や動物の様子について話し合い、植物や動物の様子の変わり方について問題を見いだす。 ・冬の植物や動物の様子を観察して、記録する。 ・寒い頃のサクラの枝先の様子や枯れたヘチマの様子との違いを基に、サクラとヘチマの冬越しの仕方について考え、まとめる。 ・植物や動物のこれからの変化について、これまでに学んだことや経験したことを基に予想して、話し合う。 ・資料を読んで、冬の季節の特徴を捉える。

10	<p>(知及技) ・水や空気の性質について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。【中2段階Cア】 (思判表力) ・水や空気の性質について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。【中2段階Cイ】 (学・人) ・水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】</p>	<p>(知・技) ・水や空気の性質について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 水や空気の性質について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとしている。 (主学) ・水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとしている。</p>	水や空気と温度	<p>・沸騰する前後の水の様子について、気づいたことや疑問に思ったことを話し合い、熱したときの水の温度や様子の変化についての問題を見いだす。 ・熱したときの水の温度や様子の変化について、これまでに学んだことや経験したことを基に予想する。 ・ドライヤーで袋の中の空気をあたため、その様子を観察し記録する。 ・液体窒素で風船の中の空気を冷やし、その様子を観察し記録する。</p>
留意点 引継ぎ等	<p>・屋外で活動する際は帽子の着用と水分補給ができていないか確認する。</p>			

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書 / 副教材
1 / 35	3学年 6名		ワークシート、教材動画など

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中段階) (思判表力)観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中段階) (学・人)自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を育てる。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての理解をはかり、観察、実験に関する初歩的な技能を身につけることができる。【中2段階Aア】 (思判表力) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。【中2段階Aイ】 (学・人) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境の関わりについて見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度をもとうとすることができる。	(知・技) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについての理解をはかり、観察、実験に関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わりについて、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境の関わりについて見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする態度をもとうとする。	人体のつくりと運動	・人体模型や人体パズルを使って人の体内の構造を知る。 ・筒状の教具で関節を覆い、関節の役割について予想し、結果を記録する。 ・人体や動物のスケッチの色塗りをする。
2 学期	15	(知及技) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を深め、観察、実験などに関する初歩的な技能を知ることができる。【中2段階Bア】 (思判表力) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。【中2段階Bウ】 (学・人) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について見いだしたり、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】	(知・技) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を深め、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとする。 (思・判・表) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について、疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について見いだしたり、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとする。	天気の様子 月と星	・午前と午後の空の様子資料写真を見比べる。 ・雲の形や量、動きなどが変わると天気が変わることを観察する。 ・星の明るさや色には違いについての動画を視聴する。 ・昼間に見える月を観察する。
3 学期	10	(知及技) ・身近な植物や生き物について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとする。【中2段階Aイ(ア)】 (思判表力) ・身近な植物や生き物について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。【中2段階Aイ(イ)】 (学・人) ・身近な植物や生き物について、学んだことを日常生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】	(知・技) ・身近な植物や生き物について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとする。 (思・判・表) ・身近な植物や生き物について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・身近な植物や生き物について、学んだことを日常生活などに生かそうとする。	季節と生物	・春と夏と冬と秋の自然の様子資料写真を見比べる。 ・冬の植物や動物の様子を観察して、スケッチに色塗りをする。 ・冬の季節についての動画を視聴し、その季節の特徴を捉える。
	8	(知及技) ・水や空気の性質について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。【中2段階Cア】 (思判表力) ・水や空気の性質について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。【中2段階Cイ】 (学・人) ・水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとすることができる。【中2段階Cウ】	(知・技) ・水や空気の性質について理解をし、観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとする。 (思・判・表) 水や空気の性質について疑問をもったことについて既習の内容や生活経験を基に予想しようとする。 (主学) ・水や空気の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活などに生かそうとする。	水や空気と温度	・沸騰する前後の水の様子について、気づいたことや疑問に思ったことを話し合い、熱したときの水の温度や様子の変化についての問題を見いだす。 ・熱したときの水の温度や様子の変化について、これまでに学んだことや経験したことを基に予想する。 ・ドライヤーで袋の中の空気をあたため、その様子を観察し記録する。 ・液体窒素で風船の中の空気を冷やし、その様子を観察し記録する。
留意点 引継ぎ等	・屋外で活動する際は帽子の着用と水分補給ができていないか確認する。				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 6名		☆☆☆・☆☆☆☆本、手話ソング、他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階) (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	25	(知及技) 簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏する技能を身に付けることができる。【中1段階Aイ(ウ)ア】 (思判表力) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて気付くことができる。【中1段階Aア(イ)イ】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中1段階】	(知・技) 簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて気付こうとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	校歌 生徒会歌 はるのかぜ ビリーブ リズム ドレミの歌 はじまりのうた おわりのうた 季節の曲 平和に関する曲 おちゃらか	四分音符、四分休符を交えたリズムを曲に合わせて叩く ドレミの歌に合わせて楽器を鳴らす 曲名や歌詞に使われている言葉、内容を確認し、風景などをイメージする 月桃の歌詞の一部を手話で表現する 平和に関する楽曲を鑑賞し、ワークシートにまとめる
2 学期	25	(知及技) リズム・パターンや短い旋律のつなげ方の特徴が生み出すおもしろさに気付くことができる。【中1段階Aウ(イ)イ】 (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだして聴くことができる。【中1段階Bア(ア)】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中1段階】	(知・技) リズム・パターンや短い旋律のつなげ方の特徴が生み出すおもしろさに気付こうとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだして聴こうとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	校歌の指揮 音楽づくり(アンダーザシー) 音楽用語調べ パレエ「くるみ割り人形」 動物の謝肉祭 和楽器 村まつり 合奏	リズムカードを組み合わせて音楽づくりをする さまざまな速度やリズムで指揮に挑戦する さまざまな楽曲を動画で鑑賞する
3 学期	20	(知及技) 音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能を身に付けることができる。【中1段階Aイ(ウ)イ】 (思判表力) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて気付くことができる。【中1段階Aア(ウ)イ】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中1段階】	(知・技) 音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりについて気付こうとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	三線 合奏 校歌 ダンス 卒業式の歌 学習のまとめ	手話ソングで歌詞の一部を手話で表現する さまざまな音色を聴き合いながら合奏を行う 三線の正しい持ち方や姿勢を意識して演奏する 卒業式の歌を声や体で表現する
留意点 引継ぎ等					

令和 6年度 中学部 1年 (II課程B) 音楽科 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 2名		☆☆☆・☆☆☆☆本、手話ソング、他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階) (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)楽器の音色と全体の響きとの関わり に気付くことができる。【中1段階Aイ(ア)イ】 (思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図をもつことができる。【中1段階A工(ア)】 (学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。【中1段階】	(知・技)楽器の音色と全体の響きとの関わり に気付こうとしている。 (思・判・表)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図をもとうとしている。 (主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	校歌 季節の曲 ミュージックケア 風の表現 雨の表現 ドレミの歌 平和に関する楽曲	曲に合わせて体やスカーフを使い、さまざまな風を表現する 教師の手本を見ながら自ら手や体を音楽に合わせて触れる 雨の雰囲気を感じ取り、さまざまな雨を打楽器で表現する 曲に合わせて打楽器で音を出して演奏する 平和に関する曲や沖縄ミュージシャンの曲を鑑賞する 教師と一緒に触れ合い歌を楽しむ
2学期	25	(知及技)発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けることができる。【中1段階Aア(ウ)イ】 (思判表力)曲の雰囲気と音楽の構造との関わり に気付くことができる。【中1段階Aイ(イ)ア】 (学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。【中1段階】	(知・技)発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気と音楽の構造との関わり に気付こうとしている。 (主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	にじ 和楽器 村まつり クリモカベル ばたから ミュージックケア 季節の曲 バレエ「くるみ割り人形」	にじ 和楽器 村まつり クリモカベル ばたから ミュージックケア 季節の曲 バレエ「くるみ割り人形」
3学期	20	(知及技)示範を見て体を動かしたり、曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現する技能を身に付けることができる。【中1段階A工(ウ)ア】 (思判表力)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わり に気付くことができる。【中1段階Aア(イ)イ】 (学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。【中1段階】	(知・技)示範を見て体を動かしたり、曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わり に気付こうとしている。 (主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	手話ソング 三線 校歌指揮 卒業式の歌 学習のまとめ 動物の謝肉祭	手話ソングで歌詞の一部を表現する 三線の音色を感じて音を出す 校歌に合わせて体を動かし指揮をする 卒業式の歌を友達と一緒に表現する さまざまな表現の動物の謝肉祭を鑑賞する 教師と一緒に触れ合い歌を楽しむ
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年 8名		☆☆☆☆本、手話ソング、他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階) (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技) 曲や伴奏に合わせて三線を演奏することができる。【中1段階Aイ(ウ)】 (思判表力) 曲の雰囲気合った歌い方を工夫することができる。【中1段階Aア(ア)】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】	(知・技) 曲や伴奏を聴き、合わせて演奏しようとしている。 (思・判・表) 示範を見て表現しようとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。	・校歌・生徒会歌 ・ふるさと ・翼を下さい ・三線(赤田首里殿内) ・好きな曲紹介	・曲や伴奏に合わせて三線を演奏する。 ・発声の基礎を整え、曲のイメージに合った歌い方を表現する。 ・好きな曲を発表し、友だちの好きな曲を聴く。 ・自分や友達の発表を聴いて、感想を伝え合う。
2学期	25	(知及技) 楽器の奏法が分かり、簡単なメロディやリズムパターンを演奏することができる。【中1段階Bア(ウ)】 (思判表力) 拍子の違いを感じ、指揮の動きで合図することができる。【中1段階A工(ア)】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】	(知・技) 楽器の演奏法を分るうとしている。またその奏法で演奏しようとしている。 (思・判・表) 拍子に合わせて指揮しようとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。	・マンボNo.5 ・カノン ・指揮をしよう ・もみじ ・エーデルワイス ・クリスマス曲 ・ダンス ・交響曲第9番	・鍵盤楽器(キーボード・木琴・鉄琴)や打楽器(大太鼓、小太鼓、シンバル)を演奏する。 ・2、3、4拍子の指揮を示範を見ながら大きく振り合図する。 ・友達の楽器の音色や伴奏を聴いてリズムや速度を合わせて合奏する。 ・音源や動画を鑑賞し、歌や踊り、使用している楽器の特徴を知る。
3学期	20	(知及技) リズムを模倣したり、速度や強弱を意識して演奏することができる。【中1段階Aイ(ウ)】 (思判表力) 思いや意図を持って色々な音符やリズムの組み合わせについて考えることができる。【中1段階Aウ(ウ)】 (学・人) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】	(知・技) リズムを模倣したり、曲想に合わせた表現をしようとしている。 (思・判・表) 色々な音符やリズムの組み合わせについて思いや意図を持って構成しようとしている。 (主学) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。	・手拍子の花束 ・ハンドクラップ ・卒業式の歌 ・学習のまとめ	・示範を示し、生徒が曲の大体を捉えられるようにする。 ・絵譜を活用し、色々なリズムの特徴が理解できるようにする。 ・牛乳パックなどを使って、音の長さを立体化し、音符の種類をイメージできるようにする。 ・歌詞の内容を学習する。 ・曲の雰囲気を感じて、それに合いそうな歌い方を考える。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年 10名		☆☆☆☆本、手話ソング、他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階)</p> <p>(思判表力)音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。(中1段階)</p> <p>(学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとする態度を養う。(中1段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	<p>(知及技)正しい姿勢で三線を鳴らすことができる。【中1段階Aイ(ウ)】</p> <p>(思判表力)音や音楽を感じて、声を出したり、身体を動かして自分なりに表現することができる。【中1段階Aア(ア)】</p> <p>(学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】</p>	<p>(知・技)三線の持ち方と姿勢で鳴らそうとしている。</p> <p>(思・判・表)音や音楽を感じ取り、声を出したり、身体を動かして表現しようとしている。</p> <p>(主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・三線(赤田首里殿内) ・校歌 ・先生とおもだち ・大きくア! ・こいのぼり ・おおきなうみ ・ちいさなうみ ・好きな曲紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・三線の持ち方を知り、姿勢を意識して弾く練習をする。 ・曲の雰囲気に合わせて発声し、体を動かして表現する。 ・好きな曲を発表し、友だちの好きな曲を聴く。
2学期	25	<p>(知及技)打楽器で簡単なリズムを演奏することができる。【中1段階Aイ(ウ)】</p> <p>(思判表力)歌詞やリズムを感じて歌うことができる。【中1段階Aア(ア)】</p> <p>(学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】</p>	<p>(知・技)模範リズムを演奏しようとしている。</p> <p>(思・判・表)歌詞やリズムを感じて歌おうとしている。</p> <p>(主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・村まつり ・ミッキーマウスマーチ ・秋の歌(真っ赤な秋など) ・クリスマスの曲 ・ダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なリズムを打楽器(大太鼓、小太鼓、シンバル)で演奏する。 ・模範唱を聴いて歌唱する。 ・季節の曲に合わせてダンスをする。
3学期	20	<p>(知及技)拍や曲の特徴的なリズムに気付くことができる。【中1段階Aイ(ウ)】</p> <p>(思判表力)歌詞や曲の雰囲気を感じて歌うことができる。【中1段階Aア(ア)】</p> <p>(学・人)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとできる。【中1段階】</p>	<p>(知・技)拍や曲の特徴的なリズムに気付こうとしている。</p> <p>(思・判・表)歌詞や曲の雰囲気を感取ろうとしている。</p> <p>(主学)進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おおきなふるどけい ・はたらくるるま ・卒業式の歌 ・ふるさと ・学習のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものの音やリズムを映像、音源を鑑賞し、歌に合わせて手拍子や身体表現をする。 ・郷土の風景や情景を映像で見て歌詞をイメージする。 ・卒業式の歌を歌唱や身体表現する。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 15名		☆☆☆☆☆本 他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身につけるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。(中学部2段階) (学・人) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	25	(知及技) 多様な楽器の音色と全体の響きとの関わりを理解することができる。(中2段階Aイ①)① (思判表力) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解することができる。(中2段階Aイ①)① (学・人) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(中学部2段階)	(知・技) 多様な楽器の音色と全体の響きとの関わりを理解しようとしている。 (思・判・表) 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解しようとしている。 (主学) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。(中学部2段階)	島唄 月桃 こいのぼり 月桃 芭蕉布 くすのき 自分たちの演奏会 演目	三線の正しい持ち方や姿勢を意識して弾く練習をする。演奏を聴き比べて、音色や響きの違いを感じる。 郷土の風景や情景を映像で見ながら歌詞をイメージする。歴史的背景や歌詞の意味を口頭説明したり、動画や音声を用いて理解を深め、情景や作者の意図をイメージする。 友達の楽器の音色や伴奏を聴いてリズムや速度を合わせて合奏する。 動画や音源を流し、手拍子や口ずさむことにより旋律やリズムを感じ取る。 自分たちの演奏を鑑賞し、鑑賞後に感想を口頭やワークシートで発表し、感じたことを共有し合う。
2 学期	25	(知及技) 歌詞やリズム、音の高さ等を意識して歌う技能を身に付けることができる。(中2段階Aア⑦)⑦ (思判表力) リズム・パターンや短い旋律のつなぎ方や重ね方の特徴を理解することができる。(中2段階Aイ①)① (学・人) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(中学部2段階)	(知・技) 歌詞やリズム、音の高さ等を意識して歌う技能を身につけようとしている。 (思・判・表) リズム・パターンや短い旋律のつなぎ方や重ね方の特徴を理解しようとしている。 (主学) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。(中学部2段階)	少年時代 もみじ ふるさと ラバース・コン チェルト カノン、カノン進 行の曲メドレー 日本の伝統音楽 西洋音楽・楽器 かぎやで風 谷茶前	CDや映像を用いて、曲想を掴む。楽器を使って形式や変化を感じ取る。 リズムパターンを模倣したり、即興しながら手拍子をリレーする。個別練習やグループ練習を重ね、話し合いながら演奏の仕方を考える機会をつくる。 音源や動画を勘定し、歌や踊り、使用している楽器の特徴を知る。 各グループで曲の一部分を手拍子したり、踊ったりして練習し、楽曲に親しむ。
3 学期	20	(知及技) 友達の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。 (思判表力) 呼吸法及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けることができる。(中2段階Aウ④)④ (学・人) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(中学部2段階)	(知・技) 友達の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 呼吸法及び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けようとしている。 (主学) 主体的に音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。(中学部2段階)	教科書の中から自分たちで選択した曲 卒業式の歌	CDや映像を用いて、使い方の感覚を取得する。実際に楽器を使って扱い方を意識して合奏する。 卒業式の歌の歌詞の意味をワークシートを用いて意図や思いをまとめる。 ワークシートの内容を発表し、イメージにあった表現を考える。 いくつかの曲の中から、話し合いをして自分たちにあった曲を選ぶ。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 6名		☆☆☆・☆☆☆☆本、手話ソング、他

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力)音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。(中2段階) (学・人)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。(中2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	25	(知及技)打楽器や旋律楽器の基本的な扱いを意識して、音色や響きに気を付けて演奏技能を身に付けることができる。【中2段階Aイ(ウ)イ】 (思判表力)器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図を持つことができる。【中2段階Aイ(ア)】 (学・人)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中2段階】	(知・技)打楽器や旋律楽器の基本的な扱いを意識して、音色や響きに気を付けて演奏技能を身に付けることができる。 (思・判・表)器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図を持つようとしている。 (主学)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	校歌 季節の曲 ミュージックケア 風の表現 雨の表現 ドレミの歌 平和に関する楽曲	曲に合わせて体やスカーフを使い、さまざまな風を表現する 教師の手本を見ながら自ら手や体を音楽に合わせて触れる 雨の雰囲気を感じ、さまざまな雨を打楽器で表現する 曲に合わせて打楽器で音を出して演奏する 平和に関する曲や沖縄ミュージシャンの曲を鑑賞する 教師と一緒に触れ合い歌を楽しむ
2学期	25	(知及技)呼吸及び発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けることができる。【中2段階Aア(ウ)イ】 (思判表力)器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつこと。【中2段階Aイ(ア)】 (学・人)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中2段階】	(知・技)呼吸及び発声の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつようとしている。 (主学)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	にじ クリモカベル ばたから ミュージックケア 季節の曲 和楽器 バレエ「くるみ割り人形」	手話ソングで歌詞の一部を表現する マイクを使用し「ばたから」の発声を模倣する 音楽に合わせて鳴子を鳴らしたり体を動かしたりする 教師と一緒に触れ合い歌を楽しむ 日本のリズムを太鼓で感じ表現する 様々なジャンルの曲を鑑賞する
3学期	20	(知及技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現したりする技能を身に付けることができる。【中2段階Aエ(ウ)ア】 (思判表力)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解することができる。【中2段階Aア(イ)イ】 (学・人)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。【中2段階】	(知・技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現したりする技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解しようとしている。 (主学)主体的に楽しく音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養おうとしている。	手話ソング 三線 校歌指揮 卒業式の歌 学習のまとめ 動物の謝肉祭	手話ソングで歌詞の一部を表現する 三線の音色を感じて音を出す 校歌に合わせて体を動かし指揮をする 卒業式の歌を友達と一緒に表現する さまざまな表現の動物の謝肉祭を鑑賞する 教師と一緒に触れ合い歌を楽しむ
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 8名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中学部1段階) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階A表現ア(イ)】 (思判表力) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(ア)】	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	オリエンテーション・絵の具の練習	著名な作家の作品や身近なデザインから美術の見方や感じ方の感覚をつかみ、美術を愛好する心情を育てる。また「美術の約束」を知り、美術室内での学習態度や用具の扱い、準備片付けの取り組み方などを学ぶ。
	12	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		わたしのアイコン「デザイン」	「アイコン」の定義について学び、合わせてピクトグラムなどとの違いも理解しつつ、自分なりの解釈、表現を含めて自分自身を表すシンボルとしてのマークをデザインする。
	12				自由画「絵画」
2学期	12	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階表現Aア(イ)】 (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。【中1段階A表現ア(ア)】	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	張り子の動物「立体」	人物や動物の観察を元に形を立体として捉え、手を使って工夫できるようにする。行程を理解し見通しを持って制作に取り組めるようにする。
	12	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		運動会の思い出「版画」	動きのある人体の表現の方法を知り、画面に効果的に表すことができる。版画の絵が反転するという特徴、制作手順を理解し行程の通りに活動できるようにする。
3学期	12	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。【中1段階共通事項(ア)】 (思判表力) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(イ)】	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。 (思・判・力) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	卒業式の壁画「共同制作」	テーマに沿った作品づくりの中で自分の役割を知る。卒業式のイメージを基に、形や色の工夫に取り組む。合わさった制作物の中で自分の作品の良さを感じる。
	8	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		作品ファイル作り「鑑賞」	1年間の自分たちの作品を振り返り、友達の作品に感想を述べたり、できるようになったことを振り返り、作品に対して愛着を持つようにする。
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 配当時数	生徒	担当者	教科書 / 副教材
2 / 7 0	1学年 2名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけるようにする。(中学部1段階) (思判表力)造形的な良さや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中学部1段階) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。《中学部1段階共通ア(7)》 (思判表力)造形的な特徴などからイメージをもつことができる。《中学部1段階共通ア(1)》 (学・人)表し方や材料による特徴の違いに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。《中学部1段階Bア(1)》	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。《中学部1段階共通ア(7)》 (思・判・表)造形的な特徴などからイメージを持つようとしている。《中学部1段階共通ア(1)》 (主学)表し方や材料による特徴の違いに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。《中学部1段階Bア(1)》	アクションペインティング (絵画)	コラージュ (切り絵) やドリッピング (垂れ流し) などの絵画技法を体験しながら、色彩の特徴に気付き、楽しんで表現する。
				ギコギコトントン クリエーター (立体)	のこぎりを使って木をいろいろな形に切り、つないだり材料を組み合わせたりして生活で使えるものをつくる。
2 学期	24	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。《中学部1段階共通ア(7)》 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部1段階Aア(7)》 (学・人)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。《中学部1段階Bア(7)》	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。《中学部1段階共通ア(7)》 (思・判・表)経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想しようとしている。《中学部1段階Aア(7)》 (主学)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。《中学部1段階Bア(7)》	クリスタルアニマルづくり (立体・鑑賞)	光を通す材料を集め、想像する形に合うように組み合わせたり、色をつけたりして生き物をつくる。作品をICT機器で記録し、作品のよさや面白さを味わう。
				ほってすって見つけて (絵画・鑑賞)	彫刻刀の彫り跡の特徴を見付け、版に表したいことを考え、彫り方を工夫して表す。
				素敵なあかり (工芸・鑑賞)	光を通す材料や色を付ける材料、光を遮る材料を組み合わせランプシェードを作る。
3 学期	20	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表すことができる。《中学部1段階Aア(1)》 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部1段階Aア(7)》 (学・人)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。《中学部1段階Bア(7)》	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表そうとしている。《中学部1段階Aア(1)》 (思・判・表)経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想しようとしている。《中学部1段階Aア(7)》 (主学)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。《中学部1段階Bア(7)》	おもしろ筆 (工芸・絵画・鑑賞)	身近な材料を組み合わせ、面白い線や形がかける筆をつくり、書き心地を試して筆あとの印象を捉え、工夫して表す。
				卒業式壁画 (絵画・鑑賞・共同制作)	テーマ (花) を基に、様々なイメージ (経験を掘り起こす) を広げ、モチーフ制作を工夫して表す。また、モチーフを組み合わせ、視野を広げた造形的な見方について考える。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年 8名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中学部1段階) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階A表現ア(イ)】 (思判表力) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(ア)】	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	美術の学習について・絵の具の練習	著名な作家の作品や身近なデザインから美術の見方や感じ方の感覚をつかみ、美術を愛好する心情を育てる。また「美術の約束」を知り、美術室内での学習態度や用具の扱い、準備片付けの取り組み方などを学ぶ。
	12	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		自由画「絵画」	自分の好きなものやことを構想、アイディアスケッチしたものを4つ切り用紙に描く。画材は絵の具やクレヨン、マジックなど自由に本人の表したいことを表現できるように適宜提供するようにする。
	12			エコバッグのデザイン	布描きクレヨンを使い、「見て楽しいデザイン」「使いたくなるデザイン」をイメージして描くようにする。仕上げのアイロンを適切に扱えるように安全に注意する。
2学期	12	(知及技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階表現Aア(イ)】 (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。【中1段階A表現ア(ア)】	(知・技) 材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	コマ撮りアニメ「デジタルアート」	アニメーションの仕組みを知り、作りたいアニメを想像し、材料や表し方を考える。創意工夫しながらアニメーションを制作し、お互いの作品を鑑賞して感じたことを話し合う。
	12	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		運動会の思い出「版画」	題材は自らを主役に、体験したことを簡略化して分かりやすく伝えられるようにし、版画の表現技法をしり画面に効果的に表現できるように構想段階から版作り、刷りまで手順を把握し、見通しを持ち制作を進める。
3学期	12	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。【中1段階共通事項(ア)】 (思判表力) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(イ)】	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。 (思・判・表) 表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	卒業式の壁画「共同制作」	テーマを元に共通のイメージとメッセージ性を持って制作に取り組む。互いの作品との調和や関連性を意識させる。活動内容や分担を明確にし、対話を交えながら皆で協力して作業することができる。
	8	(学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		作品ファイル作り「鑑賞」	1年間の自分たちの作品を振り返り、友達の作品に感想を述べたり、できるようになったことを振り返り、作品に対して愛着を持つようにする。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	学年 10名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。【中1段階】 (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。【中1段階】 (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。【中1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階A表現ア(イ)】 (思判表力)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(ア)】	(知・技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表)自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	美術の学習について・絵の具の練習	著名な作家の作品や身近なデザインから美術の見方や感じ方の感覚をつかみ、美術を愛好する心情を育てる。また「美術の約束」を知り、美術室内での学習態度や用具の扱い、準備片付けの取り組み方などを学ぶ。
	12	(学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		自由画「絵画」	自分の好きなものやことを思い浮かべ話し合い、イメージを膨らませて4つ切り用紙に描く。画材は絵の具やクレヨン、マジックなど自由に本人の表したいことを表現できるように適宜提供するようにする。
	12			海の仲間「立体制作」	粘土を使い、手の微細な動きを駆使して延ばす丸めるなどの技術を身につけながら、水族館に飾れるような海に関連した生き物等を制作する。粘土の感触や、絵の具を乗せる楽しさ、ビニールの音などを感じながら制作する。
2学期	8	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表すことができる。【中1段階表現Aア(イ)】 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。【中1段階A表現ア(ア)】	(知・技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで表している。 (思・判・表)表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げている。 (主学)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	水族館を作ろう「空間表現」	制作した作品を空間に飾り付け、プロジェクターを使って空間いっぱいに見出し出される映像と一緒に鑑賞する。
	18	(学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		コラージュ版画「版画」	パネルに、様々な素材の感触を楽しみながら貼り付けて版を制作し、抽象的なイメージを表現する。制版・ローラーでインクを乗せる・プレス機を回す・版から現れる画面を見る楽しさなど、様々な工程を体験し楽しむ。
3学期	16	(知及技)形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。【中1段階共通事項ア(ア)】 (思判表力)表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げることができる。【中1段階B鑑賞ア(イ)】	(知・技)形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)表し方や材料による印象の違いなどに気付き、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養っている。	卒業式の壁画「共同製作」	テーマを元に共通のイメージとメッセージ性を持って制作に取り組み、互いの作品との調和や関連性を意識させる。また、活動内容や分担を明確にし、対話を交えながら皆で協力して作業することができるようにする。
	2	(学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。【中1段階の目標】		作品ファイル作り「鑑賞」	1年間の自分たちの作品を振り返り、友達の作品に感想を述べたり、できるようになったことを振り返り、作品に対して愛着を持つようにする。
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 配当時間	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	3学年 15名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身につけるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 造形的な良さや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中学部2段階) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	22	(知及技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。《中学部2段階Aア(イ)》 (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部2段階Aア(ア)》 (学・人) 自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階Bア(ア)》	(知・技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。《中学部2段階Aア(イ)》 (思・判・表) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部2段階Aア(ア)》 (主学) 自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階Bア(ア)》	色の基本を学ぶ(デザイン)	色相や明度、彩度について学習すると共に、絵具の特性についても学習する。
				自画像(絵画)	顔の形や各部位の位置についての理解を深めると共に、自己の内面性について考え、色を使って表現する。 ※一般図書「ひらめき美術館第3館」を活用し、材料や用具の特徴を生かすための工夫の仕方について学習理解を促す。
2学期	30	(知及技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。《中学部2段階Aア(イ)》 (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部2段階Aア(ア)》 (学・人) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階Bア(イ)》	(知・技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表そうとしている。《中学部2段階Aア(イ)》 (思・判・表) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をしようとしている。《中学部2段階Aア(ア)》 (主学) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めようとしている。《中学部2段階Bア(イ)》	迷路づくり(立体・鑑賞)	段ボールの組立制作の中で友達と協働的な学びに取り組みながら、作品の造形な良さや楽しさを感じ、工夫して表現する。
				ほってすって見つけて(絵画)	彫刻刀の彫り跡の特徴を見つけ、版に表したいことを考え、彫り方を工夫して表す。
				素敵なあかり(工芸)	光を通す材料や色を付ける材料、光を遮る材料を組み合わせランプシェードを作る。
3学期	18	(知及技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。《中学部2段階Aア(イ)》 (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部2段階Aア(ア)》 (学・人) 表したいことや表し方を教師や友達と相談しながら考え、自由な発想や構想をすることができる。《中学部2段階Bア(イ)》	(知・技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表そうとしている。《中学部2段階Aア(イ)》 (思・判・表) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をしようとしている。《中学部2段階Aア(ア)》 (主学) 表したいことや表し方を教師や友達と相談しながら考え、自由な発想や構想をしている。《中学部2段階Bア(イ)》	おもしろ筆(工芸・絵画)	身近な材料を組み合わせ、面白い線や形がかける筆をつくり、書き心地を試して筆あとの印象を捉え、工夫して表す。
				卒業式壁画(絵画・鑑賞・共同制作)	テーマ(花)を基に、様々なイメージ(経験を振り起こす)を広げ、モチーフ制作を工夫して表す。また、モチーフを組み合わせ、視野を広げた造形的な見方について考える。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 6名		なし

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身につけるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 造形的な良さや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中学部2段階) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解することができる。《中学部2段階共通A(ア)》 (思判表力) 造形的な特徴などからイメージを捉えることができる。《中学部2段階共通A(イ)》 (学・人) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階B(ア)》	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解しようとしている。《中学部2段階共通A(ア)》 (思・判・表) 造形的な特徴などからイメージを捉えようとしている。《中学部2段階共通A(イ)》 (主学) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めようとしている。《中学部2段階B(ア)》	アクションペインティング (絵画)	コラージュ (切り絵) やドリッピング (垂れ流し) などの絵画技法を体験しながら、色彩の特徴に気づき、楽しんで表現する。
				ギョギョトントン クリエーター (立体)	のこぎりを使って木をいろいろな形に切り、つないだり材料を組み合わせたりして生活で使えるものをつくる。
2 学期	30	(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解することができる。《中学部2段階共通A(ア)》 (思判表力) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部1段階A(ア)》 (学・人) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階B(ア)》	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解しようとしている。《中学部2段階共通A(ア)》 (思・判・表) 経験したことや思ったこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想しようとしている。《中学部1段階A(ア)》 (主学) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めようとしている。《中学部2段階B(ア)》	クリスタルアニマルづくり (立体・鑑賞)	光を通す材料を集め、想像する形に合うように組み合わせたり、色をつけたりして生き物をつくる。作品をICT機器で記録し、作品のよさや面白さを味わう。
				ほってすって見つけて (絵画・鑑賞)	彫刻刀の彫り跡の特徴を見つけ、版に表したいことを考え、彫り方を工夫して表す。
				素敵なあかり (工芸・鑑賞)	光を通す材料や色を付ける材料、光を遮る材料を組み合わせランプシェードを作る。
3 学期	18	(知及技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表すことができる。《中学部2段階A(イ)》 (思判表力) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想をすることができる。《中学部2段階A(ア)》 (学・人) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めることができる。《中学部2段階B(ア)》	(知・技) 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かしたり、それらを組み合わせたりして計画的に表そうとしている。《中学部2段階A(イ)》 (思・判・表) 経験したことや想像したこと、材料などを基に、表したいことや表し方を考えて、発想や構想しようとしている。《中学部2段階A(ア)》 (主学) 自分たちの作品や身近な造形品の制作の過程などの鑑賞を通して、よさや面白さに気づき、自分の見方や感じ方を深めようとしている。《中学部2段階B(ア)》	おもしろ筆 (工芸・絵画・鑑賞)	身近な材料を組み合わせ、面白い線や形がかける筆をつくり、書き心地を試して筆あとの印象を捉え、工夫して表す。
				卒業式壁画 (絵画・鑑賞・共同制作)	テーマ (花) を基に、様々なイメージ (経験を掘り起こす) を広げ、モチーフ制作を工夫して表す。また、モチーフを組み合わせ、視野を広げた造形的な見方について考える。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
3/105	1学年 8名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中1段階) (学・人) 各種の運動に進んで取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。(中1段階)		
------	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともに、その行い方が分かり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。【中1段階A ア】 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階A イ】 (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階A ウ】	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともに、その行い方が分かり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	1 体づくり運動	・体ほぐしの運動 (体操、リズム運動、集団遊びなど) ・体の動きを高める運動 (サーキット運動、リトミック、ラジオ体操、ストレッチなど) ・体力テスト (50m、100m、ボール投げ、立ち幅跳び、握力など)
		(知及技) 器械・器具を使った運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技を身に付けることができる。【中1段階B ア】 (思判表力) 器械・器具を使った運動について自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階B イ】 (学・人) 器械・器具を使った運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や器械・器具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階B ウ】	(知・技) 器械・器具を使った運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器械・器具を使った運動について自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 器械・器具を使った運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や器械・器具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	2 器械運動	・マット (前転、後転、横転など) ・平均台 (上がり、下り、歩く、方向転換、ポーズなど)
		(知及技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。【中1段階D ア】 (思判表力) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階D イ】 (学・人) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階D ウ】	(知・技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	3 水泳	・基本的な動きや技能 (水中を歩く運動：歩く、アヒル歩き、ワニ歩きなど) (浮く運動：クラゲ、だるま、大の字、伏し浮き、け伸びなど) (もぐる運動：底に沈んだスティックやボール拾い、輪っかぐりなど) ・初歩的な泳ぎ (浮いて進む運動：補助具を使って浮きながら手や足を動かして進む)
		(知及技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。【中1段階C ア】 (思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階C イ】 (学・人) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階C ウ】	(知・技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	4 陸上運動	・短距離走・リレー (30m、50m走、バトンパス) ・長距離走(時間走、決まった距離走) ※体育的行事との関連 (運動会、校内陸上競技大会、特体連体育大会、校内マラソン大会、特体連駅伝競走大会)

2 学期	36	(知及技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、表現したり踊ったりすることができる。【中1段階G ア】 (思判表力) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階G イ】 (学・人) ダンスに進んで取り組み、友達のことを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階G ウ】	(知・技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、表現したり踊ったりしようとしている。 (思・判・表) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) ダンスに進んで取り組み、友達のことを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	5 ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・軽快なリズムで踊る(特体連ダンスなど) ・郷土の踊り(エイサーなど) ・曲のリズムの特徴を捉えて、その場で弾む、スキップ、全身で即興的に踊る(創作ダンスなど) ・友達と互いの動きを認め合い、協力して踊る(フォークダンスなど)
3 学期	26	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。【中1段階E ア】 (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階E イ】 (学・人) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階E ウ】	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	6 球技	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型(サッカー、バスケットボールなど) ・ベースボール型(キックベースボール、ティーボールなど) ・ネット型(ゴロ卓球、風船バレーなど) ・その他(ボウリング、ポッチャなど)
		(知及技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考え方が分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開することができる。【中1段階F ア】 (思判表力) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階F イ】 (学・人) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階F ウ】	(知・技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考え方が分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	7 武道	<ul style="list-style-type: none"> ・空手(作法、立ち方などの基本動作、突きや蹴りなどの基本的な技能、型、リズム空手など)
通 年	16	(知及技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けることができる。【中1段階H ア】 (思判表力) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階H イ】 (学・人) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができる。【中1段階H ウ】	(知・技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとしている。	8 保健 ①体の発育・発達 ②けがの防止 ③病気の予防	<ul style="list-style-type: none"> ①身体計測の結果や成長を通して体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを知る。 ②けがの防止のために運動の前後に体操をする。 ③病気の予防のために、運動やゲームの後で汗を拭いたり、手洗いやうがいをしたりするなど、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
3/105	2学年 18名		

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。(中1段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中1段階) (学・人) 各種の運動に進んで取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。(中1段階)		
------	--	--	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともに、その行い方が分かり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。【中1段階A ア】 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階A イ】 (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階A ウ】	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともに、その行い方が分かり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	1 体づくり運動	・体ほぐしの運動 (体操、リズム運動、集団遊びなど) ・体の動きを高める運動 (サーキット運動、リトミック、ラジオ体操、ストレッチなど) ・体力テスト (50m、100m、ボール投げ、立ち幅跳び、握力など)
		(知及技) 器械・器具を使った運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技を身に付けることができる。【中1段階B ア】 (思判表力) 器械・器具を使った運動について自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階B イ】 (学・人) 器械・器具を使った運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や器械・器具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階B ウ】	(知・技) 器械・器具を使った運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器械・器具を使った運動について自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 器械・器具を使った運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や器械・器具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	2 器械運動	・マット (前転、後転、横転など) ・平均台 (上がり、下り、歩く、方向転換、ポーズなど)
		(知及技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。【中1段階D ア】 (思判表力) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階D イ】 (学・人) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階D ウ】	(知・技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	3 水泳	・基本的な動きや技能 (水中を歩く運動：歩く、アヒル歩き、ワニ歩きなど) (浮く運動：クラゲ、だるま、大の字、伏し浮き、け伸びなど) (もぐる運動：底に沈んだスティックやボール拾い、輪っかぐりなど) ・初歩的な泳ぎ (浮いて進む運動：補助具を使って浮きながら手や足を動かして進む)
		(知及技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。【中1段階C ア】 (思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階C イ】 (学・人) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階C ウ】	(知・技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 陸上運動についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	4 陸上運動	・短距離走・リレー (30m、50m走、バトンパス) ・長距離走(時間走、決まった距離走) ※体育的行事との関連 (運動会、校内陸上競技大会、特体連体育大会、校内マラソン大会、特体連駅伝競走大会)

2 学期	36	(知及技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、表現したり踊ったりすることができる。【中1段階G ア】 (思判表力) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階G イ】 (学・人) ダンスに進んで取り組み、友達のことを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階G ウ】	(知・技) ダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、表現したり踊ったりしようとしている。 (思・判・表) ダンスについての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) ダンスに進んで取り組み、友達のことを認め協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	5 ダンス	・軽快なリズムで踊る (特体連ダンスなど) ・郷土の踊り (エイサーなど) ・曲のリズムの特徴を捉えて、その場で弾む、スキップ、全身で即興的に踊る (創作ダンスなど) ・友達と互いの動きを認め合い、協力して踊る (フォークダンスなど)
3 学期	26	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。【中1段階E ア】 (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階E イ】 (学・人) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階E ウ】	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	6 球技	・ゴール型 (サッカー、バスケットボールなど) ・ベースボール型 (キックベースボール、ティーボールなど) ・ネット型 (ゴロ卓球、風船バレーなど) ・その他 (ボウリング、ポッチャなど)
		(知及技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考え方が分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開することができる。【中1段階F ア】 (思判表力) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階F イ】 (学・人) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をすることができる。【中1段階F ウ】	(知・技) 武道の楽しさを感じ、その行い方や伝統的な考え方が分かり、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 武道に進んで取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動をしようとしている。	7 武道	・空手 (作法、立ち方などの基本動作、突きや蹴りなどの基本的な技能、型、リズム空手など)
通 年	16	(知及技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けることができる。【中1段階H ア】 (思判表力) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中1段階H イ】 (学・人) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができる。【中1段階H ウ】	(知・技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとしている。	8 保健 ①体の発育・発達 ②けがの防止 ③病気の予防	①身体計測の結果や成長を通して体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを知る。 ②けがの防止のために運動の前後に体操をする。 ③病気の予防のために、運動やゲームの後で汗を拭いたり、手洗いやうがいをしたりするなど、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材		
3/105	3学年 15名		あっそうなんだ性と生		
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中2段階) (学・人) 各種の運動に積極的に取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。また、健康・安全の大切さに気づき、自己の健康の保持増進と回復に進んで取り組む態度を養う。(中2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価基準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。【中2段階A ア】 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階A イ】 (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階A ウ】	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりしようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	1 体づくり運動	・体ほぐしの運動(ストレッチ体操、リズム運動、集団遊びなど) ・体の動きを高める運動(特体連ダンス、筋力トレーニング、ボールサーキット運動、ラジオ体操、など) ・体力テスト(50m、100m、ボール投げ、立ち幅跳び、反復横跳び、握力、長座体前屈など)
		(知及技) 器械運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技を身に付けることができる。【中2段階B ア】 (思判表力) 器械運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者につたえることができる。【中2段階B イ】 (学・人) 器械運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や器械・器具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階B ウ】	(知・技) 器械運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器械運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者につたえようとしている。 (主学) 器械運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や器械・器具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	2 器械運動	・マット(連続後転、開脚後転、壁倒立など) ・跳び箱運動(開脚跳び)
		(知及技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階D ア】 (思判表力) 水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階D イ】 (学・人) 水泳運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階D ウ】	(知・技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 水泳運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	3 水泳	○呼吸をしながらの泳ぎ ・補助具を使って浮き、呼吸をしながら手や足を動かして泳ぐ ・補助具を使いながら頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、ばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進む ○補助具を使ったクロールや平泳ぎのストローク ・補助具を使って、手を左右交互に前に出し水をかくクロールのストロークや、手の平を下向きにそろえ両手を前方に伸ばし水をかく平泳ぎのストロークをする
		(知及技) 陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階C ア】 (思判表力) 陸上運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階C イ】 (学・人) 陸上運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階C ウ】	(知・技) 陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 陸上運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	4 陸上運動	・短距離走・リレー(30m、50m走、バトンパス) ・長距離走(時間走、決まった距離走) ※体育的行事との関連(運動会、校内陸上競技大会、特体連体育大会、校内マラソン大会、特体連駅伝競走大会)

2 学 期	36	(知及技) ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりすることができる。【中2段階G ア】 (思判表力) ダンスについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階G イ】 (学・人) ダンスに積極的に取り組み、友達のよさを認め助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階G ウ】	(知・技) ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりしようとしている。 (思・判・表) ダンスについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) ダンスに積極的に取り組み、友達のよさを認め助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	5 ダンス	・いろいろな速さの曲調の異なるリズムの曲 (特体連ダンスなど) ・郷土の踊り (エイサーなど) ・友達と互いの動きを認め合い、協力して踊る (外国のフォークダンスなど)
3 学 期	26	(知及技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。【中2段階E ア】 (思判表力) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階E イ】 (学・人) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己力を発揮して運動をすることができる。【中2段階E ウ】	(知・技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己力を発揮して運動をしようとしている。	6 球技	・ゴール型 (サッカー、バスケットボールなど) ・ベースボール型 (キックベースボール、ティーボールなど) ・ネット型 (卓球、ソフトバレー、風船バレーなど)
		(知及技) 武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開することができる。【中2段階F ア】 (思判表力) 武道についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階F イ】 (学・人) 武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階F ウ】	(知・技) 武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	7 武道	・空手 (作法、立ち方などの基本動作、突きや蹴りなどの基本的な技能、型など)
通 年	16	(知及技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階H ア】 (思判表力) 自分やグループの健康安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階H イ】 (学・人) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができる。【中2段階H ウ】	(知・技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 自分やグループの健康安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとしている。	8 保健 ①体の発育・発達 ②けがの防止 ③病気の予防	①身体計測の結果や成長を通して体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを理解する。 ②けがの防止のために運動の前後に体操をする。 ③病気の予防のために、運動やゲームの後に汗を拭いたり、手洗いやうがいをしたりするなど、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
留 意 点 引 継 ぎ 等					

単位数 /配当時数	生徒		担当者	教科書/副教材	
3/105	3学年 6名				
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標 (知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中2段階) (学・人) 各種の運動に積極的に取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。また、健康・安全の大切さに気づき、自己の健康の保持増進と回復に進んで取り組む態度を養う。(中2段階)					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価基準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	26	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりすることができる。【中2段階A ア】 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階A イ】 (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階A ウ】	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わうとともに、その行い方を理解し、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めたりしようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	1 体づくり運動	・体ほぐしの運動 (用具を用いた運動、ペアで行う運動、集団運動など) ・体の動きを高める運動 (サーキット運動、ラジオ体操、ストレッチなど) ・体力テスト (50m、100m、ボール投げ、立ち幅跳び、握力など)
		(知及技) 器械運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技を身に付けることができる。【中2段階B ア】 (思判表力) 器械運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者につたえることができる。【中2段階B イ】 (学・人) 器械運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や器械・器具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階B ウ】	(知・技) 器械運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器械運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者につたえようとしている。 (主学) 器械運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や器械・器具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	2 器械運動	・マット (連続前転、連続後転、開脚後転など) ・跳び箱運動 (開脚跳び)
		(知及技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階D ア】 (思判表力) 水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階D イ】 (学・人) 水泳運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階D ウ】	(知・技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 水泳運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 水泳運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	3 水泳	○呼吸をしながらの泳ぎ ・補助具を使って浮き、呼吸をしながら手や足を動かして泳ぐ ・補助具を使いながら頭の上方に腕を伸ばした姿勢で、ばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、手や足をバランスよく動かし、呼吸をしながら進む ○補助具を使ったクロールや平泳ぎのストローク ・補助具を使って、手を左右交互に前に出し水をかくクロールのストロークや、手の平を下向きにそろえ両手を前方に伸ばし水をかく平泳ぎのストロークをする
		(知及技) 陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階C ア】 (思判表力) 陸上運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階C イ】 (学・人) 陸上運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階C ウ】	(知・技) 陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 陸上運動についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上運動に積極的に取り組み、きまりを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	4 陸上運動	・短距離走・リレー (30m、50m走、バトンパス) ・長距離走(時間走、決まった距離走) ※体育的行事との関連 (運動会、校内陸上競技大会、特体連体育大会、校内マラソン大会、特体連駅伝競走大会)

2 学期	36	(知及技) ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりすることができる。【中2段階G ア】 (思判表力) ダンスについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階G イ】 (学・人) ダンスに積極的に取り組み、友達のよさを認め助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階G ウ】	(知・技) ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、表現したり踊ったりしようとしている。 (思・判・表) ダンスについての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) ダンスに積極的に取り組み、友達のよさを認め助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	5 ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・軽快なリズムで踊る(特体連ダンスなど) ・郷土の踊り(エイサーなど) ・曲のリズムの特徴を捉えて、その場で弾む、スキップ、全身で即興的に踊る(創作ダンスなど) ・友達と互いの動きを認め合い、協力して踊る(フォークダンスなど)
3 学期	26	(知及技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。【中2段階E ア】 (思判表力) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階E イ】 (学・人) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己力を発揮して運動をすることができる。【中2段階E ウ】	(知・技) 球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己力を発揮して運動をしようとしている。	6 球技	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型(サッカー、バスケットボールなど) ・ベースボール型(キックベースボール、ティーボールなど) ・ネット型(ゴロ卓球、風船バレーなど)
		(知及技) 武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開することができる。【中2段階F ア】 (思判表力) 武道についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階F イ】 (学・人) 武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をすることができる。【中2段階F ウ】	(知・技) 武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表) 武道についての自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	7 武道	<ul style="list-style-type: none"> ・空手(作法、立ち方などの基本動作、突きや蹴りなどの基本的な技能、型、リズム空手など)
通 年	16	(知及技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けることができる。【中2段階H ア】 (思判表力) 自分やグループの健康安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中2段階H イ】 (学・人) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができる。【中2段階H ウ】	(知・技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 自分やグループの健康安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組もうとしている。	8 保健 ①体の発育・発達 ②けがの防止 ③病気の予防	<ul style="list-style-type: none"> ①身体計測の結果や成長を通して体の発育に関心を持ち、身体各部の働きを理解する。 ②けがの防止のために運動の前後に体操をする。 ③病気の予防のために、運動やゲームの後に汗を拭いたり、手洗いやうがいをしたりするなど、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 6 名		たのしい職業科 (開隆堂)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業について関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中学部1段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	(知及技) 働くことの目的などを知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④将来やりたい仕事について考え、発表する。
	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①作ってみよう(道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法(ペーパーがけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	10	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①野菜を育てよう(夏野菜：キュウリ、大葉等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法(耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
2 学期	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①作ってみよう(道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法(ペーパーがけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①野菜を育てよう(冬野菜：ジャガイモ等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法(耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
3 学期	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①作ってみよう(道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法(ペーパーがけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①野菜を育てよう(冬野菜：ジャガイモ等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法(耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
	6	(知及技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。【中1段階B(ア)】 (思判表力) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりすることができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階ア(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ろうとしている。【中1段階B(ア)】 (思・判・表) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりしようとしている。【中1段階C(ア)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階ア(ウ)】	①コンピュータに触れてみよう ②職業について調べてみよう	①電源の入れ方、切り方 ②キーボードやマウス等の機器に触れる ③検索エンジンを使っていろいろな職業について調べる
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 2名		たのしい職業科 (開隆堂)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業について関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中学部1段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 働くことの目的などを知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④身近なお仕事について
	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)⑤】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)⑦】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)⑤】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑦】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)⑥】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)⑧】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)⑥】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑧】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (夏野菜：キュウリ、大葉等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
2 学期	13	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)⑤】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)⑦】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)⑤】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑦】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、塗装)
	13	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)⑥】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)⑧】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)⑥】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑧】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：ジャガイモ等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
3 学期	8	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)⑤】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)⑦】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)⑤】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑦】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (道具箱)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、塗装)
	8	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)⑥】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)⑧】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)⑥】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ)⑧】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：ジャガイモ等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
	4	(知及技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。【中1段階B(ア)】 (思判表力) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりすることができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ろうとしている。【中1段階B(ア)】 (思・判・表) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりしようとしている。【中1段階C(ア)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①コンピュータに触れてみよう ②職業について調べてみよう	①電源の入れ方、切り方 ②キーボードやマウス等の機器に触れる ③検索エンジンを使っていろいろな職業について調べる
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年 8 名		たのしい職業科 (開隆堂)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業について関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中学部1段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	(知及技) 働くことの目的などを知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④将来やりたい仕事について考え、発表する。
	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	10	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (夏野菜：ナス等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
2 学期	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
3 学期	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
	6	(知及技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。【中1段階B(ア)】 (思判表力) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりすることができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ろうとしている。【中1段階B(ア)】 (思・判・表) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりしようとしている。【中1段階C(ア)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①コンピュータに触れてみよう ②職業について調べてみよう	①WordやExcelに文字を打つ ②WordやExcelに画像を貼る ③検索エンジンを使っていろいろな職業について調べ、発表する
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	2学年 10名		たのしい職業科 (開隆堂)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 職業について関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部1段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。(中学部1段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。(中学部1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 働くことの目的などを知ることができる。【中1段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づくことができる。【中1段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを知ろうとしている。【中1段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割に気づこうとしている。【中1段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④身近な仕事について
	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊹】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (夏野菜：ナス等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
2 学期	13	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊹】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、塗装)
	13	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
3 学期	8	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れることができる。【中1段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具の扱い方に慣れようとしている。【中1段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連に気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、塗装)
	8	(知及技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ることができる。【中1段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について気づくことができる。【中1段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について知ろうとしている。【中1段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について気づこうとしている。【中1段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
	4	(知及技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ることができる。【中1段階B(ア)】 (思判表力) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりすることができる。【中1段階C(ア)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。【中1段階A(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ろうとしている。【中1段階B(ア)】 (思・判・表) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べたりしようとしている。【中1段階C(ア)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。【中1段階A(ウ)】	①コンピュータに触れてみよう ②職業について調べてみよう	①タブレットをさわってみよう ②学習アプリをつかってみよう ③検索エンジンを使っていろいろな職業について調べ、発表する
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	3学年 15 名		たのしい職業科 (開隆堂)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(中学部2段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	1	(知及技) 働くことの目的などを理解することができる。【中2段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との役割について考えることができる。【中2段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 働くことの目的などを理解しようとしている。【中2段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との役割について考えようとしている。【中2段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④将来やりたい仕事について考え、発表する。
	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊹】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	10	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (夏野菜：ナス等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
2 学期	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊹】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：(冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
3 学期	10	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊸】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊹】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊸】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊹】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (ペーパーかけ、切断、穴開け、接合、組み立て、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊺】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊻】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊺】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊻】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：(冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (耕耘、播種、定植、除草、かん水、追肥、誘引、収穫、洗浄、計量)
	6	(知及技) 職業や職業生活、進路に関わる自己の成長などについて考えて、発表することができる。【中2段階Bア】 (思判表力) コンピュータ等の情報機器を扱い、体験したことや自分の考えを表現することができる。【中2段階Cア】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の基本的な操作の仕方を知り、扱いに慣れようとしている。【中2段階Bア】 (思・判・表) 職業や進路に関わることについて関心をもったり、調べて理解しようとしている。【中2段階Cア】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①キャリアマップを作ってみよう ②中学校3年間を振り返ってみよう	①キャリアマップを作る ②自分の将来を考える ③自分の楽しみを考える。
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 相当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 6名		たのしい職業科（開隆堂）

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。(中学部2段階) (思判表力) 将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(中学部2段階) (学・人) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中学部2段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 働くこと目的などを理解することができる。【中2段階A(ア)】 (思判表力) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との役割について考えることができる。【中2段階A(イ)】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 働くこと目的などを理解しようとしている。【中2段階A(ア)】 (思・判・表) 意欲や見通しをもって取り組み、自分と他者との役割について考えようとしている。【中2段階A(イ)】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①職業科で学ぶこと ②はたらくってどんなこと	①オリエンテーション ②木工室、農場でのやくそくごとについて ③準備物、身なりについて ④保護者の仕事について知る
	11	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊟】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊟】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、穴開け、接合、塗装)
	11	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊿】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊿】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (夏野菜：ナス等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
2 学期	13	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊟】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊟】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、穴開け、接合、塗装)
	13	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊿】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊿】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：(冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
3 学期	8	(知及技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解することができる。【中2段階A(ア) ㊟】 (思判表力) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表することができる。【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊟】 (思・判・表) 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連を考えて、発表しようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①作ってみよう (ティッシュケース作り等)	①道具、材料の保管場所 ②道具の使い方 ③木材の加工方法 (手工具による研磨、電動工具による研磨、穴開け、接合、塗装)
	8	(知及技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解することができる。【中2段階A(ア) ㊿】 (思判表力) 職業生活に必要な健康管理について考えることができる【中2段階A(イ) ㊿】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関する基礎的な技術について理解しようとしている。【中2段階A(ア) ㊿】 (思・判・表) 職業生活に必要な健康管理について考えようとしている。【中2段階A(イ) ㊿】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①野菜を育てよう (冬野菜：(冬野菜：ニンジン等)	①道具、資材の保管場所 ②道具の使い方 ③栽培の方法 (播種、定植、除草、かん水、追肥、収穫、計量)
	4	(知及技) 職業や職業生活、進路に関わる自己の成長などについて考えて、発表することができる。【中2段階Bア】 (思判表力) コンピュータ等の情報機器を扱い、体験したことや自分の考えを表現することができる。【中2段階Cア】 (学・人) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組むことができる。【中2段階A(ウ)】	(知・技) コンピュータ等の情報機器の基本的な操作の仕方を知り、扱いに慣れようとしている。【中2段階Bア】 (思・判・表) 職業や進路に関わることに興味をもったり、調べて理解しようとしている。【中2段階Cア】 (主学) 作業や実習等で達成感を得て、進んで取り組もうとしている。【中2段階A(ウ)】	①キャリアマップを作ってみよう ②中学校3年間を振り返ってみよう	①キャリアマップを作る ②自分の将来を考える ③自分の楽しみを考える。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度 中学部 1年(Ⅱ課程A) 職業・家庭(家庭分野) 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 6名		たのしい家庭科(開隆堂)

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 家庭の中の自分の役割に気づき、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。【中学部1段階】 (思判表力) 家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。【中学部1段階】 (学・人) 家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さを知ることができる。【中学部1段階Aア(7)】 (思判表力) 家族とのやりとりを通して、家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方について考え、他者に伝えることができる。【中学部1段階Aア(4)】 (学・人) よりよい家庭生活について自分なりに考えることができる。【中学部1段階A(4)】	(知・技) 自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さを理解している。 (思・判・表) 家族とのやりとりを通して、家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方について考えている。 (主学) よりよい家庭生活について自分なりに考えようとしている。	A家族・家庭生活	・オリエンテーション ・家庭科で学ぶこと
		(知及技) 家庭における役割や地域との関わりについて調べて、理解することができる。【中学部1段階Aイ(7)】 (思判表力) 家庭生活に必要なことに関して、家族の一員として、自分の果たす役割を考え、表現することができる。【中学部1段階Aイ(4)】 (学・人) 家庭の中で自分ができることを考え、実践しようとする。【中学部1段階A(4)】	(知・技) 家庭における役割や地域との関わりについて理解している。 (思・判・表) 家庭生活に必要なことに関して、家族の一員として、自分の果たす役割を考えている。 (主学) 家庭の中で自分ができることを考え、実践しようとしている。	A家族・家庭生活	・家庭で自分の役割を持つ
		(知及技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 (思判表力) 目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・布の小物をつくろう ナップザックの製作(しつけぬい、ミシン縫い、糸の始末)
2 学期	26	(知及技) 幼児の特徴や過ごし方について知ることができる。【中学部1段階A工(7)】 (思判表力) 幼児への適切な関わり方について気づき、それらを他者に伝えることができる。【中学部1段階A工(4)】 (学・人) 幼児との関わりで得た経験を、他者に伝えることができる。【中学部1段階A(4)】	(知・技) 幼児の特徴や過ごし方について理解している。 (思・判・表) 幼児への適切な関わり方について考えている。 (主学) 幼児との関わりで得た経験を、他者に伝えようとしている。	A家族・家庭生活	・自分の成長を振り返ろう ・子どもの成長について知ろう ・遊び体験をしよう
		(知及技) 健康な生活と食事の役割について知ることができる。簡単な調理の仕方や手順について知り、できる。【中学部1段階Bア(7)】 (思判表力) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えることができる。簡単な調理計画について考えることができる。【中学部1段階Bア(4)】	(知・技) 健康な生活と食事の役割について知ろうとする。簡単な調理の仕方や手順について知り、できるようにしようとしている。 (思・判・表) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとする。簡単な調理計画について考えようとしている。	B衣食住の生活	・食事の役割 ・食品の分類 ・調理の基礎(半調理食品や電子レンジの活用と軽食作り) ・焼き菓子の調理
3 学期	16	(知及技) 日常着の使い分けや手入れの仕方などについて知り、実践することができる。【中学部1段階Bウ(7)】 (思判表力) 日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階Bウ(4)】 (学・人) 日常着の手入れについて、自分なりの工夫を実践することができる。【中学部1段階B(4)】	(知・技) 日常着の使い分けや手入れができる技能を身につけている。 (思・判・表) 日常着の快適な着方や手入れの仕方について考えている。 (主学) 日常着の手入れについて、自分なりの工夫を実践しようとしている。	B衣食住の生活	・衣服をきれいにしよう ・洗濯名人になろう
通 年	6	(知及技) 住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようとする。【中学部1段階Bエ(7)】 (思判表力) 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階Bエ(4)】	(知・技) 分別方法を理解し種類別に分けようとしている。 (思・判・表) 清掃場所や手順によって清掃道具を正しく扱おうとしている。	B衣食住の生活	・教室を清掃しよう 掃き掃除、拭き掃除 クイックルワイパー
留意点 引継ぎ等	・年間を通して、挨拶、返事、報告、連絡ができるように指導していく。				

令和6年度 中学部 1年(Ⅱ課程B) 職業・家庭(家庭分野) 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
2/70	1学年 2名		たのしい家庭科(開隆堂)

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 家庭の中の自分の役割に気づき、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。【中学部1段階】 (思判表力) 家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。【中学部1段階】 (学・人) 家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さを知ることができる。【中学部1段階Aア(7)】 (思判表力) 家族とのやりとりを通して、家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方について考え、他者に伝えることができる。【中学部1段階Aア(1)】 (学・人) よりよい家庭生活について自分なりに考えることができる。【中学部1段階A(1)】	(知・技) 自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さを理解できている。 (思・判・表) 家族とのやりとりを通して、家族を大切にすることを育み、よりよい関わり方について考えている。 (主学) よりよい家庭生活について自分なりに考えようとしている。	A家族・家庭生活	・オリエンテーション ・家庭科で学ぶこと
		(知及技) 家庭における役割や地域との関わりについて調べて、理解することができる。【中学部1段階Aイ(7)】 (思判表力) 家庭生活に必要なことに関して、家族の一員として、自分の果たす役割を考え、表現することができる。【中学部1段階Aイ(1)】 (学・人) 家庭の中で自分ができることを考え、実践しようとする。【中学部1段階A(1)】	(知・技) 家庭における役割や地域との関わりについて理解している。 (思・判・表) 家庭生活に必要なことに関して、家族の一員として、自分の果たす役割を考えている。 (主学) 家庭の中で自分ができることを考え、実践しようとしている。	A家族・家庭生活	・家庭で自分の役割を持つ
		(知及技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 (思判表力) 目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・布の小物をつくる ・パッチワークタオルの製作 (裁ちばさみ、アイロン、ミシン)
2 学期	26	(知及技) 幼児の特徴や過ごし方について知ることができる。【中学部1段階Aエ(7)】 (思判表力) 幼児への適切な関わり方について気づき、それらを他者に伝えることができる。【中学部1段階Aエ(1)】 (学・人) 幼児との関わりで得た経験を、他者に伝えることができる。【中学部1段階A(1)】	(知・技) 幼児の特徴や過ごし方について理解している。 (思・判・表) 幼児への適切な関わり方について考えている。 (主学) 幼児との関わりで得た経験を、他者に伝えようとしている。	A家族・家庭生活	・自分の成長を振り返ろう ・子どもの成長について知ろう ・遊び体験をしよう
		(知及技) 健康な生活と食事の役割について知ることができる。簡単な調理の仕方や手順について知り、できる。【中学部1段階Bア(7)】 (思判表力) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えることができる。簡単な調理計画について考えることができる。【中学部1段階Bア(1)】	(知・技) 健康な生活と食事の役割について知ろうとする。簡単な調理の仕方や手順について知り、できるようにしようとしている。 (思・判・表) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとする。簡単な調理計画について考えようとしている。	B衣食住の生活	・食事の役割 ・食品の分類 ・調理の基礎(半調理食品や電子レンジの活用と軽食作り) ・焼き菓子の調理
3 学期	16	(知及技) 日常着の使い分けや手入れの仕方などについて知り、実践することができる。【中学部1段階Bウ(7)】 (思判表力) 日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階Bウ(1)】 (学・人) 日常着の手入れについて、自分なりの工夫を実践することができる。【中学部1段階B(1)】	(知・技) 日常着の使い分けや手入れができる技能を身につけている。 (思・判・表) 日常着の快適な着方や手入れの仕方について考えている。 (主学) 日常着の手入れについて、自分なりの工夫を実践しようとしている。	B衣食住の生活	・衣服をきれいにしよう ・洗濯名人になろう
通 年	6	(知及技) 住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践することができる。【中学部1段階工(7)】 (思判表力) 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階工(1)】	(知・技) 分別方法を理解し種類別に分けようとしている。 (思・判・表) 清掃場所や手順によって清掃道具を正しく扱おうとしている。	B衣食住の生活	・教室を清掃しよう ・掃き掃除、拭き掃除 ・クイックルワイパー
留意点 引継ぎ等	※生徒の実態に応じ、下学部段階(生活)の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

令和6年度 中学部 2年（Ⅱ課程A） 職業・家庭（家庭分野） 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	2学年 8名		たのしい家庭科（開隆堂）

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家庭の中の自分の役割に気づき、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。【中学部1段階】 （思判表力）家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。【中学部1段階】 （学・人）家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	（知及技）場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り、実践しようとするができる。【中学部1段階Bウ(7)】 （思判表力）日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階Bウ(イ)】 （学・人）日常着の着方や手入れの仕方で経験したことを、他者に伝えることができる。	（知・技）場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り、実践しようとする。 （思・判・表）日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫しようとする。 （主学）日常着の着方や手入れの仕方で経験したことを、他者に伝えるようとしている。	B衣食住の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・家庭科で学ぶこと ・洗たく名人になろう ・洗たく機を使ってみよう ・しあがりを見てみよう
		（知及技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 （思判表力）目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。 （学・人）目的に応じた縫い方について考え、工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 （思・判・表）目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。 （主学）目的に応じた縫い方について考え、工夫したことを他者へ伝えようとしている。	B衣食住の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・布の小物をつくろう ・トートバッグの製作（しつけぬい、ミシン縫い、糸の始末）
2 学期	26	（知及技）健康な生活と食事の役割について知ることができる。簡単な調理の仕方や手順について知り、できる。【中学部1段階Bア(7)】 （思判表力）簡単な調理計画について考えることができる。【中学部1段階Bイ(イ)】 （学・人）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えることができる。【中学部1段階Bア(イ)】	（知・技）健康な生活と食事の役割について知ろうとする。簡単な調理の仕方や手順について知り、できるようにしている。 （思・判・表）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとする。簡単な調理計画について考えようとしている。 （主学）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとしている。	B衣食住の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割 ・食品の分類 ・野菜や果物を食べる ・調理の基礎（半調理食品や電子レンジの活用と軽食作り） ・焼き菓子の調理
3 学期	16	（知及技）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて知り、実践しようすることができる。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知り、実践しようすることができる。【中学部1段階Cア(7)、イ(7)】 （思判表力）生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことなどについて知り、実践しようすることができる。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて考え、工夫することができる。【中学部1段階Cア(イ)、イ(イ)】 （学・人）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて知り、実践しようとしている。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知り、実践しようとしている。 （思・判・表）生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことなどについて知り、実践しようとしている。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて考え、工夫しようとしている。 （主学）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて工夫したことを他者へ伝えようとしている。	C消費生活・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・じょうずな買い物をしよう（買い物学習） ・環境に配慮した生活
通 年	6	（知及技）住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようすることができる。【中学部1段階B工(7)】 （思判表力）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫することができる。【中学部B1段階工(イ)】 （学・人）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）分別方法を理解し種類別に分けようとしている。 （思・判・表）清掃場所や手順によって清掃道具を正しく扱おうとしている。 （主学）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫したことを他者へ伝えようとしている。	B衣食住の生活	<ul style="list-style-type: none"> ・教室を清掃しよう ・掃き掃除、拭き掃除 ・クイックルワイパー
留意点 引継ぎ等	・年間を通して、挨拶、返事、報告、連絡ができるように指導していく。				

令和6年度 中学部 2年（Ⅱ課程B） 職業・家庭（家庭分野） 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	2学年 10名		たのしい家庭科（開隆堂）

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家庭の中の自分の役割に気づき、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。【中学部1段階】 （思判表力）家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気づき、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養う。【中学部1段階】 （学・人）家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	（知及技）場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り、実践しようとする。【中学部1段階Bウ(ア)】 （思判表力）日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫することができる。【中学部1段階Bウ(イ)】 （学・人）日常着の着方や手入れの仕方で経験したことを、他者に伝えることができる。	（知・技）場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り、実践しようとする。 （思・判・表）日常着の着方や手入れの仕方に気づき、工夫しようとする。 （主学）日常着の着方や手入れの仕方で経験したことを、他者に伝えるようとしている。	B衣食住の生活	・オリエンテーション ・家庭科で学ぶこと ・洗たく名人になろう ・洗たく機を使ってみよう ・しあがりを見てみよう
		（知及技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 （思判表力）目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。 （学・人）目的に応じた縫い方について考え、工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 （思・判・表）目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。 （主学）目的に応じた縫い方について考え、工夫したことを他者へ伝えようとしている。	B衣食住の生活	・布の小物をつくろう パッチワークタオルの製作 （裁ちばさみ、アイロン、ミシン）
2 学期	26	（知及技）健康な生活と食事の役割について知ることができる。簡単な調理の仕方や手順について知り、できる。【中学部1段階Bア(ア)】 （思判表力）簡単な調理計画について考えることができる。【中学部1段階Bイ(イ)】 （学・人）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えることができる。【中学部1段階Bア(イ)】	（知・技）健康な生活と食事の役割について知ろうとする。簡単な調理の仕方や手順について知り、できるようにしている。 （思・判・表）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとする。簡単な調理計画について考えようとしている。 （主学）適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気づき、それらを他者に伝えようとしている。	B衣食住の生活	・食事の役割 ・食品の分類 ・野菜や果物を食べる ・調理の基礎（半調理食品や電子レンジの活用と軽食作り） ・焼き菓子の調理
3 学期	16	（知及技）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて知り、実践しようとする。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知り、実践しようとする。【中学部1段階Cア(ア)、イ(ア)】 （思判表力）生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことなどができる。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて考え、工夫することができる。【中学部1段階Cア(イ)、イ(イ)】 （学・人）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて知り、実践しようとしている。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知り、実践しようとしている。 （思・判・表）生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うことなどしようとしている。身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて考え、工夫しようとしている。 （主学）生活に必要な物の選び方、買い方、計画的な使い方などについて工夫したことを他者へ伝えようとしている。	C消費生活・環境	・じょうずな買い物をしよう（買い物学習） ・環境に配慮した生活
通 年	6	（知及技）住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について知り、実践しようとする。【中学部1段階B工(ア)】 （思判表力）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫することができる。【中学部B1段階工(イ)】 （学・人）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫したことを他者へ伝えることができる。	（知・技）分別方法を理解し種類別に分けようとしている。 （思・判・表）清掃場所や手順によって清掃道具を正しく扱おうとしている。 （主学）季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気づき、工夫したことを他者へ伝えようとしている。	B衣食住の生活	・教室を清掃しよう 掃き掃除、拭き掃除 クイックルワイパー
留意点 引継ぎ等	※生徒の実態に応じ、下学部段階(生活)の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

令和6年度 中学部 3年（Ⅱ課程A） 職業・家庭（家庭分野） 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 15名		たのしい家庭科（開隆堂）

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家族や自分の役割について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。【中学部2段階】 （思判表力）家庭生活に必要な事柄について考え、課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、日常生活において課題を解決する力を養う。【中学部2段階】 （学・人）家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。【中学部2段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	（知及技）身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解し、実践すること。【中学部2段階Cイ(ア)】 （思判表力）身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて物の使い方などを工夫すること。【中学部2段階Cイ(イ)】 （学・人）環境に配慮した生活の実現に向けて生活を工夫しようとしている。【中学部2段階C(イ)】	（知・技）身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 （思・判・表）身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて物の使い方に気付き、それを他者に伝えている。 （主学）環境に配慮した生活の実現に向けて生活を工夫し、実践しようとしている。	C消費生活・環境	・限りある資源を有効利用しよう（校外学習）
		（知及技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 （思判表力）目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。	（知・技）目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 （思・判・表）目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・布の小物をつくろう キャンバストートバッグの製作（しつけぬい、ミシン縫い、糸の始末）
2 学期	26	（知及技）健康な生活と食事の役割や日常の食事の大切さを理解できる。【中学部2段階Bア(ア)】 （思判表力）日常の食事の大切さや規則正しい食事の必要性を考え、表現することができる。【中学部2段階Bア(イ)】 （学・人）バランスの取れた食事について気付き、献立などを工夫することができる。【中学部2段階Bイ(イ)】	（知・技）健康な生活と食事の役割や日常の食事の大切さを理解している。 （思・判・表）日常の食事の大切さや規則正しい食事の必要性について考えている。 （主学）バランスの取れた食事について気付き、献立など自分なりに工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・食事の役割 ・食品の分類 ・食品の安全な保存 ・買い物学習
		（知及技）調理に必要な材料の分量や手順などについて理解し、適切に行うことができる。【中学部2段階Bウ(ア)】 （思判表力）調理計画に沿って、調理の手順や仕方を工夫することができる。【中学部2段階Bウ(イ)】 （学・人）調理計画の中で、自分でできることを考え、家庭で実践しようとする。【中学部2段階Bウ(イ)】	（知・技）調理に必要な材料の分量や手順などについて理解している。 （思・判・表）調理計画に沿って、調理の手順や仕方を工夫しようとしている。 （主学）調理計画の中で、自分でできることを考え、家庭で実践しようとしている。	B衣食住の生活	・調理計画 ・調理実習
3 学期	16	（知及技）健康や様々な余暇の過ごし方について理解し、実践しようとする。【中学部2段階Aウ(ア)】 （思判表力）望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考え表現することができる。【中学部2段階Aウ(イ)】 （学・人）自分に合った余暇の過ごし方を見つけ、積極的に実践しようとする。【中学部2段階Aウ(イ)】	（知・技）健康や様々な余暇の過ごし方について理解している。 （思・判・表）望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考えている。 （主学）自分に合った余暇の過ごし方を見つけ、積極的に実践しようとしている。	A家族・家庭生活	・将来の生活について ・自分の将来について考えよう（キャリアマップ）
通 年	6	（知及技）快適な住まい方や安全について理解し実践することができる。【中学部2段階オ(ア)】 （思判表力）季節の変化に合わせた快適な住まい方に気付き、工夫することができる。【中学部2段階オ(イ)】	（知・技）快適な住まい方や安全について理解している。 （思・判・表）季節の変化に合わせた快適な住まい方に気付き考えている。	B衣食住の生活	・教室を清掃しよう 掃き掃除、拭き掃除 クイックルワイパー 扇風機の清掃
留意点 引継ぎ等	・年間を通して、挨拶、返事、報告、連絡ができるように指導していく。				

令和6年度 中学部 3年（Ⅱ課程B） 職業・家庭（家庭分野） 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	3学年 6名		たのしい家庭科（開隆堂）

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 家族や自分の役割について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。【中学部2段階】 (思判表力) 家庭生活に必要な事柄について考え、課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、日常生活において課題を解決する力を養う。【中学部2段階】 (学・人) 家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。【中学部2段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	22	(知及技) 身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解し、実践すること。【中学部2段階Cイ(ア)】 (思判表力) 身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考える工夫すること。【中学部2段階Cイ(イ)】 (学・人) 環境に配慮した生活の実現に向けて生活を工夫しようとしている。【中学部2段階C(イ)】	(知・技) 身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 (思・判・表)) 身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて物の使い方に気付き、それを他者に伝えている。 (主学) 環境に配慮した生活の実現に向けて生活を工夫し、実践しようとしている。	C消費生活・環境	・限りある資源を有効利用しよう (校外学習)
		(知及技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にできる。 (思判表力) 目的に応じた縫い方について考え、工夫すること。	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取り扱いについて理解し、適切にしようとしている。 (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え、工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・布の小物をつくろう パッチワークタオルの製作 (裁ちばさみ、アイロン、ミシン)
2 学期	26	(知及技) 健康な生活と食事の役割や日常の食事の大切さを理解できる。【中学部2段階Bア(ア)】 (思判表力) 日常の食事の大切さや規則正しい食事の必要性を考え、表現することができる。【中学部2段階Bイ(イ)】 (学・人) バランスの取れた食事について気付き、献立などを工夫することができる。【中学部2段階Bイ(イ)】	(知・技) 健康な生活と食事の役割や日常の食事の大切さを理解している。 (思・判・表) 日常の食事の大切さや規則正しい食事の必要性について考えている。 (主学) バランスの取れた食事について気付き、献立など自分なりに工夫しようとしている。	B衣食住の生活	・食事の役割 ・食品の分類 ・食品の安全な保存 ・買い物学習
		(知及技) 調理に必要な材料の分量や手順などについて理解し、適切に行うことができる。【中学部2段階Bウ(ア)】 (思判表力) 調理計画に沿って、調理の手順や仕方を工夫することができる。【中学部2段階Bウ(イ)】 (学・人) 調理計画の中で、自分でできることを考え、家庭で実践しようとするすることができる。【中学部2段階Bウ(イ)】	(知・技) 調理に必要な材料の分量や手順などについて理解している。 (思・判・表) 調理計画に沿って、調理の手順や仕方を工夫しようとしている。 (主学) 調理計画の中で、自分でできることを考え、家庭で実践しようとしている。	B衣食住の生活	・調理計画 ・調理実習
3 学期	16	(知及技) 健康や様々な余暇の過ごし方について理解し、実践しようとするすることができる。【中学部2段階Aウ(ア)】 (思判表力) 望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考え表現することができる。【中学部2段階Aウ(イ)】 (学・人) 自分に合った余暇の過ごし方を見つけ、積極的に実践しようとするすることができる。【中学部2段階Aウ(イ)】	(知・技) 健康や様々な余暇の過ごし方について理解している。 (思・判・表) 望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考えている。 (主学) 自分に合った余暇の過ごし方を見つけ、積極的に実践しようとしている。	A家族・家庭生活	・将来の生活について ・自分の将来について考えよう (キャリアマップ)
通 年	6	(知及技) 快適な住まい方や安全について理解し実践することができる。【中学部2段階オ(ア)】 (思判表力) 季節の変化に合わせた快適な住まい方に気付き、工夫することができる。【中学部2段階オ(イ)】	(知・技) 快適な住まい方や安全について理解している。 (思・判・表) 季節の変化に合わせた快適な住まい方に気付き考えている。	B衣食住の生活	・教室を清掃しよう 掃き掃除、拭き掃除 クイックルワイパー 扇風機の清掃
留意点 引継ぎ等	※生徒の実態に応じ、下学部段階(生活)の指導内容を取り入れる。指導内容は個別の指導計画に記す。				

単位数 /配当時間	生徒	担当者	教科書／副教材
2/70	1学年 6名		ドラえもんはじめての英会話辞典・Let's Try! I (文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。(中段階) (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。(中段階) (学・人)外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	4	(知及技)世界のさまざまな言語について知ることができる。【中段階イ(ア)】 (思判表力)簡単な挨拶をし合うことができる。【中段階ウ(ア)】 (学・人)自ら相手に関わろうとすることができる。【中段階】	(知・技)世界のさまざまな言語について知ろうとしている。 (思・判・表)簡単な挨拶をしようとしている。 (主学)自ら相手に関わろうとしている。	Classroom English Unit 1 Hello! あいさつをしよう	挨拶をして名前を伝え合う。 Hello. Hi. I'm (Hinata)./ My name is ~. Goodbye. See you.
	8	(知及技)感情や状態の伝え方を知ることができる。【中段階イ(イ)】 (思判表力)自分の気持ちや状態を、いろいろな言葉で伝えることができる。【中段階ウ(イ)】 (学・人)ジェスチャー等をつけて伝えることができる。【中段階イ(イ)】	(知・技)感情や状態の伝え方を知ることができる。 (思・判・表)いろいろな言葉を使って自分の感情を伝えようとしている。 (主学)ジェスチャー等をつけて伝えようとしている。	Unit 2 How are you? Unit 1 体調や気持ちを伝えよう	相手の感情や状態を尋ねたり答えたりする。 How are you? I'm happy(good, hungry, sleepy, great, tired).
	10	(知及技)体験的な活動を通して、日本と外国との習慣等の違いを知ることができる。【中段階イ(ア)】 (思判表力)数について尋ねたり答えたりすることができる。【中段階ア】 (学・人)数を用いた活動に積極的に参加することができる。【中段階②ア(イ)】	(知・技)体験的な活動を通して、日本と外国との習慣等の違いを知ろうとしている。 (思・判・表)数について尋ねたり答えたりしようとしている。 (主学)数を用いた活動に積極的に参加しようとしている。	Unit 3 How many? 数えよう	1～20の数の言い方に慣れる。 数を尋ねたり答えたりする。 How many apples? Ten (apples).
2学期	10	(知及技)色の言い方や、好みを表す表現がわかる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)基本的な文法を用いて、自分の好みについて伝えることができる。【中段階ウ(イ)】 (学・人)相手に伝わるように工夫しながら伝えることができる。【中段階】	(知・技)色の言い方や、好みを表す表現を理解しようとしている。 (思・判・表)基本的な文法を用いて、自分の好みについて伝えようとしている。 (主学)相手に伝わるように工夫しながら伝えようとしている。	Unit 4 I like blue. 好きなものを伝えよう	好きなものを伝え合う。 I like ~. Do you like~? Yes, I do./ No, I don't.
	10	(知及技)対話的な活動を通して、相手の発言をよく聞き、応じることができる。【中段階イ(イ)】 (思判表力)何が好きか尋ねたり、答えたりすることができる。【中段階ウ(イ)】 (学・人)ALTに積極的にインタビューをすることができる。【中段階】	(知・技)対話的な活動を通して、相手の発言をよく聞き、応じようとしている。 (思・判・表)何が好きか尋ねたり、答えたりしようとしている。 (主学)ALTに積極的にインタビューをしようとしている。	Unit 5 What do you like? 何が好き?	何が好きかを尋ねたり答えたりする。 What do you like? I like tennis.
	10	(知及技)活字体の大文字とその読み方がわかる。【中段階オ(イ)】 (思判表力)自分の名前を模写することができる。【中段階イ(ア)】 (学・人)日本の人の名前や地名の英語表記に使われている文字を読むことができる。【中段階】	(知・技)活字体の大文字とその読み方を知ろうとしている。 (思・判・表)例示を見ながら、大文字で自分の名前を書き写している。 (主学)日本の人の名前や地名の英語表記に使われている文字を読もうとしている。	Unit 6 ALPHABET 大文字を学ぼう	アルファベット(大文字)
3学期	8	(知及技)日本語と英語の音声の違いに気づき、真似て声に出すことができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)相手の質問に対し、簡単な表現を用いて、欲しい物を伝えることができる。【中段階ウ(イ)】 (学・人)身の回りで使われている文字や単語を見つけることができる。【中段階】	(知・技)日本語と英語の音声の違いに気づき、真似て声に出そうとしている。 (思・判・表)簡単な表現を用いて、欲しい物を伝えようとしている。 (主学)身の回りで使われている文字や単語を見つけようとしている。	Unit 7 This is for you. カードを送ろう	いろいろな形について学ぶ。 欲しい物を伝える。 What do you want? (A star), please.
	10	(知及技)外来語と英語の違いに気づいたり、身の回りの物の言い方を知ることができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)クイズを出したり答えたりすることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人)わかりやすいヒントを考えてクイズを出すことができる。【中段階】	(知・技)外来語と英語の違いに気づいたり、身の回りの物の言い方を知ろうとしている。 (思・判・表)クイズを出したり答えたりしようとしている。 (主学)わかりやすいヒントを考えてクイズを出そうとしている。	Unit 8 What's this? クイズを作ろう	外来語と英語の違いを知る。 クイズを作る。 What's this? Hint, please. It's ~.
留意点 引継ぎ等	・「Let's Try!」の指導内容に沿って発展的に学習し、「ドラえもんはじめての英会話辞典」は内容に応じて効果的に活用する。				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1学年 2名		・しまじろうのえいごのうた

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。(中段階) (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。(中段階) (学・人)外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出ることができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)身近で簡単な英語を聞き、イラストと結びつけることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人)簡単な挨拶をし合うことができる。【中段階ウ(ア)】	(知・技) 英語を聞いて、真似て声を出しそ うとしている。 (思・判・表)英語を聞き、イラストと結びつ けることができる。 (主学)簡単な挨拶をしようとしている。	オリエンテーシ ョン Unit 1 挨拶をしよう 天気	挨拶をして名前を伝え合う。 Hello. Hi. I'm (Hinata). Goodbye. See you. Here you are./Thank you. 天気の言い方を知る。 sunny rainy cloudy
	4	(知及技) 感情や状態の伝え方を知ることが できる。【中段階ア(イ)】 (思判表力)自分の気持ちや状態を、いろい ろな言葉で伝えることができる。【中段階ウ (イ)】 (学・人)ジェスチャー等をつけて伝えるこ とができる。【中段階イ(イ)】	(知・技) 感情や状態の伝え方を知ることが できる。 (思・判・表)いろいろな言葉を使って自分の感 情を伝えようとしている。 (主学)ジェスチャー等をつけて伝えようとし ている。	Unit 2 ごきげんいかが？	自分の感情や状態を伝える。 How are you? I'm happy(good, hungry, sleepy, great, tired).
	5	(知及技) 基本的な表現や語句が表す内容を 知り、それらを使うことで相手に伝わるこ とを感じ取ることができる。【中段階ア (ウ)】 (思判表力)自分の好きな物を簡単な言い方 で表現することができる。【中段階イ (ア)】 (学・人)簡単な指示に応じることができ る。【中段階ア(ウ)】	(知・技) 基本的な表現や語句を使うことで 相手に伝わることを感じ取っている。 (思・判・表)自分の好きな物を、簡単な言い方 で表現することができる。 (主学)簡単な指示に応じようとしている。	Unit 3 好きなものを伝え よう	好きなものを伝え合う。 I like ~. Do you like~? Yes, I do./ No, I don't.
2 学期	5	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容 を表す働きがあることを感じ取ることができ る。【中段階ア(イ)】 (思判表力)身近で具体的な事柄に関する英 語を聞き、それが表す内容をイラストや写真 と結びつけることができる。【中段階ア (イ)】 (学・人)表現の違いに興味を持つ。【中段 階】	(知・技) 英語の音声や文字も、事物の内容 を表す働きがあることを感じ取ろうとしてい る。 (思・判・表)身近で具体的な事柄に関する 英語を聞き、それが表す内容をイラストや写 真と結びつけることができる。 (主学)表現の違いに興味を持っている。	Unit 4 いろんな動物の言 い方	What's this? 動物の言い方を知ろう dog cat pig horse elephantな ど
	5	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出 したり、話したりしようすることができる。 【中段階ア(ア)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄に ついて、伝えたいことを考え、簡単な語など を使って伝え合うことができる。【中段階 ア】 (学・人)工夫して伝えることができる。 【中段階】	(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出 したり、話したりしようとしている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄 について、伝えたいことを考え、簡単な語な どを使って伝え合うことができる。 (主学)工夫して伝えようとしている。	Unit 5 家族の言い方	家族 father mother brother sister babyなど
	5	(知及技) 体験的な活動を通して、日本と外 国との生活、習慣、行事などの違いを知ること ができる。【中段階イ(ア)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄に ついて、伝えたいことを考え、簡単な語など を使って伝え合うことができる。【中段階 ア】 (学・人)工夫して伝えることができる。 【中段階】	(知・技) 体験的な活動を通して、日本と外 国との生活、習慣、行事などの違いを知ろう としている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄 について、伝えたいことを考え、簡単な語な どを使って伝え合おうとしている。 (主学)工夫して伝えようとしている。	Unit 6 外国の様子を知ろ う	外国の生活習慣や日本との違いなど について知る
	4	(知及技) 日本語と英語の音声の違いに気づ き、真似て声に出すことができる。【中段階 ア(ア)】 (思判表力)相手の質問に対し、簡単な表現 を用いて、欲しい物を伝えることができる。 【中段階ウ(イ)】 (学・人)身の回りで使われている文字や単 語を見つけることができる。【中段階】	(知・技) 日本語と英語の音声の違いに気づ き、真似て声に出そうとしている。 (思・判・表)簡単な表現を用いて、欲しい 物を伝えようとしている。 (主学)身の回りで使われている文字や単語 を見つけようとしている。	Unit 7 スイーツを注文し よう	注文時のやりとり What do you want? Ice cream, please.

3 学期	5	<p>(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようことができる。【中段階ア(ア)】</p> <p>(思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア】</p> <p>(学・人) 積極的に活動に参加することができる。【中段階】</p>	<p>(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。</p> <p>(主学) 積極的に活動に参加しようとしている。</p>	一年のまとめ	学習したことを復習し、定着を図る。
通年		<p>(知及技) 活字体の大文字とその読み方がわかる。【中段階オ(イ)】</p> <p>(思判表力) 英語で表記された自分の名前がわかる。【中段階イ(ア)】</p> <p>(学・人) 簡単な単語の文字をマッチングすることができる。【中段階】</p>	<p>(知・技) 活字体の大文字とその読み方を知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表) 例示を見ながら、大文字で自分の名前を書き写している。</p> <p>(主学) 日本の人の名前や地名の英語表記に使われている文字を読もうとしている。</p>	ALPHABET	大文字
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 配当時数	生徒	担当者	教科書 / 副教材
2 / 70	2学年 8名		ドラえもんはじめての英会話辞典・Let's Try! 2 (文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心を持ち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。【中段階】 (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。【中段階】 (学・人) 外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。【中段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技) ・さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(ア)】 (思判表力) ・友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合うことができる。【中段階(2)イ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(ア)】 (学・人) ・相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとすることができる。【中段階】	(知・技) ・さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。 (思・判・表) ・友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。 (主学) ・相手に配慮しながら、友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。	Unit 1 Hello, world! 世界のいろいろなことばであいさつをしよう	・挨拶をして、友達や教師と好きなものなどについて伝え合う。 -Hello. -Good [morning / afternoon / night]. -I like ~ -Good bye -See you
	8	(知及技) ・世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ】 (思判表力) ・好きな遊びについて尋ねたり答えたりすることができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(ア)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、友達を自分の好きな遊びに誘うことができる。【中段階】	(知・技) ・世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 (思・判・表) ・好きな遊びについて尋ねたり答えたりする。 (主学) ・相手に配慮しながら、友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。	Unit 2 Let's play cards. すきな遊びをつたえよう	・すきな遊びについて伝え合う。 -How's weather? -It's [sunny/ rainy/ cloudy/ snowy] -Let's ~. -Stand up. -Sit down -Jump. -Stop.
	8	(知及技) ・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日や天気の違いや曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(ア)】 (思判表力) ・自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(ア)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合うことができる。【中段階】	(知・技) ・世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日や天気の違いや曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 (思・判・表) ・自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。	Unit 3 I like Mondays. すきな曜日は何かな?	・好きな曜日を尋ねたり答えたりして伝え合う。 -What day is it? It's (Monday)? -It's (Monday). -Do you like (Monday)? -Yes, I do. No, I don't -I like (Monday).
2 学期	10	(知及技) ・世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や日課の言い方や尋ね方に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(ア)】 (思判表力) ・自分の好きな時間について尋ねたり、伝え合うことができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(ア)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技) ・世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や日課の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。 (思・判・表) ・自分の好きな時間について尋ねたり、伝え合おうとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。	Unit 4 What time is it? 今、何時?	・時刻や生活時間の尋ねたり答えたりして伝え合う。 -What time is it? -It's (9:30). -It's ("Homework Time"). -How about you?
	10	(知及技) ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(イ)】 (思判表力) ・絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容がわかったりすることができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(イ)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、絵本など短い話を聞いて反応することができる。【中段階】	(知・技) ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、日課を表す表現に慣れ親しもうとしている。 (思・判・表) ・絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容がわかる。 (主学) ・相手に配慮しながら、絵本など短い話を聞いて反応しようとする。	unit 9 ぼく・わたしの一日	・一日の生活を伝え合う。 -I wake up (at 6:00). -I have breakfast (at 7:00). -I go to school (at ~). -I go home (at ~).

	10	(知及技) ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができる。【中段階(1)ア(ウ)】 (思判表力) ・文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(イ)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技) ・文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとする。 (思・判・表) ・文房具など学校で使う物について、尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、文房具など学校で使う物について伝え合おうとする。	Unit 5 Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくらう	・持ち物を尋ねたり答えたりして伝え合う。 -Do you have (a pen)? -Yes, I do. No, I don't. -I [have/ don't have] (a pen). -This is for you.
3 学期	6	(知及技) ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気づき、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむことができる。【中段階(1)ア(ア)】 (思判表力) ・身の回りにあるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりすることができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(イ)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技) ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気づき、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しもうとする。 (思・判・表) ・身の回りにあるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりしようとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合おうとする。	Unit 6 Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう	・アルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。 -Look. -What is this? -Hint, please. -How many letters? I have (six). -Do you have (a small "b")? -Yes, I do. No, I don't. -That's right. -Try again.
	6	(知及技) ・食材の言い方や欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(ウ)】 (思判表力) ・欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合うことができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(イ)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介することができる。【中段階】	(知・技) ・食材の言い方や欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しもうとする。 (思・判・表) ・欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合おうとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。	Unit 7 What do you want? ほしいものは何かかな?	・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。 -What do you want? -I want (potatoes), please. -How many? (two), please. -Here are you. -Thank you.
	6	(知及技) ・世界と日本の学校生活の共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方や道案内の仕方に慣れ親しむことができる。【中段階(1)イ(ウ)】 (思判表力) ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合うことができる。【中段階(2)アイ、(3)①ウ(ア)(イ)(ウ)、(3)②ア(イ)】 (学・力) ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技) ・世界と日本の学校生活の共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方や道案内の仕方に慣れ親しもうとする。 (思・判・表) ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合おうとする。 (主学) ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとしている。	Unit 8 This is my favorite place. お気に入りの場所をしようかいしよう	・お気に入りの場所を紹介し合う。 -Go straight. -Turn [right/ left]. -stop. -This is (the music room). -This is my favorite place. -Why? -I like (music).
留意点 引継ぎ等	・「Let's Try! 2」の指導内容に沿って発展的に学習し、「ドラえもんはじめての英会話辞典」は内容に応じて効果的に活用する。				

単位数 / 配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	2学年 10名		・しまじろうのえいごのうた

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。(中段階) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。(中段階) (学・人) 外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(中段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	2	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出すことができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力) 身近で簡単な英語を聞き、イラストと結びつけることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人) 簡単な指示に応じることができる。【中段階ア(ウ)】	(知・技) 英語を聞いて、真似て声を出しそうとしている。 (思・判・表) 英語を聞き、イラストと結びつけることができている。 (主学) 簡単な指示に応じようとしている。	Unit 1 この果物や野菜、英語で何という？	果物・野菜 apple orange tomato onion
	4	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ることができる。【中段階ア(イ)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(イ)】 (学・人) 工夫して伝えることができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ろうとしている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) 工夫して伝えようとしている。	Unit 2 この食べ物や飲み物知っていますか？	食べ物・飲み物 miso soup stew curry and rice hamburg steak sunny side-up spring roll ramen noodles bread
	5	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ることができる。【中段階ア(イ)】 (思判表力) 身近で具体的な事柄に関する英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結びつけることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人) 表現の違いに興味を持つ。【中段階】	(知・技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ろうとしている。 (思・判・表) 身近で具体的な事柄に関する英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結びつけることができている。 (主学) 表現の違いに興味を持っている。	Unit 3 ここ触れる？	体の部分 head finger hand stomach leg foot feet knee arm
2 学期	5	(知及技) 基本的な表現や語句が表す内容を知り、それらを使うことで相手に伝えることを感じ取ることができる。【中段階ア(ウ)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ウ)】 (学・人) ALTとコミュニケーションをとることができる。【中段階】	(知・技) 基本的な表現や語句を使うことで相手に伝えることを感じ取っている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) ALTとコミュニケーションをとろうとしている。	Unit 4 痛いところを伝えよう。	病気 itch stomachache headache cough fever cold
	5	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしてすることができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ア)】 (学・人) 工夫して伝えることができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができている。 (主学) 工夫して伝えようとしている。	Unit 5 この昆虫知ってる？	昆虫 Butterfly Dragonfly beetle ant
	5	(知及技) 体験的な活動を通して、日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知ることができる。【中段階イ(ア)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階イ(ア)】 (学・人) 工夫して伝えることができる。【中段階】	(知・技) 体験的な活動を通して、日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知ろうとしている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) 工夫して伝えようとしている。	Unit 6 外国の様子を知ろう	外国の生活習慣や日本との違いなどについて知る Halloween Christmas New year

3 学期	4	(知及技) 基本的な表現や語句が表す内容を知り、それらを使うことで相手に伝えることを感じ取ることができる。【中段階ア(ウ)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア】 (学・人) ALTとコミュニケーションをとることができる。【中段階】	(知・技) 基本的な表現や語句を使うことで相手に伝えることを感じ取っている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) ALTとコミュニケーションをとろうとしている。	Unit 7 どうやって行きま すか？	乗り物 bus car train bicycle airplane
	5	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようことができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア】 (学・人) 積極的に活動に参加することができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) 積極的に活動に参加しようとしている。	一年のまとめ	学習したことを復習し、定着を図る。
通年	(知及技) 活字体の大文字とその読み方がわかる。【中段階オ(イ)】 (思判表力) 英語で表記された自分の名前がわかる。【中段階イ(ア)】 (学・人) 簡単な単語の文字をマッチングすることができる。【中段階】	(知・技) 活字体の大文字とその読み方を知ろうとしている。 (思・判・表) 例示を見ながら、大文字で自分の名前を書き写している。 (主学) 日本人の名前や地名の英語表記に使われている文字を読もうとしている。	ALPHABET	大文字	
留意点 引継ぎ等					

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
2 / 70	3学年 15名		ドラえもんはじめての英会話辞典・ We Can! 1 (文部科学省)

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。【中段階】 (思判表力) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。【中段階】 (学・人) 外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 【中段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技)好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)ことができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合うことができる。【中段階(3)②ア】 (学・人)他者に配慮しながら、簡単な自己紹介することができる。【中段階】	(知・技)好きなものや欲しいものなど聞いたり、言ったりする技能を身につけている。また、活字体の大文字を識別する。 (思・判・表)自己紹介をおこなう。 (主学)他者を意識しながら伝わるように自己紹介をしようとする。	Unit1: Hello, everyone. アルファベット・自己紹介	自己紹介と名前のスペリング Nice to meet you. My name is ~(I'm ~).
	8	(知及技)誕生日について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を書くことができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)誕生日や欲しいもの、好きなものを伝え合うことができる。【中段階(3)②ア】 (学・人)他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技)誕生日を尋ねたり、言ったりする技能を身につけている。また活字体の大文字を書く。 (思・判・表)誕生日に欲しいものなど伝える。 (主学)相手を意識しながら誕生日を尋ねたり答える	Unit2: When is your birthday? 行事・誕生日	誕生日尋ねたり・答えたりしてバースデーカードを贈りあう。 When is your birthday? My birthday is ~. What do you want for your birthday?
	8	(知及技)教科について聞いたり言ったりすることができる。小文字で書かれた教科名がある程度わかる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)好きな時間割を作り、伝え合うことができる。【中段階(3)②イ】 (学・人)他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合うことができる。【中段階】	(知・技)教科の名称について知っている。 (思・判・表)時間割について伝える。 (主学)時間割について自分の考えを伝え合おうとする。	Unit3: What do you have on Monday? 教科	時間割と世界の学校生活 What do you have on ~? I have ~. I want to study~.
2 学期	10	(知及技)一日の生活について、聞いたり言ったりすることができる。 (思判表力)一日の生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、一日の生活について伝え合うことができる。 (学・人)他者に配慮しながら、自分の一日の生活について伝え合うことができる。【中段階】	(知・技)日課を尋ねたり答えたりする技能が身につけている。 (思・判・表)日課について伝えられる。 (主学)自分の日課について伝え合おうとする。	Unit4: What time do you get up? 一日の生活 ・ハロウィン	日課や頻度の表現を学ぼう What time do you (get up)? I (usually) (get up) at (7:00).
	10	(知及技)自分や第三者について、できることやできないことを聞いたり言ったりすることができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)できることを相手に尋ねることができる。 (学・人)他者に配慮しながら、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合うことができる。【中段階】	(知・技)できることやできないことの伝え方が身につけている。 (思・判・表)できることやできないことなど伝える。 (主学)できることやできないことを紹介しあう。	Unit5 :She can run fast. He can jump high. できること ・クリスマス	三人称 Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can' t. [I / You / He / She] [can / can' t] (sing well).
	10	(知及技)国名や行きたい場所について、聞いたり言ったりすることができる。また、それらを書き写すことができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)行きたい国や地域について理由も含めて伝え合うことができる。【中段階(3)②ア】 (学・人)他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを整理して伝え合うことができる。【中段階】	(知・技)行きたい場所を尋ねたり答えたりする技能が身につけている。 (思・判・表)理由を含めて行きたい場所を伝える。 (主学)自分の考えを整理しながら行きたい国や地域について説明し、伝える。	Unit6: I want to go to Italy. 行ってみたい国や地域	おすすめの色を紹介しよう Where do you want to go? I want to go to (Italy). Why? I want to [see / go to / visit] (the Colosseum). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil). It' s [exciting / delicious / beautiful / great / fun].

3 学 期	6	(知及技)物の位置を尋ねたり答えたりする表現を、聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。 (思判表力)道案内で、場所を尋ねたり答えたり、簡単な語句を推測しながら読みたりすることができる。【中段階(3)②イ】 (学・人)他者に配慮しながら、場所を尋ねたり道案内をしたりすることができる。【中段階】	(知・技)物の位置を尋ねたり答えたりする表現を、聞いたり言ったりしようとする。また、簡単な語句を書き写そうとする。 (思・判・表)道案内で、場所を尋ねたり答えたり、簡単な語句を推測しながら読みたりしようとする。 (主学)他者に配慮しながら、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。	Unit 7: Where is the treasure? 位置と場所	道案内と宝探しをしよう。 Where is the treasure? Go straight. Turn [right/ left].
	6	(知及技)家族の呼称や、丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)丁寧に注文を尋ねたり答えたりして、自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句を推測しながら読みたりすることができる。【中段階(3)②アイ】 (学・人)他者に配慮しながら、丁寧に注文を尋ねたり答えたり、メニューについてまとまりのある話を聞いたり、感想を伝え合ったりすることができる。【中段階】	(知・技)家族の呼称や、丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしようとする。また、簡単な語句を書き写そうとする。 (思・判・表)丁寧に注文を尋ねたり答えたりして、自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句を推測しながら読みたりしようとする。 (主学)他者に配慮しながら、丁寧に注文を尋ねたり答えたり、メニューについてまとまりのある話を聞いたり、感想を伝え合ったりしようとする。	Unit 8: What would you like? 料理・値段	注文を尋ねたり答えたりしよう。 What would you like? I'd like (spaghetti). It's for (my brother).
	6	(知及技)得意なことについて、聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句や表現を書き写すことができる。【中段階(1)ア(ア)(ウ)】 (思判表力)あこがれたり尊敬したりする人について、自分の考えや気持ちを含めて伝え合うことができる。【中段階(3)②ア】 (学・人)他者に配慮しながら、自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合うことができる。【中段階】	(知・技)得意なことについて、聞いたり言ったりしようとする。また、簡単な語句や表現を書き写そうとする。 (思・判・表)あこがれたり尊敬したりする人について、自分の考えや気持ちを含めて伝え合おうとする。 (主学)他者に配慮しながら、自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。	Unit 9: Who is your hero? あこがれの人	あこがれたり、尊敬したりする人について紹介しよう。 Who is you' re here? This is my hero. [He / She] is good at (playing tennis).
留意点 引継ぎ等	・ 「We Can!」の指導内容に沿って発展的に学習し、「ドラえもんはじめての英会話辞典」は内容に応じて効果的に活用する。				

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書/副教材
1/35	3学年 6名		・しまじろうのえいごのうた

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 外国語を用いた体験的な活動を通して、身近な生活で見聞きする外国語に興味や関心をもち、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。(中段階) (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。(中段階) (学・人)外国語を通して、外国語やその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(中段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	2	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出すことができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)身近で簡単な英語を聞き、イラストと結びつけることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人)簡単な指示に応じることができる。【中段階ア(ウ)】	(知・技) 英語を聞いて、真似て声を出しそうとしている。 (思・判・表)英語を聞き、イラストと結びつけることができている。 (主学)簡単な指示に応じようとしている。	Unit 1 身の回りにあるものを	身の回りにあるもの dishes, clothes,
	4	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ることができる。【中段階ア(イ)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ア)】 (学・人)工夫して伝えようとするができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ろうとしている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学)工夫して伝えようとしている。	Unit 2 数をかぞえよう	数 How many? One, two, three
	5	(知及技) 基本的な表現や語句が表す内容を知り、それらを使うことで相手に伝わることを感じ取ることができる。【中段階ア(ウ)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ア)】 (学・人)ALTとコミュニケーションをとることができる。【中段階】	(知・技) 基本的な表現や語句を使うことで相手に伝わることを感じ取っている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学)ALTとコミュニケーションをとろうとしている。	Unit 3 好きな色や形を伝え合おう	色・形 What color do you like? I like (red). What shape do you like? I like (circle).
2学期	5	(知及技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ることができる。【中段階ア(イ)】 (思判表力)身近で具体的な事柄に関する英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結びつけることができる。【中段階ア(イ)】 (学・人)表現の違いに興味を持つ。【中段階】	(知・技) 英語の音声や文字も、事物の内容を表す働きがあることを感じ取ろうとしている。 (思・判・表)身近で具体的な事柄に関する英語を聞き、それが表す内容をイラストや写真と結びつけることができている。 (主学)表現の違いに興味を持っている。	Unit 4 好きな曜日や日課は何ですか?	曜日・日課 I like (Monday). I like (lunch time).
	5	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとするができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ア)】 (学・人)工夫して伝えようとするができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができている。 (主学)工夫して伝えようとしている。	Unit 5 街の中を冒険しよう	街の中の英語 Go straight. supermarket police station
	5	(知及技) 体験的な活動を通して、日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知ることができる。【中段階イ(ア)】 (思判表力)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア(ア)】 (学・人)工夫して伝えようとする。【中段階】	(知・技) 体験的な活動を通して、日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知ろうとしている。 (思・判・表)日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学)工夫して伝えようとしている。	Unit 6 外国と日本の生活習慣の違いは?	外国の生活習慣や日本との違いなどについて知る Halloween. Merry Christmas.

3 学 期	4	(知及技) 基本的な表現や語句が表す内容を知り、それらを使うことで相手に伝えることを感じ取ることができる。【中段階ア(ウ)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合うことができる。【中段階ア】 (学・人) ALTとコミュニケーションをとることができる。【中段階】	(知・技) 基本的な表現や語句を使うことで相手に伝えることを感じ取っている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) ALTとコミュニケーションをとろうとしている。	Unit 7 どんな国に行きたい？	世界の言葉 行きたい国 U.S.A Korea Japan Canada China I want to go to (Korea).
	5	(知及技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとするができる。【中段階ア(ア)】 (思判表力) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。【中段階ア】 (学・人) 積極的に活動に参加することができる。【中段階】	(知・技) 英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとしている。 (思・判・表) 日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語などを使って伝え合おうとしている。 (主学) 積極的に活動に参加しようとしている。	一年のまとめ	学習したことを復習し、定着を図る。
通年		(知及技) 活字体の大文字とその読み方がわかる。【中段階オ(イ)】 (思判表力) 英語で表記された自分の名前がわかる。【中段階イ(ア)】 (学・人) 簡単な単語の文字をマッチングすることができる。【中段階】	(知・技) 活字体の大文字とその読み方を知ろうとしている。 (思・判・表) 例示を見ながら、大文字で自分の名前を書き写している。 (主学) 日本の人の名前や地名の英語表記に使われている文字を読もうとしている。	ALPHABET	大文字
留意点 引継ぎ等					

単位数 / 配当時間	生徒	担当者	教科書 / 副教材
1 / 35	1 学年 8 名		小学校道徳教科書各種

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践的な態度を養う。 A 主として自分自身に関する事 B 主として人との関わりに関する事 C 主として集団や社会との関わりに関する事 D 主として生命や自然、崇高な物との関わりに関する事
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めようとする事。【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとする事。【B 友情、信頼】 時と場所をわきまえて、礼儀たたく真心をもって接すること。【B 礼儀】 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じること。【B 感謝】 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。【C 規則の遵守】 誠実に、明るい心で生活すること。【A 正直、誠実】 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。【D 生命の尊さ】 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。【B 親切、思いやり】 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めようとしている。 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとしている。 時と場所をわきまえて、礼儀たたく真心をもって接しようとしている。 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じようとしている。 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たそうとしている。 誠実に、明るい心で生活しようとしている。 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重しようとしている。 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもとうとしている。 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級びらき、学年びらき 遠足事前事後学習 あかるい、あいさつ 母の日、父の日 交通安全教室 きんのおの、ぎんのおの 平和学習 平和学習 人権教室 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度の新しいクラスメイトや教師との出会いに関連させ、よりよい学級作りに取り組む。 遠足の事前事後学習と関連させ、友情や信頼について考えられるようにする。 新しい先生や、先輩・後輩に明るく接しようとする心情を育てる。 母の日、父の日にあわせ、支えてくれる家族への感謝に気づけるようにする。 交通安全教室に関連させ、ルールやきまりを守ろうとする態度を育てる。 自分の言動に対して、うそやごまかしをしないで行動する心情を育てる。 平和学習とあわせて、あたりまえの毎日が迎えられることに喜びを感じる心情を育てる。 平和学習とあわせて、郷土の文化が生活の密着していることに気づき、親しみを持とうとする心情を育てる。 人権教室とあわせて、相手のことを考え、親切にしていこうとする態度を養う。
2 学期	13	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つこととする事。【C 家族愛、家庭生活の充実】 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をすること。【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。【B 相互理解】 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努める事。【C 国際理解、国際親善】 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。【A 真理の探究】 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。【D 感動、畏敬の念】 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める事。【C 公正、公平、社会正義】 	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをしようとしている。 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をしようとする。 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする。 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めようとしている。 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつようとしている。 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもとうとしている。 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 だれも見えていない はなせばわかる となりのジェニーちゃん ペンギンは水の中を飛ぶ鳥だ 芸術鑑賞会 みらいくんのえ 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日とあわせて、家族のために働く喜びに気づき、家族のために進んで手伝おうとする態度を養う。 良いことと悪いことを区別し、小さなことでも、人としてはならないことはしないという判断力を育てる。 自分と同じように相手にも意見や気持ちがあることに気づき、いろいろな考えを尊重する態度を育てる。 他国の人々と進んで関わり、よりよい関係をを築こうとする大切さに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。 ものごとの奥には普遍的な真理があることに気づき、探究しようとする態度を育てる。 芸術鑑賞会と関連させ、美しいものに触れる体験を通して、すがすがしい心情を育てる。 行動が自分の好みや利害にとらわれていないか考え、誰とでも同じように公正、公平に接しようとする心情を育てる。

3 学 期	10	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。【D 自然愛護】 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。【A 節度、節制】 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立つことをすること。【C 勤労、公共の精神】 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。【A 個性の伸長】 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。【D よりよく生きる喜び】 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとしている。 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けている。 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立とうとしている。 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこととしている。 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばそうとする。 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道 ・校内実習 ・校内実習 ・ともくんの字 ・ぼくのこと、きみのこと ・そういうものにわたしはなりたいたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道とあわせて、植物の世話を通して、生長の喜びに気付き、動植物に親しみを持とうとする心情を育てる。 ・校内実習と関連させ、どんな物もそれを作った人がいること、物に込められた思いに気付き、物やお金を大切にしようとする態度を養う。 ・校内実習と関連させ、自分のした仕事、みな喜びに繋がっていることに気付き、進んで仕事をしようとする態度を養う。 ・勉強や仕事に一生懸命取り組むことの大切さや、やらなければならないことを成し遂げる充実感について考え、しっかりやりきろうとする心情を育てる。 ・自分の長所に気付き、自分の良さを伸ばしていこうとする心情を育てる。 ・人間には強さと弱さがあることに気付き、克服しようとする気高さに誇りを感じる心情を育てる。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて下学年の題材を取り上げることもある。 ・写真・スライド・動画を活用し、視覚的に伝わりやすいようにする。 			

単位数 / 配当時間	生徒	担当者	教科書 / 副教材
1 / 35	2学年 18名		小学校道徳教科書各種

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践的な態度を養う。 A 主として自分自身に関する事 B 主として人との関わりに関する事 C 主として集団や社会との関わりに関する事 D 主として生命や自然、崇高な物との関わりに関する事
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めようとする事。【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとする事。【B 友情、信頼】 時と場所をわきまえて、礼儀たたく真心をもって接すること。【B 礼儀】 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じること。【B 感謝】 法やまじりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。【C 規則の遵守】 誠実に、明るい心で生活すること。【A 正直、誠実】 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。【D 生命の尊さ】 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。【B 親切、思いやり】 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実に努めようとしている。 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとしている。 時と場所をわきまえて、礼儀たたく真心をもって接しようとしている。 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じようとしている。 法やまじりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たそうとしている。 誠実に、明るい心で生活しようとしている。 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重しようとしている。 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもとうとしている。 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級びらき、学年びらき 遠足事前事後学習 青いアルバム 母の日、父の日 交通安全教室 子だめき、ボン 平和学習 平和学習 人権教室 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度の新しいクラスメイトや教師との出会いに関連させ、よりよい学級作りに取り組む。 遠足の事前事後学習と関連させ、友情や信頼について考えられるようにする。 新しい先生や、先輩・後輩に明るく接しようとする心情を育てる。 母の日、父の日にあわせ、支えてくれる家族への感謝に気づけるようにする。 交通安全教室に関連させ、ルールやまじりを守ろうとする態度を育てる。 自分の言動に対して、うそやごまかしをしないで行動する心情を育てる。 平和学習とあわせて、あたりまえの毎日が迎えられることに喜びを感じる心情を育てる。 平和学習とあわせて、郷土の文化が生活の密着していることに気づき、親しみを持とうとする心情を育てる。 人権教室とあわせて、相手のことを考え、親切にしていこうとする態度を養う。
2 学期	13	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つこととする事。【C 家族愛、家庭生活の充実】 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をすること。【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。【B 相互理解】 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努める事。【C 国際理解、国際親善】 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。【A 真理の探究】 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。【D 感動、畏敬の念】 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める事。【C 公正、公平、社会正義】 	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをしようとしている。 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をしようとする。 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする。 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めようとしている。 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつようとしている。 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもとうとしている。 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 雨上がり はなせばわかる 行ってみたいな ペンギンは水の中を飛ぶ鳥だ 芸術鑑賞会 およげないりすさん 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日とあわせて、家族のために働く喜びに気づき、家族のために進んで手伝おうとする態度を養う。 良いことと悪いことを区別し、小さなことでも、人としてはならないことはしないという判断力を育てる。 自分と同じように相手にも意見や気持ちがあることに気づき、いろいろな考えを尊重する態度を育てる。 他国の人々と進んで関わり、よりよい関係をを築こうとする大切さに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。 ものごとの奥には普遍的な真理があることに気づき、探究しようとする態度を育てる。 芸術鑑賞会と関連させ、美しいものに触れる体験を通して、すがすがしい心情を育てる。 行動が自分の好みや利害にとらわれていないか考え、誰とでも同じように公正、公平に接しようとする心情を育てる。

3 学 期	10	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。【D 自然愛護】 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。【A 節度、節制】 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立つことをすること。【C 勤労、公共の精神】 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。【A 個性の伸長】 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。【D よりよく生きる喜び】 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとしている。 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けようとしている。 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立とうとしている。 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこととしている。 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばそうとする。 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道 ・校内実習 ・校内実習 ・がんばれポポ ・絵がすき海がすき ・そういうものにわたしはなりたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道とあわせて、植物の世話を通して、生長の喜びに気付き、動植物に親しみを持つようとする心情を育てる。 ・校内実習と関連させ、どんな物もそれを作った人がいること、物に込められた思いに気付き、物やお金を大切にしようとする態度を養う。 ・校内実習と関連させ、自分のした仕事、みんなの喜びに繋がっていることに気付き、進んで仕事をしようとする態度を養う。 ・勉強や仕事に一生懸命取り組むことの大切さや、やらなければいけないことを成し遂げる充実感について考え、しっかりやりきろうとする心情を育てる。 ・自分の長所に気付き、自分の良さを伸ばしていこうとする心情を育てる。 ・人間には強さと弱さがあることに気付き、克服しようとする気高さに誇りを感じる心情を育てる。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて下学年の題材を取り上げることもある。 ・写真・スライド・動画を活用し、視覚的に伝わりやすいようにする。 			

単位数 / 配当時数	生徒	担当者	教科書 / 副教材
1 / 35	3学年 21名		小学校道徳教科書各種

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践的な態度を養う。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高な物との関わりに関すること			
学期	時数	単元・題材の目標	学びを見取る視点	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実を努めようとする。【C よりよい学校生活、集団生活の充実】 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとする。【B 友情、信頼】 時と場所をわきまえて、礼儀ただししく真心をもって接すること。【B 礼儀】 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じること。【B 感謝】 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。【C 規則の遵守】 誠実に、明るい心で生活すること。【A 正直、誠実】 生命が多くての生命のつながりの中にあるかけがえないものであることを理解し、生命を尊重すること。【D 生命の尊さ】 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつこと。【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。【B 親切、思いやり】 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合ってよりよい学級や学校をつくるとともに、様々な集団の中で自分の役割を自覚して集団生活の充実を努めようとしている。 友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていこうとしている。 時と場所をわきまえて、礼儀ただししく真心をもって接しようとしている。 日々の生活が家族や過去からの人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに応じようとしている。 法やさまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たそうとしている。 誠実に、明るい心で生活しようとしている。 生命が多くての生命のつながりの中にあるかけがえないものであることを理解し、生命を尊重しようとしている。 わが国の郷土の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもとうとしている。 誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学級びらき、学年びらき 遠足事前事後学習 広がるあいさつ 母の日、父の日 交通安全教室 まどガラスと魚 平和学習 平和学習 人権教室 	<ul style="list-style-type: none"> 新年度の新しいクラスメイトや教師との出会いに関連させ、よりよい学級作りに取り組む。 遠足の事前事後学習と関連させ、友情や信頼について考えられるようにする。 新しい先生や、先輩・後輩に明るく接しようとする心情を育てる。 母の日、父の日にあわせ、支えてくれる家族への感謝に気づけるようにする。 交通安全教室に関連させ、ルールやさまりを守ろうとする態度を育てる。 自分の言動に対して、うそやごまかしをしないで行動する心情を育てる。 平和学習とあわせて、あたりまえの毎日が迎えられることに喜びを感じる心情を育てる。 平和学習とあわせて、郷土の文化が生活の密着していることに気づき、親しみを持とうとする心情を育てる。 人権教室とあわせて、相手のことを考え、親切にしていこうとする態度を養う。
2 学期	13	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをすること。【C 家族愛、家庭生活の充実】 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をすること。【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。【B 相互理解】 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めること。【C 国際理解、国際親善】 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつこと。【A 真理の探究】 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつこと。【D 感動、畏敬の念】 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めること。【C 公正、公平、社会正義】 	<ul style="list-style-type: none"> 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをしようとしている。 自由を大切にし、自立的に判断し、責任のある行動をしようとする。 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする。 他国の人々や文化について理解し、日本人としての自覚をもって国際親善に努めようとしている。 真理を大切にし、物事を探究しようとする心をもつようとしている。 美しいものや気高いものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもとうとしている。 誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 心にひびくかねの音 みんなの学級会 アメリカから来たサラさん ペンギンは水の中を飛び鳥だ 芸術鑑賞会 しんぱんは自分たちで 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日とあわせて、家族のために働く喜びに気づき、家族のために進んで手伝おうとする態度を養う。 良いことと悪いことを区別し、小さなことでも、人としてはならないこととはしないという判断力を育てる。 自分と同じように相手にも意見や気持ちがあることに気づき、いろいろな考えを尊重する態度を育てる。 他国の人々と進んで関わり、よりよい関係を気づこうとすることの大切さに気づき、他国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる。 ものごとの奥には普遍的な真理があることに気づき、探究しようとする態度を育てる。 芸術鑑賞会と関連させ、美しいものに触れる体験を通して、さすがにいい心情を育てる。 行動が自分の好みや利害にとらわれていないか考え、誰とでも同じように公正、公平に接しようとする心情を育てる。

3 学 期	10	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にすること。【D 自然愛護】 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けること。【A 節度、節制】 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立つことをすること。【C 勤労、公共の精神】 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと。【A 個性の伸長】 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じる。【D よりよく生きる喜び】 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとしている。 ・安全に気をつけることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛けるようとしている。 ・働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために焼くに立つようとしている。 ・より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くようとしている。 ・自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばそうとする。 ・よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道 ・校内実習 ・校内実習 ・高校受検 ・鬼太郎をかいたゲゲさん ・そういうものにわたしはなりたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢運道とあわせて、植物の世話を通して、生長の喜びに気付き、動植物に親しみを持とうとする心情を育てる。 ・校内実習と関連させ、どんな物もそれを作った人がいること、物に込められた思いに気付き、物やお金を大切にしようとする態度を養う。 ・校内実習と関連させ、自分のした仕事、みな喜びに繋がっていることに気付き、進んで仕事をしようとする態度を養う。 ・受検と関連させ、勉強や仕事に一生懸命取り組むことの大切さや、やらなければいけないことを成し遂げる充実感について考え、しっかりやりきろうとする心情を育てる。 ・自分の長所に気付き、自分の良さを伸ばしていこうとする心情を育てる。 ・人間には強さと弱さがあることに気付き、克服しようとする気高さに誇りを感じる心情を育てる。
留意点 引継ぎ等		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて下学年の題材を取り上げることもある。 ・写真・スライド・動画を活用し、視覚的に伝わりやすいようにする。 			

令和6年度 中学部 1年(Ⅱ課程)総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	1学年8名		図書・プリント・動画等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (思判表力) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、課題に取り組んだ経験をまとめ・表現することができるようにする。 (学・人) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	(知及技) 戦争について知ることができる。 (思判表力) 平和を希求する態度を育むことができる。 (学・人) 学習活動に主体的・協働的に取り組むことができる。	(知・技) 戦争について知ろうとしている。 (思・判・表) 平和を希求する態度を育もうとしている。 (主学) 学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	平和学習	・平和について学習する。 ・沖縄戦の悲惨さを学び、平和の大切さを確認する。
	5	(知及技) 高嶺中学校について知ることができる。 (思判表力) 出会いの素晴らしさや共に活動する楽しさを知ることができる。 (学・人) 自分のチームや役割がわかり、活動に参加することができる。	(知・技) 高嶺中学校について知ろうとしている。 (思・判・表) 出会いの素晴らしさや共に活動する楽しさを感じようとしている。 (主学) 自分のチームや役割がわかり活動に参加しようとしている。	高嶺中学校との交流会 (学校間交流)	・交流会(共同学習)を通して、共に学びお互いの理解を深める。
2 学期	9	(知及技) 沖縄や地域の文化について知ることができる。 (思判表力) 沖縄、地域の文化について考える。文化について調べようとしていたり、発表する。 (学・人) 自分で調べ、発表する。活動に参加する。	(知・技) 沖縄や地域の文化について知ろうとしている。 (思・判・表) 沖縄、地域の文化について考えようとしている。文化について調べようとしていたり、発表しようとしている。 (主学) 自分で調べること、発表しようとする意欲がある。活動に参加しようとしている。	地域について調べてみよう	・沖縄の文化について学習する。 ・伝統行事や文化について調べ、新聞を作ったり発表を行う。
	10	(知及技) 食べ物(給食)に興味関心を持ち、知ることができる。 (思判表力) 健康的な食のあり方を考えるとともに、季節や地域の料理を調べたり、発表をすることができる。 (学・人) 自分で調べ、発表する。活動に参加することができる。	(知・技) 食べ物(給食)に興味関心を持ち、知ろうとしている。 (思・判・表) 健康的な食のあり方を考えようとしている。季節や地域の料理を調べようとしていたり、発表しようとしている。 (主学) 自分で調べること、発表しようとする意欲がある。活動に参加しようとしている。	食育	・食べ物(給食)に関することを興味関心を持って自ら課題を見つける。 ・課題について調べたり、わかったことを新聞を作ったり発表を行う。
3 学期	7	(知及技) 自分の役割を知ることができる。 (思判表力) 活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組むことができる。 (学・人) 仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組む。	(知・技) 自分の役割を知ろうとしている。 (思・判・表) 活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組もうとしている。 (主学) 仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	校内実習	・生徒の実態に即した作業内容を設定する。教師や班の仲間と日課に沿って、協力して一連の作業に取り組む。
	1	(知及技) 販売学習において必要な準備物や接客スキルを知ることができる。 (思判表力) 販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知る。 (学・人) 仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組む。	(知・技) 販売学習において必要な準備物や接客スキルを知ろうとしている。 (思・判・表) 販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知ろうとしている。 (主学) 仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	販売学習	・販売に向けての準備や販売の経験を通して、流通・経済の基本を知り、将来の社会生活、職業選択について意識を持つ。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度 中学部 2年(Ⅱ課程)総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	2学年18名		図書・プリント・動画等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (思判表力) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、課題に取り組んだ経験をまとめ・表現することができるようにする。 (学・人) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	(知及技)戦争について知ることができる。 (思判表力)平和を希求する態度を育むことができる。 (学・人)自分で調べようとしていたり、活動に参加することができる。	(知・技)戦争について知ろうとしている。 (思・判・表)平和を希求する態度を育もうとしている。 (主学)自分で調べようとしていたり、活動に参加しようとしている。	平和学習	・平和について学習する。 ・沖繩戦の悲惨さを学び、平和の大切さを確認する。
	5	(知及技)高嶺中学校について知ることができる。 (思判表力)出会いの素晴らしさや共に活動する楽しさを知ることができる。 (学・人)自分のチームや役割がわかり、活動に参加することができる。コミュニケーションの取り方やマナーを身につけることができる。	(知・技)高嶺中学校について知ろうとしている。 (思・判・表)出会いの素晴らしさや共に活動する楽しさを感じようとしている。 (主学)自分のチームや役割がわかり活動に参加しようとしている。コミュニケーションの取り方やマナーを身につけようとしている。	高嶺中学校との交流会 (学校間交流)	・交流会(共同学習)を通して、共に学びお互いの理解を深める。
2 学期	19	(知及技)修学旅行の目的や意義について知ることができる。修学旅行の行き先や九州地方について自分に必要な情報を収集したり、発表したりすることができる。 (思判表力)情報収集の手段を適切に選択し、調べたことをまとめ表現することができる。 (学・人)自分で調べようとしていたり、活動に参加することができる。	(知・技)修学旅行の行き先を調べ、知ろうとしている。修学旅行の行き先や九州地方について自分に必要な情報を収集したり、発表したりしようとしている。 (思・判・表)情報収集の手段を適切に選択し、調べたことをまとめ表現しようとしている。 (主学)自分で調べようとしていたり、活動に参加しようとしている。	九州の文化に触れよう	・修学旅行の事前事後学習 ・九州の文化について学び、興味関心を深める。
3 学期	7	(知及技)自分の役割を知ることができる。 (思判表力)活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組むことができる。 (学・人)仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組む。	(知・技)自分の役割を知ろうとしている。 (思・判・表)活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組もうとしている。 (主学)仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	校内実習	・生徒の実態に即した作業内容を設定する。教師や班の仲間と日課に沿って、協力して一連の作業に取り組む。
	1	(知及技)販売学習において必要な準備物や接客スキルを知ることができる。 (思判表力)販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知ることができる。 (学・人)仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組むことができる。	(知・技)販売学習において必要な準備物や接客スキルを知ろうとしている。 (思・判・表)販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知ろうとしている。 (主学)仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	販売学習	・販売に向けての準備や販売の経験を通して、流通・経済の基本を知り、将来の社会生活、職業選択について意識を持つ。
留意点 引継ぎ等					

令和6年度 中学部3年(Ⅱ課程)総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1/35	3学年21名		図書・プリント・動画等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (思判表力) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、課題に取り組んだ経験をまとめ・表現することができるようにする。 (学・人) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技)事業所ではどのような仕事をしているか知る。 (思判表力)どのような仕事があるかを調べたり、まとめたりすることができる。 (学・人)自分の進路について考え、学習活動に主体的・協働的に取り組むことができる。	(知・技)事業所ではどのような仕事をしているか知ろうとしている。 (思・判・表)どのような仕事があるかを調べたり、まとめたりしようとしている。 (主学)自分の進路について考え、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	職場見学	・本校卒業生が通う主な進路先について学習する。 ・職業について調べ、発表する。
	3	(知及技)戦争について知ることができる。 (思判表力)平和を希求する態度を育むことができる。 (学・人)自分で調べようとしたり、活動に参加することができる。	(知・技)戦争について知ろうとしている。 (思・判・表)平和を希求する態度を育もうとしている。 (主学)自分で調べようとしたり、活動に参加しようとしている。	平和学習	・平和について学習する。 ・沖縄戦の悲惨さを学び、平和の大切さを確認する。
2 学期	10	(知及技)卒業後の進学・就職を意識して日々の活動に取り組むことができる。 (思判表力)進路に必要な事柄について自分で課題を立てて、情報を集め、まとめたり、表現することができる。 (学・人)活動を最後まで頑張る態度や意欲を持つことができる。	(知・技)卒業後の進学・就職を意識して日々の活動に取り組もうとしている。 (思・判・表)進路に必要な事柄について自分で課題を立てて、情報を集め、まとめたり、表現しようとしている。 (主学)活動を最後まで頑張る態度や意欲を持つようとしている。	進路学習	・日課に沿って時間を守り、諸活動に取り組む。また進路選択の面談や3学年における入試にむけた指導を行う。
	9	(知及技)修学旅行の目的や意義について知ることができる。修学旅行の行き先や九州地方について自分に必要な情報を収集したり、発表したりすることができる。 (思判表力)情報収集の手段を適切に選択し、調べたことをまとめ表現することができる。 (学・人)自分で調べようとしたり、活動に参加することができる。	(知・技)修学旅行の行き先を調べ、知ろうとしている。修学旅行の行き先や九州地方について自分に必要な情報を収集したり、発表したりしようとしている。 (思・判・表)情報収集の手段を適切に選択し、調べたことをまとめ表現しようとしている。 (主学)自分で調べようとしたり、活動に参加しようとしている。	九州の文化に触れよう	・修学旅行の事前事後学習 ・九州の文化について学び、興味関心を深める。
3 学期	7	(知及技)自分の役割を知ることができる。 (思判表力)活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組むことができる。 (学・人)仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組む。	(知・技)自分の役割を知ろうとしている。 (思・判・表)活動内容が分かり、見通しを持って活動に取り組もうとしている。 (主学)仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	校内実習	・生徒の実態に即した作業内容を設定する。教師や班の仲間と日課に沿って、協力して一連の作業に取り組む。
	1	(知及技)販売学習において必要な準備物や接客マナー・スキルを知ることができる。 (思判表力)販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知ることができる。 (学・人)仕事と自分との関わりに関心を持ち、今後の学習に対し積極的に取り組むことができる。	(知・技)販売学習において必要な準備物や接客マナー・スキルを知ろうとしている。 (思・判・表)販売の体験を通して金銭のやりとりや流通の仕組みを知ろうとしている。 (主学)仕事と自分との関わりに関心を持ち今後の学習に対し積極的に取り組もうとしている。	販売学習	・販売に向けての準備や販売の経験を通して、流通・経済の基本を知り、将来の社会生活、職業選択について意識を持つ。
留意点 引継ぎ等					

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1／70	1学年 8名		動画等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。 【学級活動】、【生徒会活動】、【学校行事】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・入学式を通して、厳粛で清新な気分を味わい、新入生としての自覚を持つ。【学校行事(1)】	・入学式を通して、厳粛で清新な気分を味わい、新入生としての自覚を持つようとしている。	・入学式	・儀式的行事を通して、育めるようにする。
		・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践する。【学級活動(1)ア】	・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践しようとしている。	・学部開き ・学年開き ・学級開き	・学級目標をみんなで相談し決められるようにする。
		・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しよう意識する。【学級活動(2)エ】	・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しようとしている。	・身体計測 ・各種検診	・検診等を通して健全な発達を意識できるようにする。
		・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくる。【学級活動(2)ア】	・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくらうとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図る。【学級活動(1)ウ】	・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活をよりよいものにしてようとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践する。【生徒会活動(1)】	・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。	・児童生徒総会	・児童生徒会の一員であることに気づき、協力して活動できるようにする。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・避難訓練(火災、不審者対応)	・安全な行動ができるよう、避難の仕方や経路を知る。
・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・交通安全教室(事前・事後学習)	・交通ルールを守り、安全に歩行する。		
2 学期	13	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用する。【学級活動(3)ア】	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用しようとしている。	・読書月間	・様々な種類の本を楽しめるようにする。
		・文化や芸術に親しむ。【学校行事(2)】	・文化や芸術に親しもうとしている。	・芸術鑑賞会(事前・事後学習)	・音楽鑑賞、観劇、ダンス等に触れる。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・地震津波避難訓練(事前・事後学習)	・迅速に高台への避難ができるようにする。
		・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動できる。【学級活動(3)イ】	・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動しようとしている。	・校外学習(事前・事後学習)	・公共の場でのマナーが身につくようにする。

3 学期	10	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを体験し、勤労観・職業観を養う。【学校行事(5)】	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを味わおうとしている。	・販売会にむけて	・販売会にむけて生産してきた商品を確認し、販売に必要な事柄について学習する。
		・日頃の学習活動の成果を発表できる。【学校行事(2)】	・日頃の学習活動の成果を発表しようとしている。	・学習発表会	・各教科の学習成果をまとめ、それぞれの表現で発表する。
		・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出する。【生徒会活動(1)】	・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出しようとしている。	・生徒会役員選挙告示 ・生徒会役員選挙	・生徒会役員選挙を通して、将来の選挙の取り組み方や投票の方法を学ぶ。
		・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくる。【学級活動(2)ア】	・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくろうとしている。	・三年生を送る会	・三年生の卒業前に交流を深め、ともに過ごした学校生活を振り返る。
		・三年生の卒業を祝い、清新な気分を味わう。【学校行事(1)】	・三年生の卒業を祝い、清新な気分を味わおうとする。	・卒業式	・三年生の門出を祝う。
通年	35	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもつ。【学校行事(1)】	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもとうとしている。	・始業式、終業式、修了式	・儀式的行事
		・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践する。【学級活動(1)イ】	・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践しようとしている。	・学年集会	・役割をもち、集会を計画する。
		・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たそうとしている。	・当番活動、清掃活動	・話し合い活動、係決め
		・目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えることができる。【学級活動(3)ウ】	目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えようとしている。	・キャリアパスポート	・自己の目標と達成に向けた課題設定をし、振り返る。
短い時間の指導	35	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚し、それを果たそうとしている。友だちと協力しようとしている。	・給食準備、片付け	・給食の準備、片付け
留意点 引継ぎ等		・短い時間の指導(35)は、配当時数に含まない。			

単位数 ／配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1／70	2学年 18名		動画等

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。 【学級活動】、【生徒会活動】、【学校行事】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・入学式を通して、厳粛で清らかな気分を味わい、新入生を迎え入れる。【学校行事（1）】	・入学式を通して、厳粛で清らかな気分を味わい、二年生としての自覚を持つようとしている。	・入学式	・儀式的行事を通して、育めるようにする。
		・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践する。【学級活動（1）ア】	・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践しようとしている。	・学部開き ・学年開き ・学級開き	・学級目標をみんなで相談し決められるようにする。
		・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しよう意識する。【学級活動（2）エ】	・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しようとしている。	・身体計測 ・各種検診	・検診等を通して健全な発達を意識できるようにする。
		・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくる。【学級活動（2）ア】	・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくらうとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図る。【学級活動（1）ウ】	・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活をよりよいものにしようとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践する。【生徒会活動（1）】	・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。	・児童生徒総会	・児童生徒会の一員であることに気づき、協力して活動できるようにする。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事（3）】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・避難訓練（火災、不審者対応）	・安全な行動ができるよう、避難の仕方や経路を知る。
・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事（3）】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・交通安全教室（事前・事後学習）	・交通ルールを守り、安全に歩行する。		
2 学期	13	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用する。【学級活動（3）ア】	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用しようとしている。	・読書月間	・様々な種類の本を楽しめるようにする。
		・文化や芸術に親しむ。【学校行事（2）】	・文化や芸術に親しもうとしている。	・芸術鑑賞会（事前・事後学習）	・音楽鑑賞、観劇、ダンス等に触れる。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事（3）】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・地震津波避難訓練（事前・事後学習）	・迅速に高台への避難ができるようにする。
		・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動できる。【学級活動（3）イ】	・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動しようとしている。	・修学旅行（事前・事後学習）	・公共の場でのマナーが身につくようにする。

3 学期	10	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを体験し、勤労観・職業観を養う。【学校行事(5)】	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを味わおうとしている。	・販売会にむけて	・販売会にむけて生産してきた商品を確認し、販売に必要な事柄について学習する。
		・日頃の学習活動の成果を発表できる。【学校行事(2)】	・日頃の学習活動の成果を発表しようとしている。	・学習発表会	・各教科の学習成果をまとめ、それぞれの表現で発表する。
		・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出する。【生徒会活動(1)】	・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出しようとしている。	・生徒会役員選挙告示 ・生徒会役員選挙	・生徒会役員選挙を通して、将来の選挙の取り組み方や投票の方法を学ぶ。
		・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくる。【学級活動(2)ア】	・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくろうとしている。	・三年生を送る会	・三年生の卒業前に交流を深め、ともに過ごした学校生活を振り返る。
		・三年生の卒業を祝い、清新な気分を味わう。【学校行事(1)】	・三年生の卒業を祝い、清新な気分を味わおうとする。	・卒業式	・三年生の門出を祝う。
通年	35	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもつ。【学校行事(1)】	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもとうとしている。	・始業式、終業式、修了式	・儀式的行事
		・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践する。【学級活動(1)イ】	・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践しようとしている。	・学年集会	・役割をもち、集会を計画する。
		・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たそうとしている。	・当番活動、清掃活動	・話し合い活動、係決め
		・目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えることができる。【学級活動(3)ウ】	目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えようとしている。	・キャリアパスポート	・自己の目標と達成に向けた課題設定をし、振り返る。
短い時間の指導	35	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚し、それを果たそうとしている。友だちと協力しようとしている。	・給食準備、片付け	・給食の準備、片付け
留意点 引継ぎ等		・短い時間の指導(35)は、配当時数に含まない。			

単位数 /配当時数	生徒	担当者	教科書／副教材
1 / 70	3学年 21名		動画等

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力)集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方について考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。 【学級活動】、【生徒会活動】、【学校行事】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・入学式を通して、厳粛で清らかな気分を味わい、新入生を迎え入れる。【学校行事(1)】	・入学式を通して、厳粛で清らかな気分を味わい、最上級生としての自覚を持つようとしている。	・入学式	・儀式的行事を通して、育めるようにする。
		・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践する。【学級活動(1)ア】	・学級生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践しようとしている。	・学部開き ・学年開き ・学級開き	・学級目標をみんなで相談し決められるようにする。
		・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しようとする意識する。【学級活動(2)エ】	・節度ある生活を送り、心身の健康を保持増進しようとしている。	・身体計測 ・各種検診	・検診等を通して健全な発達を意識できるようにする。
		・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくる。【学級活動(2)ア】	・自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を發揮しながらよりよい集団生活をつくらうとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図る。【学級活動(1)ウ】	・生徒会など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活をよりよいものにしようとしている。	・新入生歓迎会	・クラスの友達や先輩との交流を通して中学部への所属間を高め、よりよい人間関係を築けるようにする。
		・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践する。【生徒会活動(1)】	・生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。	・児童生徒総会	・児童生徒会の一員であることに気づき、協力して活動できるようにする。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・避難訓練(火災、不審者対応)	・安全な行動ができるよう、避難の仕方や経路を知る。
・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・交通安全教室(事前・事後学習)	・交通ルールを守り、安全に歩行する。		
2 学期	13	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用する。【学級活動(3)ア】	・自主的に学習する場として、学校図書館を活用しようとしている。	・読書月間	・様々な種類の本を楽しめるようにする。
		・文化や芸術に親しむ。【学校行事(2)】	・文化や芸術に親しもうとしている。	・芸術鑑賞会(事前・事後学習)	・音楽鑑賞、観劇、ダンス等に触れる。
		・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付ける。【学校行事(3)】	・事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動を身に付けようとしている。	・地震津波避難訓練(事前・事後学習)	・迅速に高台への避難ができるようにする。
		・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動できる。【学級活動(3)イ】	・公共施設の利用の仕方やマナーを学び、行動しようとしている。	・校外学習(事前・事後学習)	・公共の場でのマナーが身につくようにする。

3 学期	10	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを体験し、勤労観・職業観を養う。【学校行事(5)】	・販売会を通して勤労の尊さや生産の喜びを味わおうとしている。	・販売会にむけて	・販売会にむけて生産してきた商品を確認し、販売に必要な事柄について学習する。
		・日頃の学習活動の成果を発表できる。【学校行事(2)】	・日頃の学習活動の成果を発表しようとしている。	・学習発表会	・各教科の学習成果をまとめ、それぞれの表現で発表する。
		・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出する。【生徒会活動(1)】	・生徒会の計画や運営を通し、望ましい人間関係の育成と問題解決のための自主的、実践的態度の育成を目指し、次年度に向けて新しい役員を選出しようとしている。	・生徒会役員選挙告示 ・生徒会役員選挙	・生徒会役員選挙を通して、将来の選挙の取り組み方や投票の方法を学ぶ。
		・目標を持って、生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心を照らして考える。【学級活動(3)ウ】	・目標を持って、生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心を照らして考えようとしている。	・進学、受検に向けて	・自分の進路について考える。
		・自らの卒業を祝い、清新な気分を味わう。【学校行事(1)】	・自らの卒業を祝い、清新な気分を味わおうとする。	・卒業式	・三年生の門出を祝う。
通年	35	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもち。【学校行事(1)】	・学校生活に有意義な変化や折り目を付け、新しい生活への期待感をもちようとしている。	・始業式、終業式、修了式	・儀式的行事
		・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践する。【学級活動(1)イ】	・学級、学年でより充実した学校生活を送るため、集会を計画し、協力して実践しようとしている。	・学年集会	・役割をもち、集会を計画する。
		・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・清掃など当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たそうとしている。	・当番活動、清掃活動	・話し合い活動、係決め
		・目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えることができる。【学級活動(3)ウ】	目標を持ち、そのためになにをするべきかを考えようとしている。	・キャリアパスポート	・自己の目標と達成に向けた課題設定をし、振り返る。
短い時間の指導	35	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚して協働することの意義を理解し、役割を果たすことができる。【学級活動(3)イ】	・給食の準備や片づけなど当番活動等の自己の役割を自覚し、それを果たそうとしている。友だちと協力しようとしている。	・給食準備、片付け	・給食の準備、片付け
留意点 引継ぎ等		・短い時間の指導(35)は、配当時数に含まない。			